資料2

京田辺市
生涯学習に関するアンケート調査
（個人・団体・区 自治会）報告書

令和８年９月

京都府 京田辺市

目次

Ⅰ　アンケート調査の概要 1

Ⅱ　生涯学習に関するアンケート（個人用）調査結果..... 2

Ⅲ　生涯学習に関するアンケート（団体用）調査結果..... 43

Ⅳ　生涯学習に関するアンケート（区・自治会用）調査結果... 57

Ⅰ　アンケート調査の概要

１　調査の目的

本調査は、市民の皆様や関係団体の生涯学習活動の状況や、その実態及び意識を把握し、市民全員が学びを通して地域に貢献し、地域のつながりを築き、地域課題を解決する生涯学習社会を目指す計画を推進するにあたり、基礎資料として活用するために実施しました。

２　調査概要

① 個人調査

- 調査地域　：京田辺市全域
- 調査対象　：市内にお住まいの 16 歳以上の方の中から 3,000 人を無作為に抽出
- 調査期間　：令和８年７月２日（木）～７月 17 日（金）
- 調査方法　：郵送による調査票の配布、郵送による調査票の回収または Web での調査

② 団体調査

- 調査地域　：京田辺市全域
- 調査対象　：主に市内の公共施設を拠点に活動されている団体
  （市体育協会、市文化協会、中央公民館登録サークル等）
- 調査期間　：令和８年７月２日（木）～７月 17 日（金）
- 調査方法　：郵送による調査票の配布、郵送による調査票の回収または Web での調査

③区・自治会調査

- 調査地域　：京田辺市全域
- 調査対象　：市内の区・自治会
- 調査期間　：令和８年７月２日（木）～７月 17 日（金）
- 調査方法　：郵送による調査票の配布、郵送による調査票の回収または Web での調査

３　回収結果

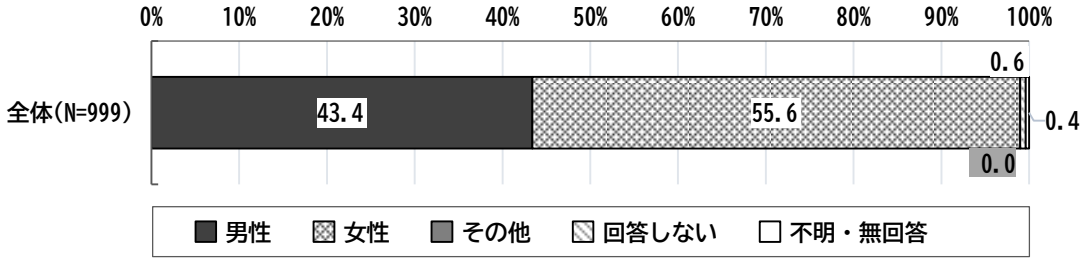
	配布数	有効回収数	有効回収率
①個人調査	3,000 件	紙　：596 件	33.3%
		Web：403 件	
②団体調査	100 件	紙　：　41 件	56.0%
		Web：　15 件	
③区・自治会調査	47 件	紙　：　24 件	76.6%
		Web：　12 件	

Ⅱ　生涯学習に関するアンケート（個人用）調査結果

１．あなた自身について

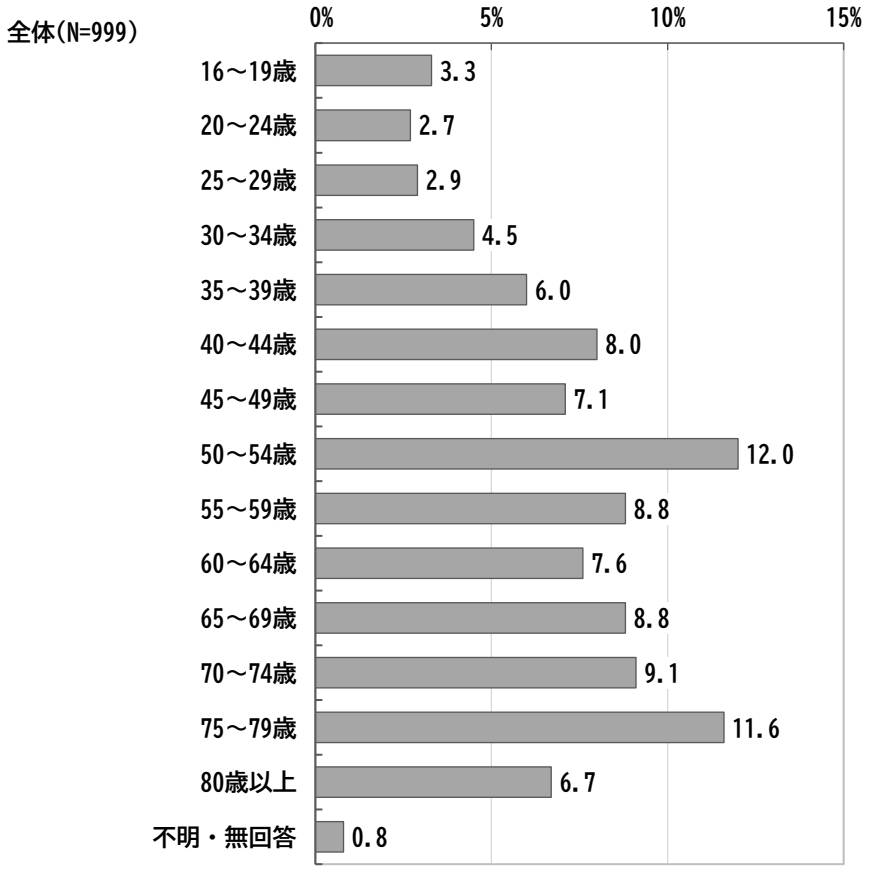
問１　あなたの性別について、お聞かせください。（ひとつだけ○）

性別についてみると、「男性」が 43.4%、「女性」が 55.6%、「回答しない」が 0.6%となっています。



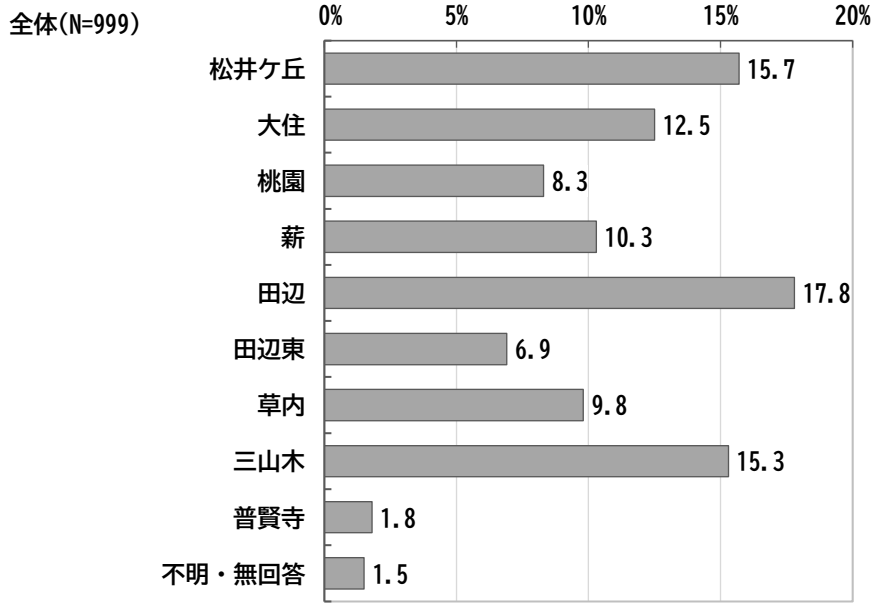
問２　あなたの年齢をお聞かせください。（ひとつだけ○）

年齢についてみると、「50～54 歳」が 12.0%と最も高く、次いで「75～79 歳」が 11.6%となっています。



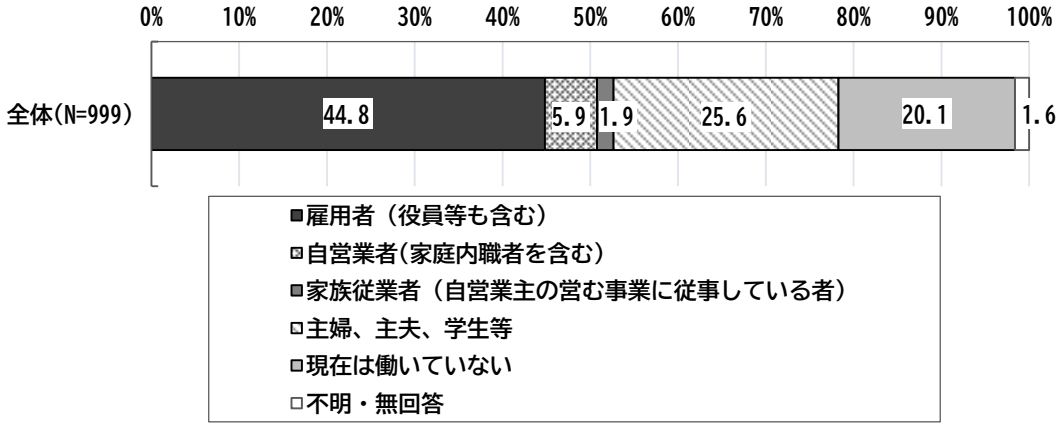
問３　あなたのお住まいの小学校区名をお聞かせください。（ひとつだけ○）

住んでいる小学校区名についてみると、「田辺」が 17.8%と最も高く、次いで「松井ケ丘」が 15.7%、「三山木」が 15.3%となっています。



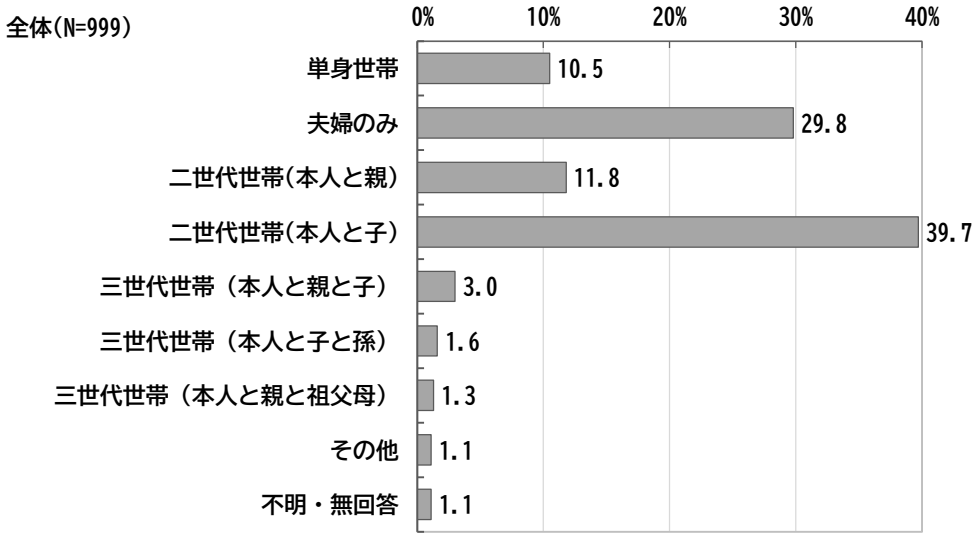
問４　あなたの現在のお仕事をお聞かせください。（ひとつだけ○）

職業についてみると、「雇用者（役員等も含む）」が 44.8%と最も高く、次いで「主婦、主夫、学生等」が 25.6%となっています。



問５　あなたの家族の形態をお聞かせください。（ひとつだけ○）

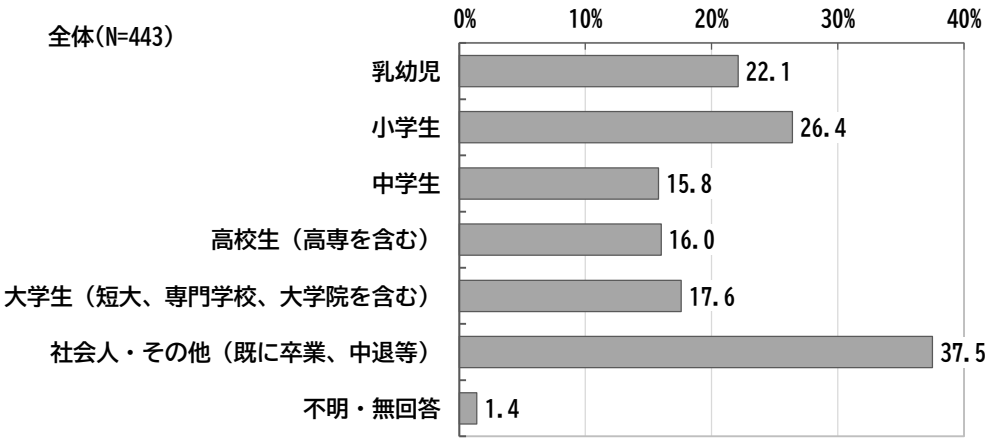
家族の形態についてみると、「二世代世帯(本人と子)」が 39.7%と最も高く、次いで「夫婦のみ」が 29.8%となっています。



【問５で「４.二世代世帯(本人と子)」、「５．三世代世帯(本人と親と子)」～「６．三世代世帯（本人と子と孫)」に○をつけた方におうかがいします。】

問６　子の年齢をお聞かせください。（○はいくつでも）

子の年代についてみると、「社会人・その他（既に卒業、中退等）」が 37.5%と最も高く、次いで「小学生」が 26.4%となっています。

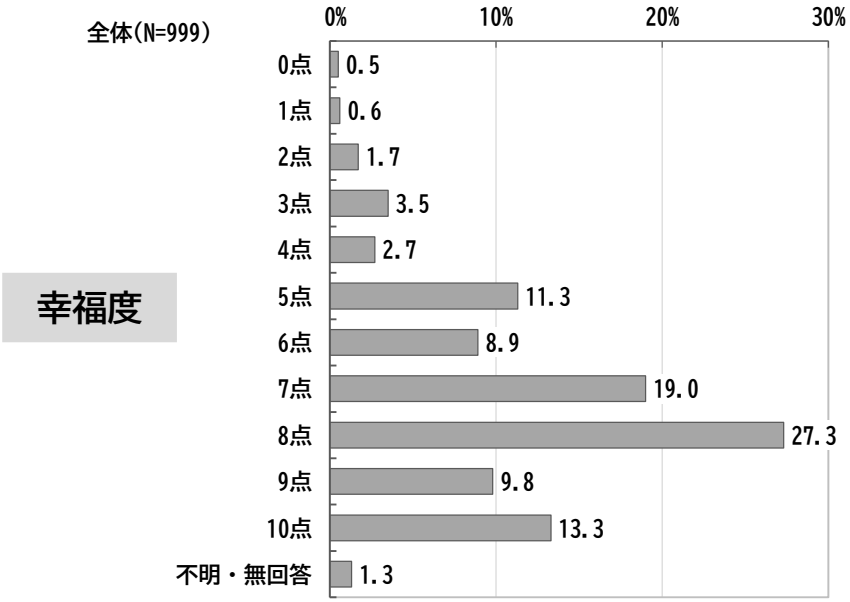


問７　あなたの幸福度について、教えてください。

※生涯学習に関する意識や活動状況と、わたしたちの健康や生きがいなどの心身ともに「良い状態」であることとの関係を探るためにお伺いします。

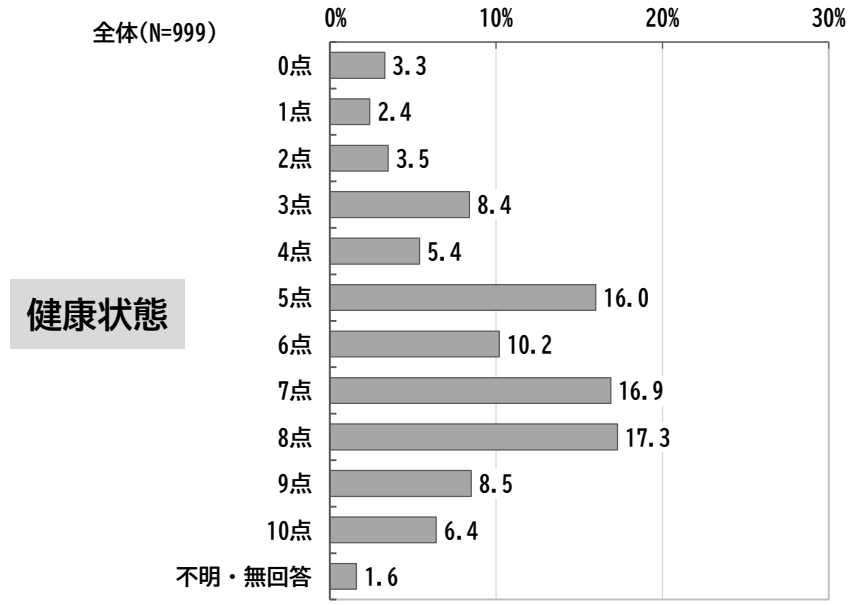
（１）現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を０点とすると、何点くらいになると思いますか。（ひとつだけ○）

幸福度についてみると、「８点」が 27.3％と最も高く、次いで「７点」が 19.0％となっています。



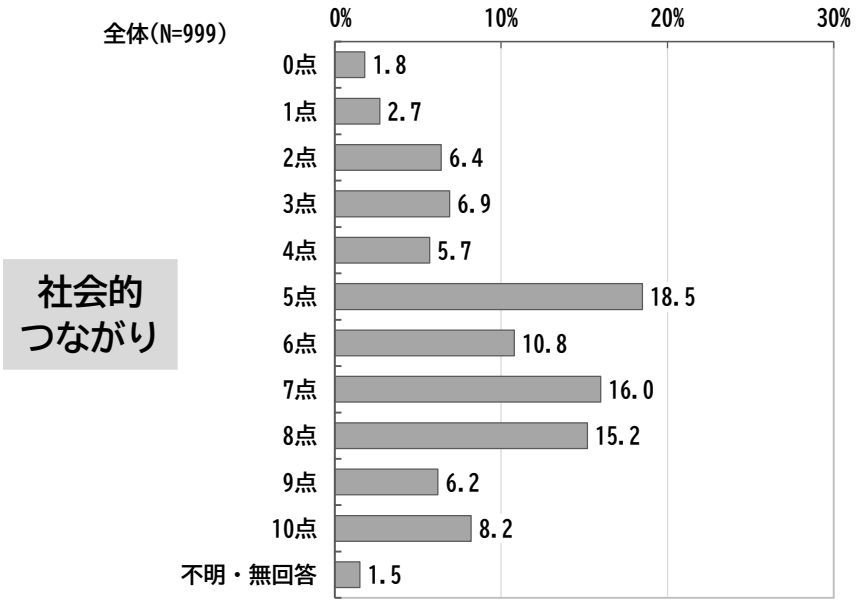
（２）現在、あなたの心身の健康状態はいかがですか。「とても良い」を 10 点、「良くない」を０点とすると、何点くらいになると思いますか。（ひとつだけ○）

健康状態についてみると、「８点」が 17.3％と最も高く、次いで「７点」が 16.9％、「５点」が 16.0％となっています。

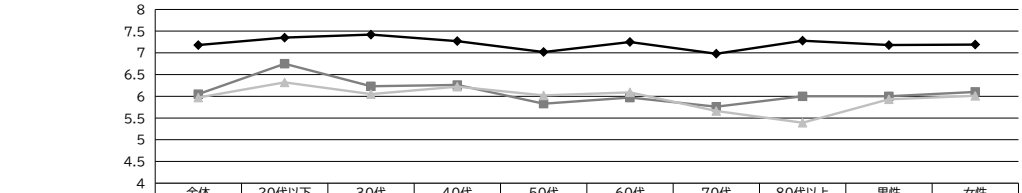


（３）現在、あなたの社会的なつながりはどうですか。「多くの人や団体とつながっている」を 10 点、「社会的に孤立している」を０点とすると、何点くらいになると思いますか。（ひとつだけ○）

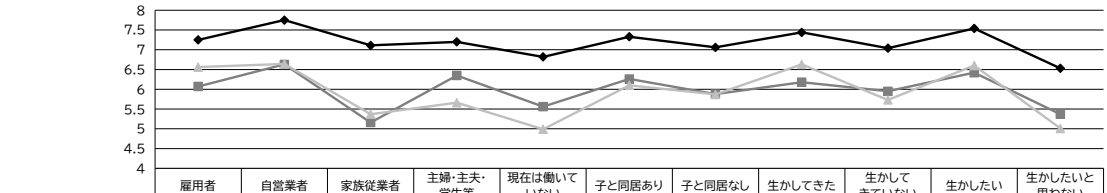
社会的つながりについてみると、「５点」が 18.5%と最も高く、次いで「７点」が 16.0%、「８点」が 15.2%となっています。



【参考】属性･学習成果の活用状況別におけるウェルビーイング指標



	全体	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	男性	女性
現在の幸福度	7.18	7.35	7.42	7.27	7.02	7.25	6.98	7.28	7.18	7.19
現在の心身の健康状態	6.05	6.75	6.23	6.26	5.83	5.97	5.76	6.00	6.00	6.1
現在の社会的つながり	5.97	6.32	6.05	6.22	6.02	6.09	5.66	5.39	5.93	6.01



	雇用者	自営業者	家族従業者	主婦･主夫･学生等	現在は働いていない	子と同居あり	子と同居なし	生かしてきた	生かしてきていない	生かしたい	生かしたいと思わない
現在の幸福度	7.25	7.75	7.11	7.2	6.82	7.33	7.06	7.44	7.04	7.54	6.53
現在の心身の健康状態	6.07	6.63	5.16	6.35	5.56	6.26	5.88	6.18	5.95	6.42	5.37
現在の社会的つながり	6.56	6.64	5.37	5.66	4.99	6.1	5.87	6.63	5.73	6.6	5.01

・心身の健康状態は 50 歳代・70 歳代、社会的つながりは 70 歳代以上で低い傾向がある。
・就業状況別では、自営業者はいずれの指標も比較的高く、現在働いていない人は、特に現在の社会的つながりが低い。
・学習成果を「生かしてきた」人は「生かしてきていない」人より、また「今後生かしたい」人は「生かしたいと思わない」人より、幸福度・心身の健康状態・社会的つながりの全ての項目で高い傾向にある。

2. あなたのこれまでの生涯学習の状況について

問8　あなたは、これまでに以下のような生涯学習※活動を行いましたか。（○はいくつでも）

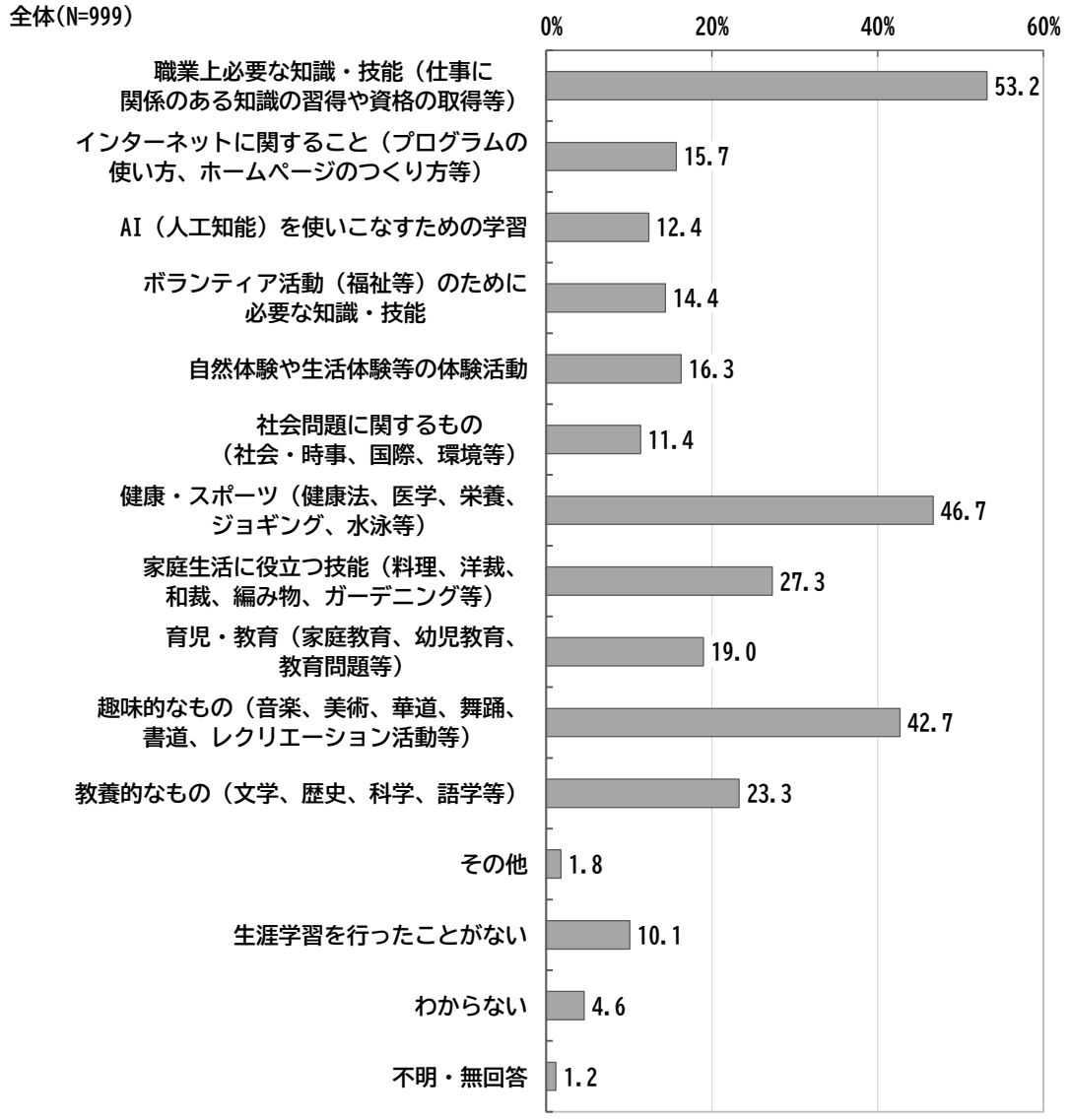
※生涯学習とは、豊かな生活を送るために、各個人が自発的意思に基づいて、生涯を通じて行う学習を指します。なお、一般的な学業や資格取得のための学習だけでなく、スポーツや文化芸術、自然体験等も含みます。

これまでに行った生涯学習活動についてみると、全体では「職業上必要な知識・技能」が53.2%と最も高く、次いで「健康・スポーツ」が46.7%、「趣味的なもの」が42.7%となっています。

性別でみると、男性では「職業上必要な知識・技能」、女性では「趣味的なもの」が高くなっています。

年齢別でみると、65 歳以上では「健康・スポーツ」が他の年齢と比べて高くなっています。

小学校区別でみると、大住、薪では「健康・スポーツ」、桃園では「職業上必要な知識・技能」と「趣味的なもの」、その他の小学校区では「職業上必要な知識・技能」がそれぞれ高くなっています。



【性別・年齢別・小学校区別】

単位：%

		職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得等）	インターネットに関すること（プログラムの使い方、ホームページのつくり方等）	AI（人工知能）を使いこなすための学習	ボランティア活動（福祉等）のために必要な知識・技能	自然体験や生活体験等の体験活動	社会問題に関するもの（社会・時事、国際、環境等）	健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳等）	家庭生活に役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物、ガーデニング等）
全体(N=999)		53.2	15.7	12.4	14.4	16.3	11.4	46.7	27.3
性別	男性(N=434)	58.1	20.5	17.1	11.5	15.9	14.3	45.6	12.9
	女性(N=555)	49.5	11.7	8.8	16.8	16.6	9.4	47.9	38.4
年齢	16～39歳(N=194)	58.2	22.7	22.7	13.4	22.2	16.5	48.5	26.8
	40～64歳(N=435)	61.6	13.3	12.4	12.0	15.6	8.5	44.8	25.1
	65歳以上(N=362)	40.3	14.9	6.9	18.0	14.4	11.9	48.9	30.7
小学校区	松井ケ丘(N=157)	62.4	21.7	22.3	12.7	19.7	15.9	56.7	26.8
	大住(N=125)	40.8	13.6	8.8	16.0	20.8	17.6	55.2	35.2
	桃園(N=83)	51.8	15.7	13.3	13.3	18.1	9.6	49.4	24.1
	薪(N=103)	49.5	9.7	6.8	17.5	12.6	10.7	53.4	23.3
	田辺(N=178)	56.2	18.5	12.4	13.5	15.2	10.1	40.4	27.5
	田辺東(N=69)	59.4	13.0	7.2	13.0	5.8	5.8	33.3	29.0
	草内(N=98)	52.0	13.3	10.2	20.4	14.3	9.2	44.9	25.5
	三山木(N=153)	53.6	16.3	13.7	13.1	18.3	9.2	40.5	27.5
	普賢寺(N=18)	38.9	11.1	11.1	5.6	11.1	5.6	27.8	22.2

		育児・教育（家庭教育、幼児教育、教育問題等）	趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道、レクリエーション活動等）	教養的なもの（文学、歴史、科学、語学等）	その他	生涯学習を行ったことがない	わからない	不明・無回答
全体(N=999)		19.0	42.7	23.3	1.8	10.1	4.6	1.2
性別	男性(N=434)	11.1	33.2	23.0	1.4	11.8	4.4	1.8
	女性(N=555)	25.6	50.5	23.4	2.2	9.0	4.9	0.5
年齢	16～39歳(N=194)	24.2	45.4	30.4	0.0	7.7	5.7	1.0
	40～64歳(N=435)	23.4	39.5	19.1	2.5	9.4	4.1	0.2
	65歳以上(N=362)	11.0	45.3	24.3	1.9	12.2	4.7	2.2
小学校区	松井ケ丘(N=157)	19.1	48.4	31.8	0.6	4.5	3.2	0.0
	大住(N=125)	16.8	51.2	21.6	2.4	11.2	4.0	0.8
	桃園(N=83)	20.5	51.8	24.1	2.4	8.4	2.4	0.0
	薪(N=103)	20.4	42.7	25.2	1.9	11.7	3.9	1.9
	田辺(N=178)	19.1	36.5	23.6	0.0	10.7	6.2	1.1
	田辺東(N=69)	11.6	42.0	15.9	2.9	15.9	5.8	2.9
	草内(N=98)	18.4	34.7	18.4	3.1	11.2	7.1	0.0
	三山木(N=153)	22.9	39.9	22.2	2.6	9.2	4.6	1.3
	普賢寺(N=18)	16.7	22.2	5.6	0.0	27.8	0.0	11.1

※各属性の最上位の選択項目を塗りつぶしています。

【問８で、生涯学習活動を行ったことがあると回答した方におうかがいします。】

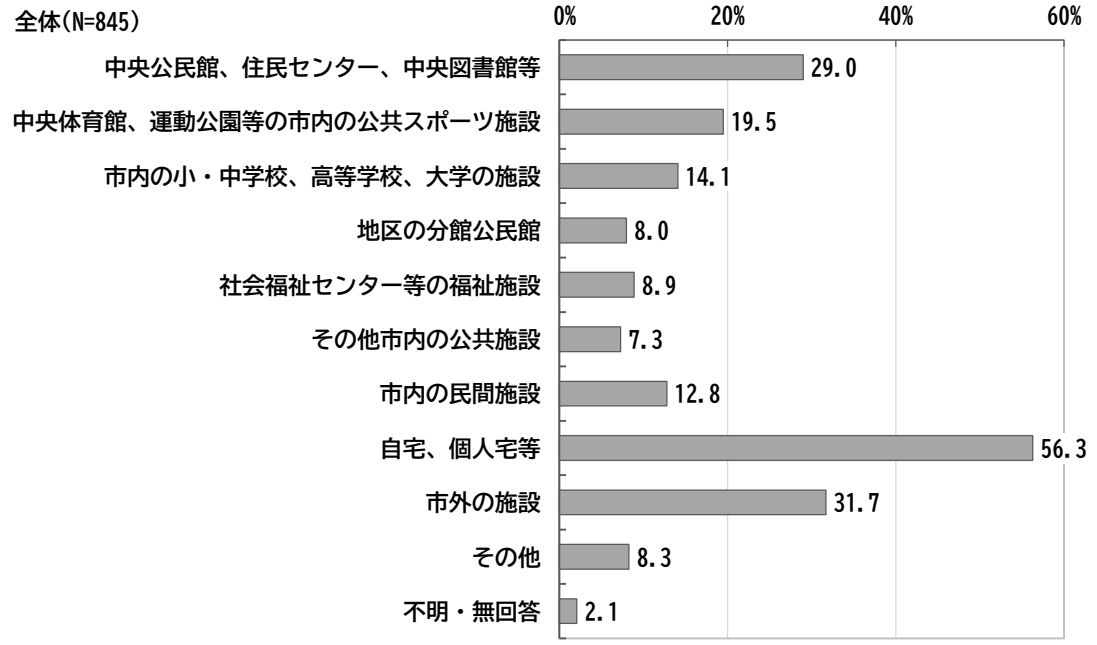
問９　どのような場所で学習をしてきましたか。（○はいくつでも）

どのような場所で学習をしてきたかについてみると、全体では「自宅、個人宅等」が56.3%と最も高く、次いで「市外の施設」が31.7%となっています。

性別でみると、「自宅、個人宅等」では男性が女性を7.7ポイント上回っています。

年齢別でみると、65歳以上では「自宅、個人宅等」が他の年齢と比べて低くなっています。

小学校区別でみると、すべての小学校区で「自宅、個人宅等」が最も高く、松井ケ丘、普賢寺では60%を超えています。



【性別・年齢別・小学校区別】

単位：%

		中央公民館、住民センター、中央図書館等	中央体育館、運動公園等の市内の公共スポーツ施設	市内の小・中学校、高等学校、大学の施設	地区の分館公民館	社会福祉センター等の福祉施設	その他市内の公共施設	市内の民間施設	自宅、個人宅等	市外の施設	その他	不明・無回答
全体(N=845)		29.0	19.5	14.1	8.0	8.9	7.3	12.8	56.3	31.7	8.3	2.1
性別	男性(N=357)	21.6	17.4	11.8	5.3	3.6	6.2	9.2	61.1	28.9	8.7	3.1
	女性(N=479)	34.4	21.1	15.9	10.0	12.7	8.4	15.0	53.4	33.8	7.9	1.3
年齢	16～39歳(N=166)	15.7	16.9	30.7	1.2	2.4	4.8	9.6	69.3	33.1	6.6	0.6
	40～64歳(N=377)	26.0	19.9	10.9	5.6	7.2	7.4	11.4	60.7	32.6	10.3	0.8
	65歳以上(N=296)	40.5	20.9	8.8	15.2	14.5	8.4	16.6	43.2	30.1	6.8	4.7
小学校区	松井ケ丘(N=145)	26.9	15.2	16.6	4.1	4.8	3.4	16.6	62.8	37.2	10.3	0.7
	大住(N=105)	41.0	18.1	17.1	16.2	8.6	5.7	15.2	50.5	28.6	5.7	1.0
	桃園(N=75)	33.3	29.3	14.7	10.7	8.0	5.3	16.0	49.3	26.7	9.3	2.7
	薪(N=85)	32.9	23.5	11.8	9.4	8.2	5.9	10.6	58.8	34.1	5.9	2.4
	田辺(N=148)	25.7	22.3	14.2	6.1	6.8	7.4	10.1	57.4	36.5	6.1	2.0
	田辺東(N=53)	26.4	13.2	5.7	9.4	11.3	13.2	15.1	58.5	30.2	7.5	1.9
	草内(N=81)	28.4	19.8	16.0	3.7	12.3	8.6	12.3	49.4	23.5	16.0	6.2
	三山木(N=130)	21.5	16.2	14.6	6.9	13.8	13.1	8.5	58.5	30.8	7.7	2.3
	普賢寺(N=11)	36.4	18.2	0.0	18.2	0.0	0.0	18.2	63.6	9.1	0.0	0.0

※各属性の最上位の選択項目を塗りつぶしています。

【問８で、生涯学習活動を行ったことがあると回答した方におうかがいします。】

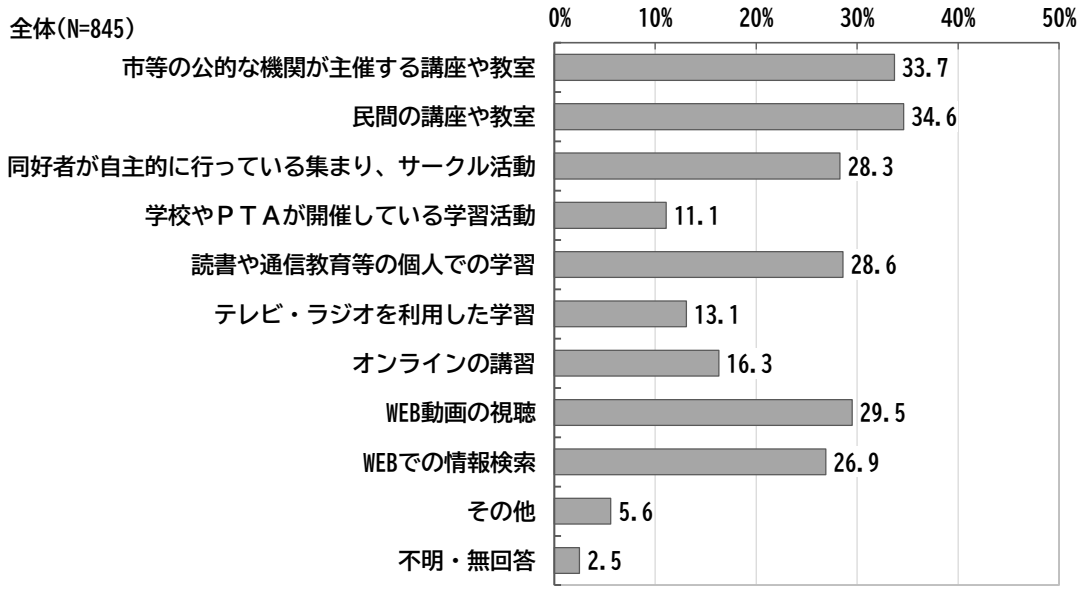
問 10　どのような形態で学習をしてきましたか。（○はいくつでも）

どのような形態で学習をしてきたかについてみると、全体では「民間の講座や教室」が 34.6%と最も高く、次いで「市等の公的な機関が主催する講座や教室」が 33.7%となっています。

性別でみると、男性では「WEB 動画の視聴」、女性では「民間の講座や教室」が高くなっています。

年齢別でみると、16～39 歳では「WEB での情報検索」、40～64 歳では「民間の講座や教室」、65 歳以上では「市等の公的な機関が主催する講座や教室」がそれぞれ高くなっています。

小学校区別でみると、桃園、薪、草内、三山木では「市等の公的な機関が主催する講座や教室」、松井ケ丘、田辺、田辺東、普賢寺（同率）では「民間の講座や教室」、大住、普賢寺（同率）では「同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動」がそれぞれ高くなっています。



【性別・年齢別・小学校区別】

単位：%

		市等の公的な機関が主催する講座や教室	民間の講座や教室	同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動	学校やＰＴＡが開催している学習活動	読書や通信教育等の個人での学習	テレビ・ラジオを利用した学習	オンラインの講習	WEB動画の視聴	WEBでの情報検索	その他	不明・無回答
全体(N=845)		33.7	34.6	28.3	11.1	28.6	13.1	16.3	29.5	26.9	5.6	2.5
性別	男性(N=357)	24.1	24.6	22.4	6.2	28.0	14.0	17.9	36.4	33.3	5.9	2.8
	女性(N=479)	40.5	42.2	32.8	14.8	29.0	12.5	15.0	24.6	22.1	5.2	2.1
年齢	16～39歳(N=166)	18.1	27.1	22.9	20.5	37.3	13.3	23.5	41.6	42.8	5.4	1.2
	40～64歳(N=377)	32.9	40.3	23.3	11.9	31.0	10.3	21.8	36.9	28.6	6.1	1.1
	65歳以上(N=296)	43.6	31.8	37.8	5.1	20.3	16.9	5.7	13.2	15.2	5.1	5.1
小学校区	松井ケ丘(N=145)	26.2	37.2	24.8	9.0	33.1	17.9	22.1	33.1	30.3	4.1	2.1
	大住(N=105)	37.1	34.3	41.9	11.4	18.1	9.5	9.5	22.9	18.1	6.7	1.9
	桃園(N=75)	41.3	32.0	28.0	14.7	34.7	13.3	9.3	22.7	22.7	5.3	2.7
	薪(N=85)	37.6	30.6	31.8	11.8	34.1	10.6	16.5	30.6	29.4	4.7	1.2
	田辺(N=148)	28.4	39.2	21.6	8.1	32.4	12.8	17.6	30.4	28.4	6.1	2.0
	田辺東(N=53)	34.0	37.7	26.4	7.5	22.6	18.9	20.8	32.1	34.0	3.8	5.7
	草内(N=81)	42.0	30.9	27.2	12.3	27.2	13.6	14.8	27.2	25.9	7.4	3.7
	三山木(N=130)	33.8	30.0	27.7	15.4	26.2	10.8	15.4	32.3	26.9	5.4	3.1
	普賢寺(N=11)	27.3	36.4	36.4	9.1	18.2	9.1	27.3	27.3	27.3	9.1	0.0

※各属性の最上位の選択項目を塗りつぶしています。

【問８で、生涯学習活動を行ったことがあると回答した方におうかがいします。】

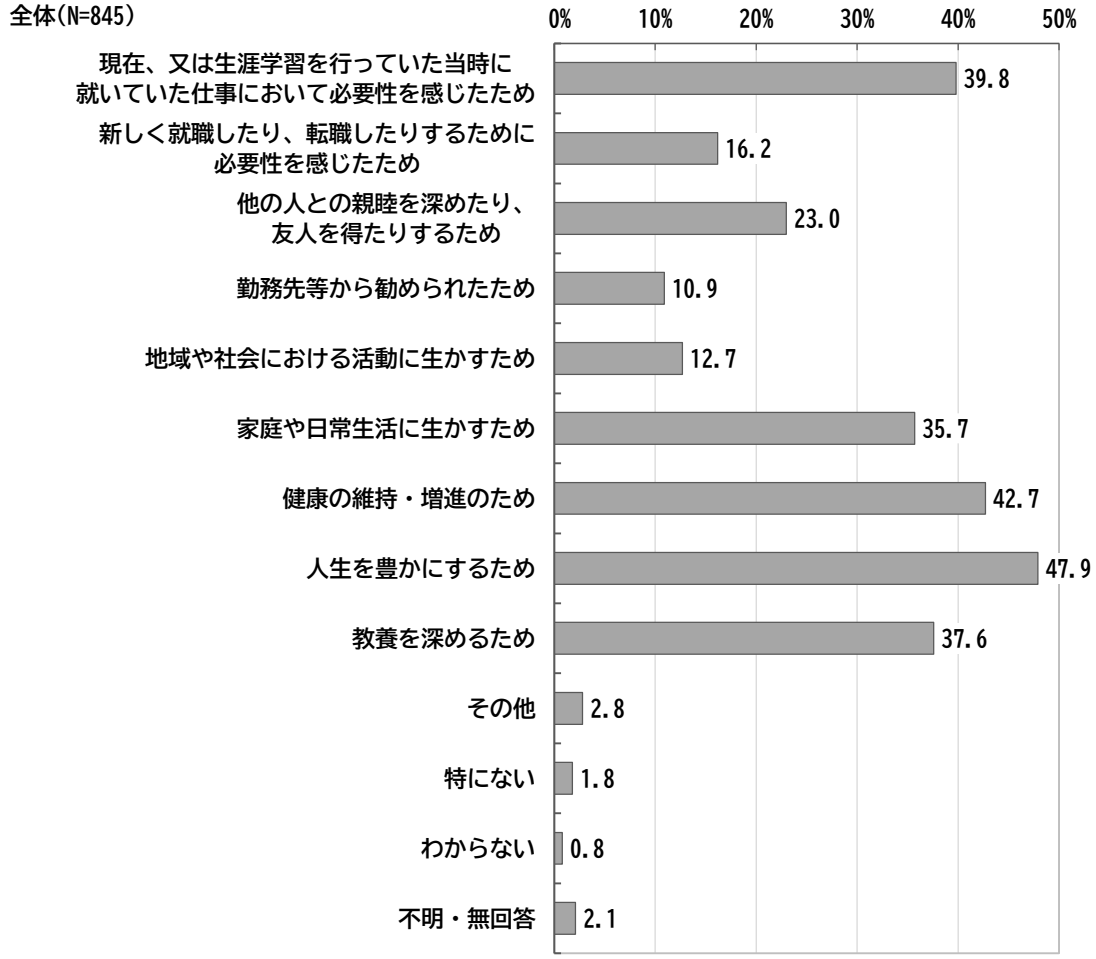
問 11　生涯学習を行った理由は何ですか。（○はいくつでも）

生涯学習を行った理由についてみると、全体では「人生を豊かにするため」が 47.9%と最も高く、次いで「健康の維持・増進のため」が 42.7%となっています。

性別でみると、男性では「現在の、または生涯学習を行っていた当時に就いていた仕事において必要性を感じたため」、女性では「人生を豊かにするため」が高くなっています。

年齢別でみると、65 歳以上では「健康の維持・増進のため」、その他の年齢では「人生を豊かにするため」がそれぞれ高くなっています。

小学校区別でみると、田辺東では「現在の、又は生涯学習を行っていた当時に就いていた仕事において必要性を感じたため」、草内では「健康の維持・増進のため」、普賢寺では「現在の、又は生涯学習を行っていた当時に就いていた仕事において必要性を感じたため」と「家庭や日常生活に生かすため」、その他の小学校区では「人生を豊かにするため」がそれぞれ高くなっています。



【性別・年齢別・小学校区別】

単位：%

		現在、又は生涯学習を行っていた当時に就いていた仕事において必要性を感じたため	新しく就職したり、転職したりするために必要性を感じたため	他の人との親睦を深めたり、友人を得たりするため	勤務先等から勧められたため	地域や社会における活動に生かすため	家庭や日常生活に生かすため	健康の維持・増進のため
全体(N=845)		39.8	16.2	23.0	10.9	12.7	35.7	42.7
性別	男性(N=357)	45.4	15.1	20.2	13.2	12.0	26.3	41.5
	女性(N=479)	35.9	17.1	25.3	9.4	13.4	43.0	44.1
年齢	16～39歳(N=166)	38.6	25.9	21.1	9.6	7.8	39.8	32.5
	40～64歳(N=377)	46.7	20.2	15.9	16.2	9.3	34.7	39.8
	65歳以上(N=296)	31.1	6.1	33.4	4.7	19.6	34.8	52.4
小学校区	松井ケ丘(N=145)	46.2	18.6	22.1	14.5	12.4	36.6	44.8
	大住(N=105)	33.3	12.4	35.2	1.9	14.3	36.2	53.3
	桃園(N=75)	34.7	12.0	24.0	12.0	12.0	34.7	42.7
	薪(N=85)	38.8	18.8	21.2	12.9	9.4	34.1	44.7
	田辺(N=148)	39.9	14.9	21.6	10.1	12.2	38.5	38.5
	田辺東(N=53)	50.9	15.1	18.9	17.0	18.9	35.8	45.3
	草内(N=81)	42.0	23.5	25.9	9.9	12.3	33.3	43.2
	三山木(N=130)	36.9	15.4	17.7	10.0	12.3	34.6	33.8
	普賢寺(N=11)	36.4	18.2	18.2	9.1	18.2	36.4	27.3

		人生を豊かにするため	教養を深めるため	その他	特にない	わからない	不明・無回答
全体(N=845)		47.9	37.6	2.8	1.8	0.8	2.1
性別	男性(N=357)	44.0	37.5	2.8	2.2	0.8	2.8
	女性(N=479)	50.5	37.6	2.7	1.5	0.8	1.5
年齢	16～39歳(N=166)	45.8	44.6	5.4	2.4	2.4	1.2
	40～64歳(N=377)	48.0	35.3	2.4	1.9	0.3	1.1
	65歳以上(N=296)	49.0	36.1	2.0	1.4	0.7	4.1
小学校区	松井ケ丘(N=145)	48.3	42.8	2.8	0.7	0.7	2.1
	大住(N=105)	60.0	38.1	2.9	1.0	1.9	1.0
	桃園(N=75)	50.7	26.7	5.3	2.7	0.0	1.3
	薪(N=85)	50.6	38.8	1.2	1.2	1.2	3.5
	田辺(N=148)	48.0	43.2	2.0	2.7	0.7	1.4
	田辺東(N=53)	47.2	35.8	5.7	0.0	1.9	1.9
	草内(N=81)	42.0	33.3	2.5	3.7	0.0	3.7
	三山木(N=130)	41.5	35.4	3.1	2.3	0.8	3.1
	普賢寺(N=11)	27.3	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0

※各属性の最上位の選択項目を塗りつぶしています。

【問８で、生涯学習活動を行ったことがあると回答した方におうかがいします。】

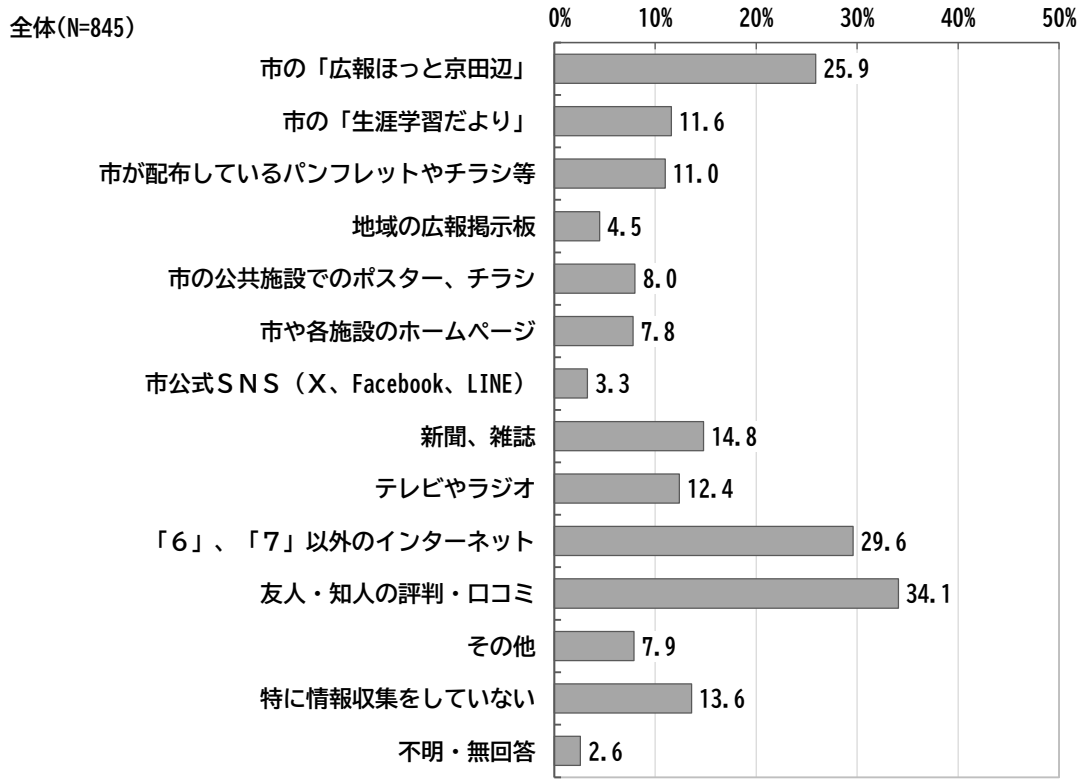
問 12　学習する際に、どこから情報収集をしてきましたか。（○はいくつでも）

どこから情報収集をしてきたかについてみると、全体では「友人・知人の評判・口コミ」が 34.1%と最も高く、次いで「『市や各施設のホームページ』、『市公式ＳＮＳ』以外のインターネット」が 29.6%、「市の『広報ほっと京田辺』」が 25.9%となっています。

性別でみると、男性では「『市や各施設のホームページ』、『市公式ＳＮＳ』以外のインターネット」、女性では「友人・知人の評判・口コミ」が高くなっています。

年齢別でみると、65 歳以上では「友人・知人の評判・口コミ」、他の年齢では「『市や各施設のホームページ』、『市公式ＳＮＳ』以外のインターネット」がそれぞれ高くなっています。

小学校区別でみると、草内では「市の『広報ほっと京田辺』」、松井ケ丘、田辺では「『市や各施設のホームページ』、『市公式ＳＮＳ』以外のインターネット」、普賢寺では「特に情報収集をしていない」、その他の小学校区では「友人・知人の評判・口コミ」がそれぞれ高くなっています。



※「６」：市や各施設のホームページ、「７」：市公式ＳＮＳ（X、Facebook、LINE）

【性別・年齢別・小学校区別】

単位：%

		市の「広報ほっと京田辺」	市の「生涯学習だより」	市が配布しているパンフレットやチラシ等	地域の広報掲示板	市の公共施設でのポスター、チラシ	市や各施設のホームページ	市公式ＳＮＳ（X、Facebook、LINE）
全体(N=845)		25.9	11.6	11.0	4.5	8.0	7.8	3.3
性別	男性(N=357)	19.3	4.5	8.4	2.2	5.3	8.4	3.6
	女性(N=479)	30.7	16.7	13.2	6.3	9.8	7.5	3.1
年齢	16～39歳(N=166)	9.6	4.2	3.6	2.4	1.8	4.8	1.2
	40～64歳(N=377)	26.8	11.7	10.1	2.7	7.2	8.2	4.0
	65歳以上(N=296)	34.1	15.9	16.6	8.1	12.8	9.1	3.7
小学校区	松井ケ丘(N=145)	16.6	9.0	7.6	2.1	4.8	5.5	1.4
	大住(N=105)	26.7	15.2	12.4	8.6	11.4	5.7	2.9
	桃園(N=75)	29.3	16.0	18.7	2.7	13.3	10.7	4.0
	薪(N=85)	29.4	12.9	15.3	7.1	9.4	4.7	7.1
	田辺(N=148)	25.7	12.8	8.1	3.4	6.8	10.8	3.4
	田辺東(N=53)	26.4	7.5	7.5	11.3	3.8	5.7	1.9
	草内(N=81)	32.1	9.9	8.6	3.7	8.6	9.9	2.5
	三山木(N=130)	28.5	8.5	12.3	3.1	8.5	9.2	4.6
	普賢寺(N=11)	9.1	9.1	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0

		新聞、雑誌	テレビやラジオ	「６」、「７」以外のインターネット	友人・知人の評判・口コミ	その他	特に情報収集をしていない	不明・無回答
全体(N=845)		14.8	12.4	29.6	34.1	7.9	13.6	2.6
性別	男性(N=357)	19.0	16.0	34.5	24.4	9.2	15.7	2.0
	女性(N=479)	11.3	9.4	26.5	41.5	6.9	12.3	2.9
年齢	16～39歳(N=166)	3.0	10.2	34.9	33.7	6.0	24.7	1.2
	40～64歳(N=377)	11.7	11.1	37.1	31.6	10.1	12.5	1.1
	65歳以上(N=296)	25.7	15.5	16.9	37.8	5.7	8.4	5.4
小学校区	松井ケ丘(N=145)	13.8	14.5	38.6	35.9	6.9	11.7	2.1
	大住(N=105)	20.0	10.5	27.6	41.9	1.9	14.3	1.0
	桃園(N=75)	17.3	16.0	25.3	30.7	9.3	14.7	1.3
	薪(N=85)	11.8	12.9	21.2	37.6	9.4	10.6	3.5
	田辺(N=148)	16.9	12.8	33.8	32.4	9.5	15.5	2.7
	田辺東(N=53)	24.5	15.1	22.6	34.0	7.5	11.3	5.7
	草内(N=81)	14.8	8.6	27.2	30.9	7.4	11.1	4.9
	三山木(N=130)	7.7	10.0	27.7	31.5	10.0	15.4	2.3
	普賢寺(N=11)	0.0	18.2	27.3	18.2	9.1	36.4	0.0

※各属性の最上位の選択項目を塗りつぶしています。

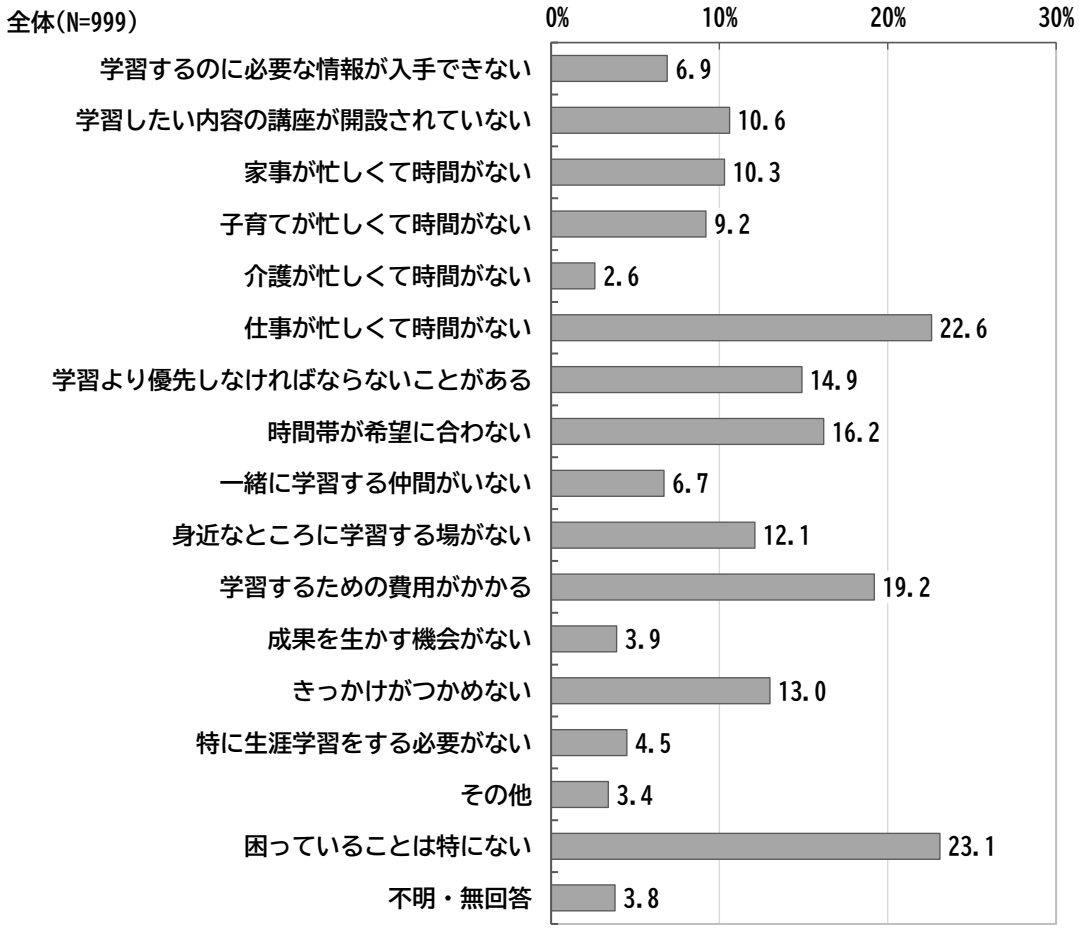
問 13　あなたが生涯学習を行う上で困っていることは何ですか。（○はいくつでも）

生涯学習を行う上で困っていることについてみると、全体では「困っていることは特にない」が 23.1%と最も高く、次いで「仕事が忙しくて時間がない」が 22.6%となっています。

性別でみると、男性では「仕事が忙しくて時間がない」、女性では「学習するための費用がかかる」が高くなっています。

年齢別でみると、65 歳以上では「困っていることは特にない」、他の年齢では「仕事が忙しくて時間がない」がそれぞれ高くなっています。

小学校区別でみると、松井ケ丘、薪、草内、三山木では「仕事が忙しくて時間がない」、田辺では「学習するための費用がかかる」、その他の小学校区では「困っていることは特にない」がそれぞれ高くなっています。



【性別・年齢別・小学校区別】

単位：%

		学習するのに必要な情報が入手できない	学習したい内容の講座が開設されていない	家事が忙しくて時間がない	子育てが忙しくて時間がない	介護が忙しくて時間がない	仕事が忙しくて時間がない	学習より優先しなければならないことがある	時間帯が希望に合わない	一緒に学習する仲間がいない
全体(N=999)		6.9	10.6	10.3	9.2	2.6	22.6	14.9	16.2	6.7
性別	男性(N=434)	8.5	10.8	4.8	6.0	1.6	26.3	14.3	12.9	6.9
	女性(N=555)	5.6	10.3	14.6	11.9	3.4	20.0	15.7	18.7	6.7
年齢	16～39歳(N=194)	4.1	6.7	17.0	25.8	0.0	33.5	16.5	15.5	9.3
	40～64歳(N=435)	7.6	11.3	12.4	9.4	3.2	31.0	17.7	22.1	5.7
	65歳以上(N=362)	7.2	11.6	4.1	0.0	3.3	6.6	11.0	9.7	6.1
小学校区	松井ケ丘(N=157)	5.1	14.0	7.6	6.4	0.6	24.2	12.1	15.9	6.4
	大住(N=125)	6.4	12.8	8.8	3.2	4.8	14.4	19.2	12.0	8.8
	桃園(N=83)	6.0	12.0	7.2	9.6	1.2	19.3	14.5	18.1	9.6
	薪(N=103)	5.8	8.7	18.4	11.7	3.9	29.1	16.5	20.4	3.9
	田辺(N=178)	7.9	11.2	10.7	7.3	3.4	21.3	15.7	16.9	7.3
	田辺東(N=69)	11.6	11.6	7.2	4.3	2.9	18.8	4.3	11.6	1.4
	草内(N=98)	7.1	9.2	7.1	7.1	3.1	25.5	13.3	21.4	8.2
	三山木(N=153)	7.8	7.8	14.4	19.0	1.3	24.2	17.0	16.3	6.5
	普賢寺(N=18)	5.6	0.0	0.0	11.1	5.6	22.2	27.8	0.0	5.6

		身近なところに学習する場がない	学習するための費用がかかる	成果を生かす機会がない	きっかけがつかめない	特に生涯学習をする必要がない	その他	困っていることは特にない	不明・無回答
全体(N=999)		12.1	19.2	3.9	13.0	4.5	3.4	23.1	3.8
性別	男性(N=434)	10.4	12.9	4.8	12.4	5.5	2.8	26.0	3.5
	女性(N=555)	13.3	23.6	3.1	13.3	3.8	3.8	20.9	4.1
年齢	16～39歳(N=194)	10.8	23.2	3.1	12.9	2.6	2.1	22.2	0.5
	40～64歳(N=435)	12.2	24.1	4.8	12.6	1.8	2.1	18.6	2.1
	65歳以上(N=362)	12.7	11.0	3.0	13.3	8.8	5.8	29.0	7.7
小学校区	松井ケ丘(N=157)	17.2	22.3	5.7	12.1	5.1	5.1	22.3	4.5
	大住(N=125)	12.8	17.6	3.2	10.4	5.6	1.6	27.2	7.2
	桃園(N=83)	9.6	13.3	8.4	12.0	2.4	3.6	25.3	3.6
	薪(N=103)	5.8	13.6	4.9	13.6	1.9	1.0	26.2	1.0
	田辺(N=178)	11.8	21.9	2.2	11.2	4.5	6.2	20.8	1.1
	田辺東(N=69)	10.1	15.9	4.3	15.9	8.7	4.3	26.1	4.3
	草内(N=98)	12.2	21.4	3.1	15.3	5.1	4.1	20.4	5.1
	三山木(N=153)	13.7	22.2	2.6	17.0	3.3	1.3	18.3	5.2
	普賢寺(N=18)	5.6	5.6	0.0	0.0	5.6	0.0	44.4	0.0

※各属性の最上位の選択項目を塗りつぶしています。

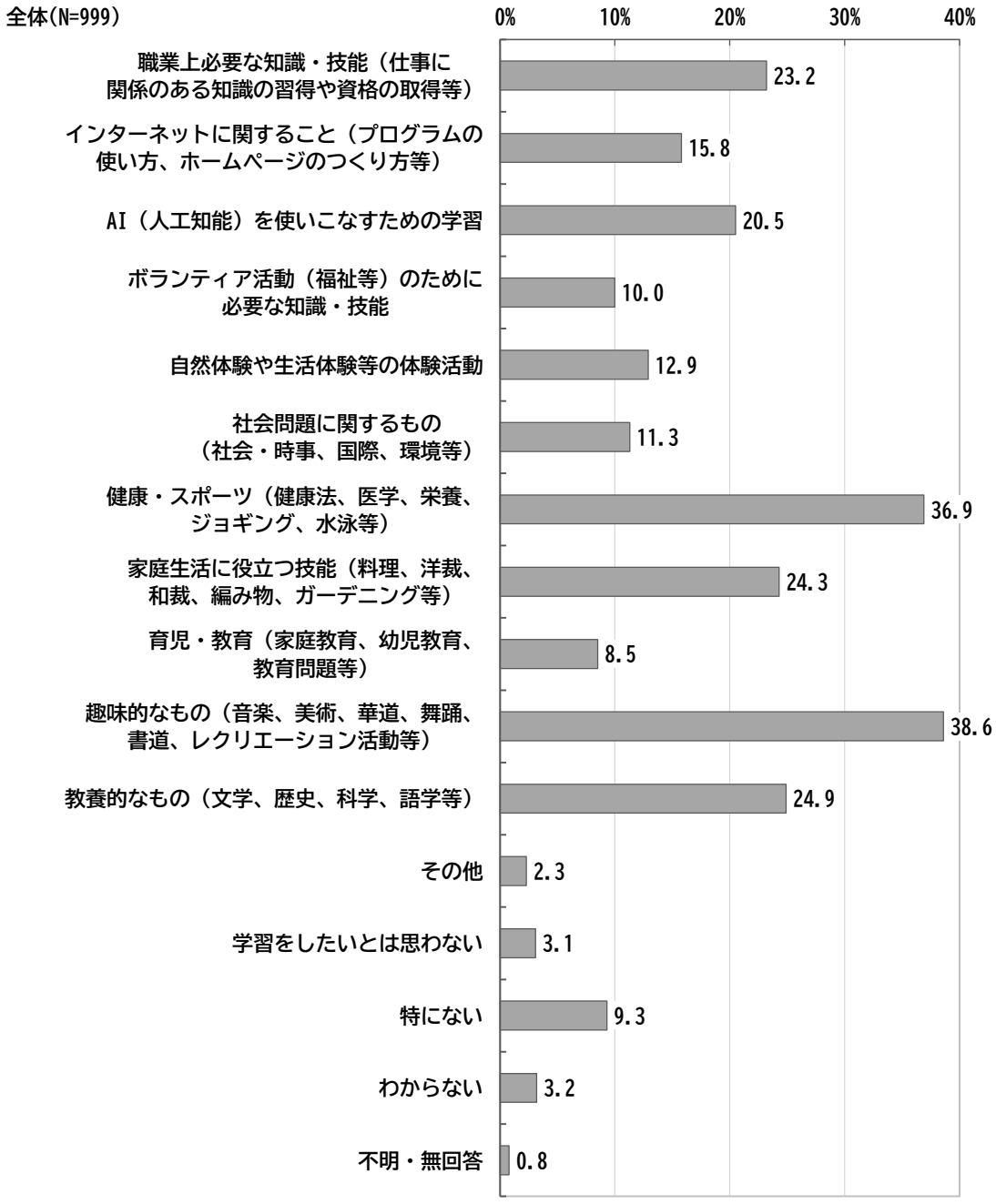
問 14　これから学習するとすれば、どのようなことを学習したいですか。（○はいくつでも）

これから学習したいことについてみると、全体では「趣味的なもの」が 38.6%と最も高く、次いで「健康・スポーツ」が 36.9%となっています。

性別でみると、男性では「健康・スポーツ」、女性では「趣味的なもの」が高くなっています。

年齢別でみると、16～39 歳では「職業上必要な知識・技能」、他の年齢では「趣味的なもの」がそれぞれ高くなっています。

小学校区別でみると、桃園、田辺、草内、三山木では「趣味的なもの」、普賢寺では「特にない」、その他の小学校区では「健康・スポーツ」がそれぞれ高くなっています。



【性別・年齢別・小学校区別】

単位：%

		職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得等）	インターネットに関すること（プログラムの使い方、ホームページのつくり方等）	AI（人工知能）を使いこなすための学習	ボランティア活動（福祉等）のために必要な知識・技能	自然体験や生活体験等の体験活動	社会問題に関するもの（社会・時事、国際、環境等）	健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳等）	家庭生活に役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物、ガーデニング等）
全体(N=999)		23.2	15.8	20.5	10.0	12.9	11.3	36.9	24.3
性別	男性(N=434)	24.7	21.2	29.0	10.4	12.4	14.7	37.3	16.1
	女性(N=555)	22.3	11.5	13.9	9.5	13.0	8.8	36.6	30.8
年齢	16～39歳(N=194)	42.3	20.6	26.8	7.7	13.4	13.9	33.0	26.3
	40～64歳(N=435)	29.4	15.6	24.1	8.7	12.4	11.0	38.4	28.5
	65歳以上(N=362)	5.8	13.5	12.2	12.4	13.3	10.2	38.1	18.5
小学校区	松井ケ丘(N=157)	24.2	14.6	25.5	9.6	17.8	17.2	44.6	26.1
	大住(N=125)	12.0	16.8	21.6	10.4	14.4	11.2	38.4	23.2
	桃園(N=83)	24.1	10.8	14.5	14.5	14.5	12.0	41.0	20.5
	薪(N=103)	27.2	17.5	18.4	5.8	11.7	10.7	35.9	21.4
	田辺(N=178)	28.1	16.3	16.9	9.6	14.0	7.9	33.1	26.4
	田辺東(N=69)	17.4	15.9	23.2	11.6	10.1	14.5	31.9	15.9
	草内(N=98)	19.4	12.2	16.3	12.2	8.2	7.1	43.9	26.5
	三山木(N=153)	26.8	20.9	24.8	9.2	11.8	13.1	32.7	29.4
	普賢寺(N=18)	16.7	5.6	22.2	16.7	5.6	0.0	22.2	11.1

		育児・教育（家庭教育、幼児教育、教育問題等）	趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道、レクリエーション活動等）	教養的なもの（文学、歴史、科学、語学等）	その他	学習をしたいとは思わない	特にない	わからない	不明・無回答
全体(N=999)		8.5	38.6	24.9	2.3	3.1	9.3	3.2	0.8
性別	男性(N=434)	6.7	32.5	24.0	1.6	3.5	9.0	2.1	0.9
	女性(N=555)	10.1	43.4	25.4	2.7	2.9	9.5	4.0	0.7
年齢	16～39歳(N=194)	21.1	28.4	22.7	2.1	3.1	5.2	3.6	0.0
	40～64歳(N=435)	8.3	42.1	25.3	1.8	1.8	6.2	3.2	0.0
	65歳以上(N=362)	1.7	39.8	25.4	3.0	4.7	15.5	3.0	2.2
小学校区	松井ケ丘(N=157)	5.1	40.8	29.9	2.5	1.9	7.6	1.9	0.6
	大住(N=125)	4.8	36.8	21.6	2.4	3.2	12.8	3.2	1.6
	桃園(N=83)	4.8	49.4	25.3	1.2	7.2	8.4	4.8	0.0
	薪(N=103)	10.7	34.0	28.2	1.9	1.0	6.8	6.8	0.0
	田辺(N=178)	9.6	38.2	22.5	3.4	3.9	10.1	3.4	0.0
	田辺東(N=69)	2.9	30.4	26.1	1.4	5.8	7.2	2.9	7.2
	草内(N=98)	9.2	45.9	17.3	2.0	2.0	6.1	4.1	0.0
	三山木(N=153)	15.7	37.3	28.8	2.0	2.0	9.8	1.3	0.0
	普賢寺(N=18)	11.1	11.1	0.0	5.6	5.6	27.8	0.0	0.0

※各属性の最上位の選択項目を塗りつぶしています。

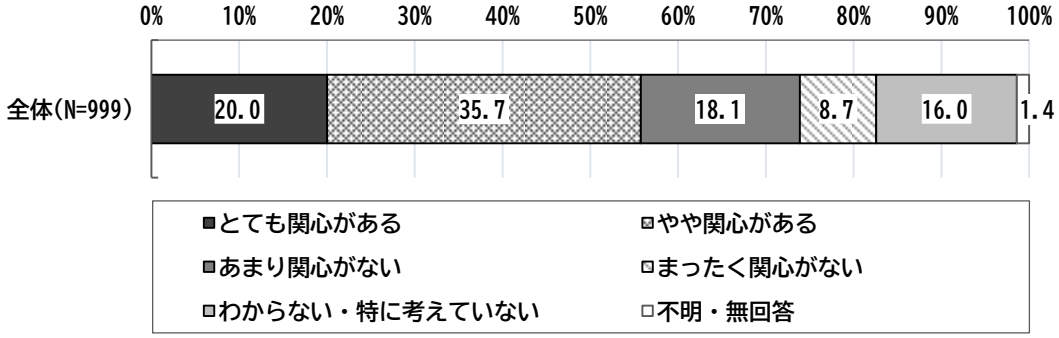
問 15　就労や仕事のスキルアップ、転職・副業に結びつくような専門的な知識・技能の習得機会や学習機会、学び直しに関心がありますか。（ひとつだけ○）

スキルアップ、専門的な知識・技能の習得機会や学習機会、学び直しへの関心の有無についてみると、全体では「やや関心がある」が 35.7%と最も高く、次いで「とても関心がある」が 20.0%となっています。

性別でみると、男女とも「やや関心がある」が高くなっています。

年齢別でみると、65 歳以上では「わからない・特に考えていない」、他の年齢では「やや関心がある」がそれぞれ高くなっています。

小学校区別でみると、普賢寺では「あまり関心がない」と「わからない・特に考えていない」、その他の小学校区では「やや関心がある」がそれぞれ高くなっています。



【性別・年齢別・小学校区別】

単位：%

		とても関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	まったく関心がない	わからない・特に考えていない	不明・無回答
全体(N=999)		20.0	35.7	18.1	8.7	16.0	1.4
性別	男性(N=434)	22.1	33.9	22.1	7.8	12.7	1.4
	女性(N=555)	18.0	37.7	15.0	9.5	18.6	1.3
年齢	16～39歳(N=194)	33.5	42.8	11.3	2.1	10.3	0.0
	40～64歳(N=435)	25.5	45.5	14.5	4.4	9.9	0.2
	65歳以上(N=362)	5.8	20.4	26.0	17.7	26.5	3.6
小学校区	松井ケ丘(N=157)	21.0	35.0	20.4	10.2	12.1	1.3
	大住(N=125)	13.6	25.6	20.8	12.0	24.0	4.0
	桃園(N=83)	14.5	34.9	20.5	10.8	19.3	0.0
	薪(N=103)	27.2	36.9	10.7	8.7	16.5	0.0
	田辺(N=178)	18.0	41.0	14.0	9.6	16.9	0.6
	田辺東(N=69)	20.3	30.4	23.2	5.8	15.9	4.3
	草内(N=98)	17.3	34.7	23.5	7.1	17.3	0.0
	三山木(N=153)	26.1	44.4	15.7	3.9	8.5	1.3
	普賢寺(N=18)	16.7	11.1	27.8	11.1	27.8	5.6

※各属性の最上位の選択項目を塗りつぶしています。

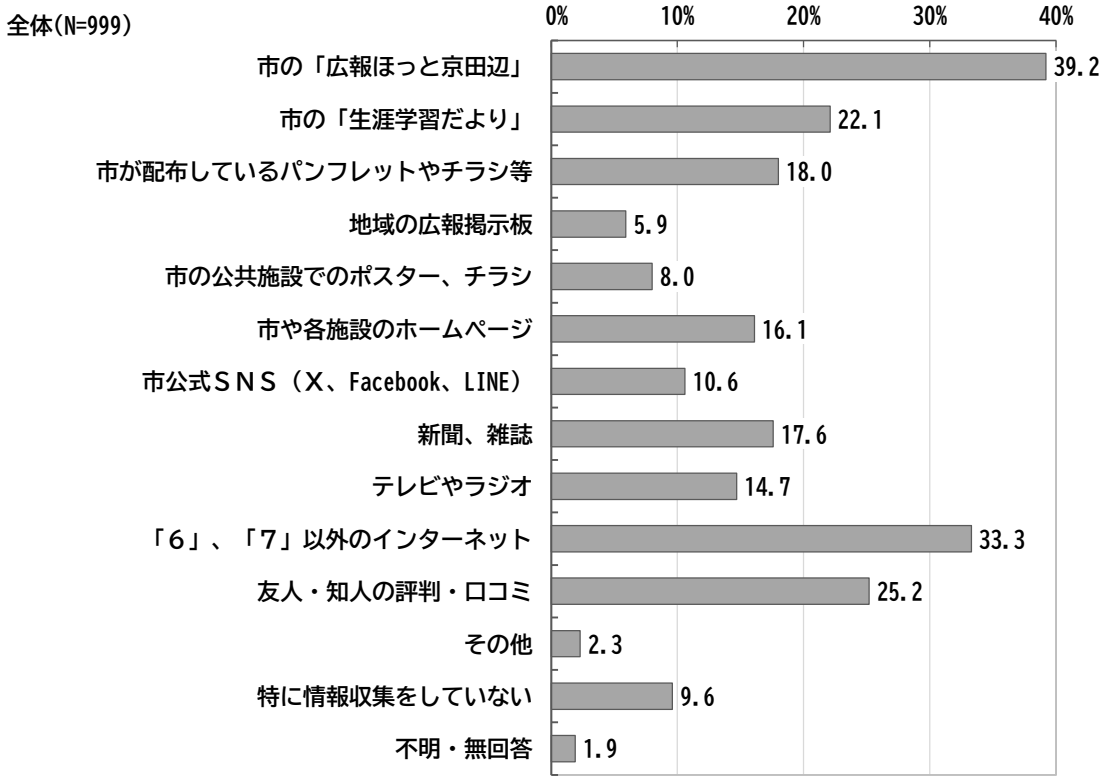
問16　これから学習するとすれば、どこから情報収集を行いますか。（○はいくつでも）

これから学習する場合の情報収集媒体についてみると、全体では「市の『広報ほっと京田辺』」が 39.2%と最も高く、次いで「『市や各施設のホームページ』、『市公式ＳＮＳ』以外のインターネット」が 33.3%となっています。

性別でみると、男性では「『市や各施設のホームページ』、『市公式ＳＮＳ』以外のインターネット」、女性では「市の『広報ほっと京田辺』」が高くなっています。

年齢別でみると、65 歳以上では「市の『広報ほっと京田辺』」、他の年齢では「『市や各施設のホームページ』、『市公式ＳＮＳ』以外のインターネット」がそれぞれ高くなっています。

小学校区別でみると、松井ケ丘では「『市や各施設のホームページ』、『市公式ＳＮＳ』以外のインターネット」、その他の小学校区では「市の『広報ほっと京田辺』」がそれぞれ高くなっています。



【性別・年齢別・小学校区別】

単位：%

		市の「広報ほっと京田辺」	市の「生涯学習だより」	市が配布しているパンフレットやチラシ等	地域の広報掲示板	市の公共施設でのポスター、チラシ	市や各施設のホームページ	市公式ＳＮＳ（X、Facebook、LINE）
全体(N=999)		39.2	22.1	18.0	5.9	8.0	16.1	10.6
性別	男性(N=434)	34.6	16.6	16.1	4.1	6.9	16.1	10.4
	女性(N=555)	43.1	26.5	19.5	7.2	8.8	15.9	11.0
年齢	16～39歳(N=194)	23.7	8.8	10.3	2.1	2.6	14.9	17.0
	40～64歳(N=435)	42.8	23.9	19.1	5.5	7.6	20.9	12.4
	65歳以上(N=362)	43.6	27.3	20.7	8.3	11.6	10.5	5.2
小学校区	松井ケ丘(N=157)	29.9	18.5	14.6	2.5	7.0	12.7	12.1
	大住(N=125)	35.2	21.6	19.2	8.8	9.6	12.0	5.6
	桃園(N=83)	45.8	21.7	21.7	4.8	12.0	24.1	10.8
	薪(N=103)	45.6	21.4	22.3	8.7	6.8	14.6	19.4
	田辺(N=178)	37.1	26.4	13.5	8.4	4.5	15.7	10.1
	田辺東(N=69)	37.7	18.8	20.3	7.2	7.2	11.6	1.4
	草内(N=98)	49.0	31.6	19.4	6.1	11.2	17.3	9.2
	三山木(N=153)	41.8	18.3	19.6	3.3	10.5	22.9	12.4
	普賢寺(N=18)	27.8	11.1	11.1	0.0	0.0	5.6	16.7

		新聞、雑誌	テレビやラジオ	「６」、「７」以外のインターネット	友人・知人の評判・口コミ	その他	特に情報収集をしていない	不明・無回答
全体(N=999)		17.6	14.7	33.3	25.2	2.3	9.6	1.9
性別	男性(N=434)	21.7	18.2	36.6	18.2	2.8	9.0	2.1
	女性(N=555)	14.2	12.1	30.8	31.0	1.8	10.1	1.6
年齢	16～39歳(N=194)	5.7	12.9	47.9	29.9	3.6	9.3	0.0
	40～64歳(N=435)	13.8	13.6	43.2	23.9	2.5	6.9	0.5
	65歳以上(N=362)	29.0	17.4	13.5	24.9	1.4	13.0	4.7
小学校区	松井ケ丘(N=157)	19.7	20.4	40.8	29.3	1.9	10.2	1.3
	大住(N=125)	23.2	15.2	26.4	26.4	0.0	10.4	3.2
	桃園(N=83)	14.5	13.3	27.7	22.9	4.8	9.6	1.2
	薪(N=103)	14.6	15.5	33.0	30.1	1.9	7.8	1.9
	田辺(N=178)	20.2	13.5	35.4	24.7	2.2	8.4	1.7
	田辺東(N=69)	18.8	13.0	27.5	21.7	1.4	11.6	5.8
	草内(N=98)	16.3	11.2	31.6	22.4	3.1	7.1	1.0
	三山木(N=153)	14.4	13.7	37.3	23.5	2.6	10.5	0.7
	普賢寺(N=18)	5.6	11.1	16.7	11.1	11.1	22.2	5.6

※各属性の最上位の選択項目を塗りつぶしています。

3．家庭教育の状況について

※これまでに子育てを経験された方あるいは現在子育てをされている方のみご回答ください。該当しない方については、問 20 にお進みください。

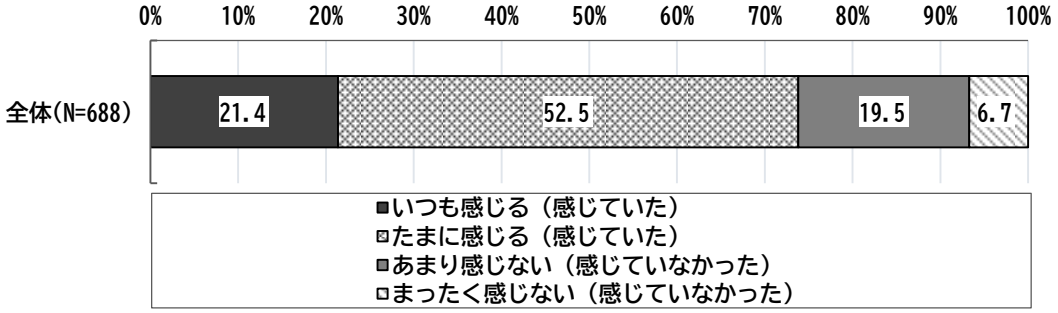
問 17　子育ての悩みや不安の程度についてお聞かせください。（ひとつだけ○）

子育ての悩みや不安の程度についてみると、全体では「たまに感じる（感じていた）」が 52.5%と最も高く、次いで「いつも感じる（感じていた）」が 21.4%となっています。

性別でみると、男女とも「たまに感じる（感じていた）」が高くなっています。

年齢別でみると、いずれの年齢も「たまに感じる（感じていた）」が高くなっています。

小学校区別でみると、いずれの小学校区も「たまに感じる（感じていた）」が高くなっています。



※限定条件に該当する方を抽出するため、「不明・無回答」を除いた集計となっています。

【性別・年齢別・小学校区別】

単位：%

		いつも感じる（感じていた）	たまに感じる（感じていた）	あまり感じない（感じていなかった）	まったく感じない（感じていなかった）
全体(N=688)		21.4	52.5	19.5	6.7
性別	男性(N=285)	18.9	48.8	24.6	7.7
	女性(N=397)	23.2	54.9	16.1	5.8
年齢	16～39歳(N=90)	36.7	45.6	12.2	5.6
	40～64歳(N=348)	21.6	55.5	18.7	4.3
	65歳以上(N=246)	15.4	51.6	22.4	10.6
小学校区	松井ケ丘(N=113)	19.5	53.1	18.6	8.8
	大住(N=82)	20.7	52.4	18.3	8.5
	桃園(N=65)	12.3	53.8	26.2	7.7
	薪(N=72)	22.2	52.8	20.8	4.2
	田辺(N=117)	26.5	47.0	17.9	8.5
	田辺東(N=42)	26.2	50.0	19.0	4.8
	草内(N=64)	18.8	53.1	18.8	9.4
	三山木(N=112)	24.1	56.3	17.9	1.8
	普賢寺(N=11)	0.0	63.6	27.3	9.1

※各属性の最上位の選択項目を塗りつぶしています。
※限定条件に該当する方を抽出するため、「不明・無回答」を除いた集計となっています。

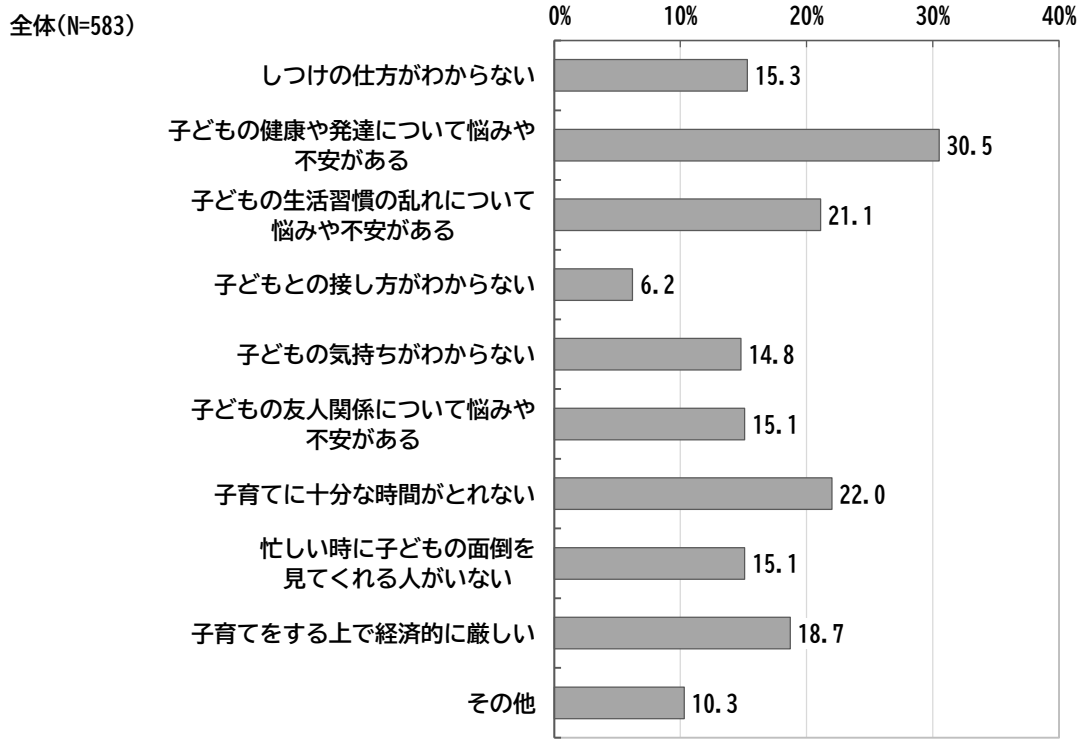
問 18　子育ての悩みや不安に感じることは何ですか。（○はいくつでも）

子育ての悩みや不安に感じることについてみると、全体では「子どもの健康や発達について悩みや不安がある」が 30.5%と最も高く、次いで「子育てに十分な時間がとれない」が 22.0%となっています。

性別でみると、男女とも「子どもの健康や発達について悩みや不安がある」が高くなっています。

年齢別でみると、65 歳以上では「子育てに十分な時間がとれない」、他の年齢では「子どもの健康や発達について悩みや不安がある」がそれぞれ高くなっています。

小学校区別でみると、田辺東では「子どもの生活習慣の乱れについて悩みや不安がある」、普賢寺では「子育てをする上で経済的に厳しい」、その他の小学校区では「子どもの健康や発達について悩みや不安がある」がそれぞれ高くなっています。



※限定条件に該当する方を抽出するため、「不明・無回答」を除いた集計となっています。

【性別・年齢別・小学校区別】

単位：%

		しつけの仕方がわからない	子どもの健康や発達について悩みや不安がある	子どもの生活習慣の乱れについて悩みや不安がある	子どもとの接し方がわからない	子どもの気持ちがわからない	子どもの友人関係について悩みや不安がある	子育てに十分な時間がとれない	忙しい時に子どもの面倒を見てくれる人がいない	子育てをする上で経済的に厳しい	その他
全体(N=583)		15.3	30.5	21.1	6.2	14.8	15.1	22.0	15.1	18.7	10.3
性別	男性(N=243)	18.5	31.3	18.9	7.4	15.6	10.3	25.9	9.9	19.3	8.6
	女性(N=334)	13.2	29.9	22.8	5.4	14.4	18.3	19.5	18.9	18.6	11.4
年齢	16～39歳(N=87)	31.0	41.4	17.2	6.9	8.0	17.2	27.6	28.7	29.9	5.7
	40～64歳(N=309)	15.2	31.7	26.5	5.8	12.6	16.2	18.4	12.0	20.4	11.3
	65歳以上(N=184)	8.2	22.8	14.1	6.5	21.7	12.5	24.5	14.1	10.3	10.9
小学校区	松井ケ丘(N=93)	12.9	25.8	17.2	4.3	14.0	16.1	24.7	14.0	12.9	11.8
	大住(N=63)	7.9	31.7	20.6	9.5	22.2	12.7	25.4	7.9	9.5	6.3
	桃園(N=51)	9.8	31.4	19.6	7.8	13.7	13.7	19.6	9.8	13.7	15.7
	薪(N=65)	16.9	32.3	13.8	7.7	12.3	18.5	20.0	21.5	24.6	10.8
	田辺(N=99)	15.2	28.3	25.3	4.0	16.2	16.2	22.2	15.2	26.3	12.1
	田辺東(N=35)	20.0	17.1	31.4	8.6	22.9	14.3	20.0	14.3	20.0	2.9
	草内(N=53)	13.2	30.2	26.4	5.7	17.0	11.3	17.0	9.4	17.0	11.3
	三山木(N=105)	20.0	41.0	21.9	6.7	8.6	15.2	22.9	21.9	20.0	9.5
	普賢寺(N=10)	20.0	20.0	0.0	0.0	10.0	10.0	20.0	10.0	30.0	10.0

※各属性の最上位の選択項目を塗りつぶしています。
※限定条件に該当する方を抽出するため、「不明・無回答」を除いた集計となっています。

問19　家庭教育※を充実させるために、必要なことは何ですか。（○はいくつでも）

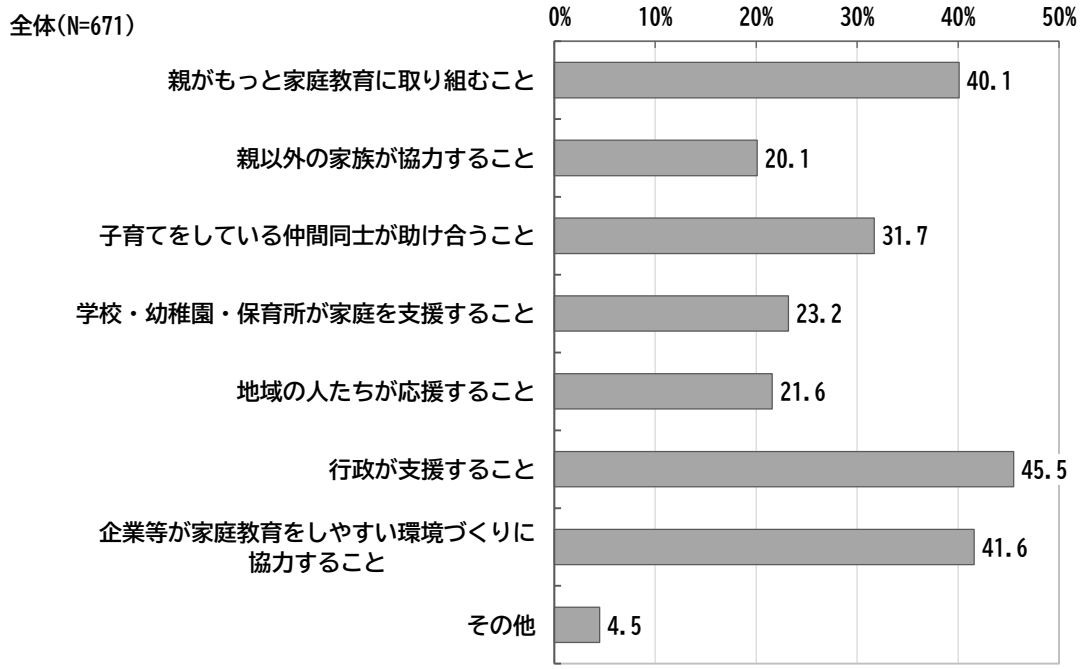
※家庭教育とは、父母その他の保護者が子どもに対して行う教育のことを言います。全ての教育の出発点であり、子どもの心身の調和のとれた発達を図る上で、重要な役割を担います。

家庭教育を充実させるために必要なことについてみると、全体では「行政が支援すること」が 45.5%と最も高く、次いで「企業等が家庭教育をしやすい環境づくりに協力すること」が41.6%、「親がもっと家庭教育に取り組むこと」が40.1%となっています。

性別でみると、男性では「親がもっと家庭教育に取り組むこと」、女性では「行政が支援すること」が高くなっています。

年齢別でみると、いずれの年齢も「行政が支援すること」が高くなっています。

小学校区別でみると、松井ケ丘、三山木では「企業等が家庭教育をしやすい環境づくりに協力すること」、田辺では「親がもっと家庭教育に取り組むこと」、普賢寺では「行政が支援すること」と「企業等が家庭教育をしやすい環境づくりに協力すること」、その他の小学校区では「行政が支援すること」がそれぞれ高くなっています。



※限定条件に該当する方を抽出するため、「不明・無回答」を除いた集計となっています。

【性別・年齢別・小学校区別】

単位：%

		親がもっと家庭教育に取り組むこと	親以外の家族が協力すること	子育てをしている仲間同士が助け合うこと	学校・幼稚園・保育所が家庭を支援すること	地域の人たちが応援すること	行政が支援すること	企業等が家庭教育をしやすい環境づくりに協力すること	その他
全体(N=671)		40.1	20.1	31.7	23.2	21.6	45.5	41.6	4.5
性別	男性(N=279)	49.1	15.1	25.8	21.1	19.0	41.2	39.1	5.0
	女性(N=386)	34.2	23.8	36.3	24.6	23.6	48.2	43.3	3.9
年齢	16～39歳(N=92)	39.1	16.3	20.7	29.3	14.1	50.0	48.9	4.3
	40～64歳(N=339)	41.6	18.0	31.0	24.5	18.3	45.4	44.8	5.0
	65歳以上(N=236)	38.1	25.0	36.9	19.5	29.7	44.1	33.5	3.8
小学校区	松井ケ丘(N=108)	42.6	14.8	27.8	15.7	22.2	37.0	43.5	3.7
	大住(N=81)	35.8	21.0	38.3	22.2	22.2	46.9	30.9	2.5
	桃園(N=66)	45.5	28.8	36.4	24.2	25.8	48.5	37.9	4.5
	薪(N=70)	45.7	28.6	30.0	28.6	21.4	57.1	42.9	4.3
	田辺(N=113)	42.5	23.9	31.0	22.1	23.9	40.7	37.2	6.2
	田辺東(N=40)	32.5	10.0	20.0	22.5	12.5	52.5	40.0	7.5
	草内(N=60)	45.0	20.0	31.7	30.0	25.0	51.7	46.7	5.0
	三山木(N=112)	35.7	16.1	33.0	25.9	16.1	41.1	48.2	4.5
	普賢寺(N=11)	27.3	18.2	18.2	9.1	36.4	45.5	45.5	0.0

※各属性の最上位の選択項目を塗りつぶしています。
※限定条件に該当する方を抽出するため、「不明・無回答」を除いた集計となっています。

４．学びの「成果」の生かし方について

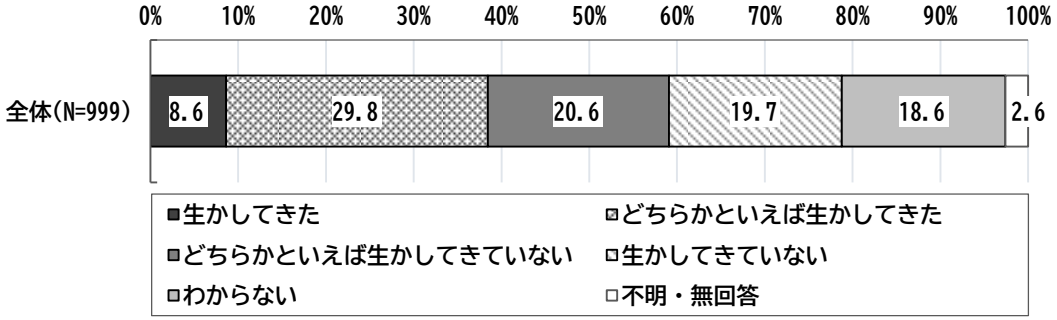
問 20　あなたは学習活動を通じて身に付けた知識や技能について、地域や他の人のために生かしてきたと思いますか。（ひとつだけ○）

身に付けた知識や技能について、地域や他の人のために生かしてきたと思うかについてみると、全体では「どちらかといえば生かしてきた」が 29.8%と最も高く、次いで「どちらかといえば生かしてきていない」が 20.6%となっています。

性別でみると、男女とも「どちらかといえば生かしてきた」が高くなっています。

年齢別でみると、いずれの年齢も「どちらかといえば生かしてきた」が高くなっています。

小学校区別でみると、田辺東では「生かしてきていない」、普賢寺では「わからない」、その他の小学校区では「どちらかといえば生かしてきた」がそれぞれ高くなっています。



【性別・年齢別・小学校区別】

単位：%

		生かしてきた	どちらかといえば生かしてきた	どちらかといえば生かしてきていない	生かしてきていない	わからない	不明・無回答
全体(N=999)		8.6	29.8	20.6	19.7	18.6	2.6
性別	男性(N=434)	8.1	28.1	23.5	21.0	17.3	2.1
	女性(N=555)	9.0	31.2	18.7	18.7	19.6	2.7
年齢	16～39歳(N=194)	9.8	26.8	22.2	20.1	20.6	0.5
	40～64歳(N=435)	9.2	31.0	22.1	20.9	15.9	0.9
	65歳以上(N=362)	7.5	29.6	18.2	17.7	21.3	5.8
小学校区	松井ケ丘(N=157)	14.0	26.1	21.0	21.0	14.6	3.2
	大住(N=125)	8.8	28.8	19.2	20.0	20.8	2.4
	桃園(N=83)	6.0	33.7	20.5	18.1	20.5	1.2
	薪(N=103)	7.8	27.2	23.3	18.4	22.3	1.0
	田辺(N=178)	8.4	35.4	16.3	15.7	21.9	2.2
	田辺東(N=69)	5.8	27.5	20.3	31.9	10.1	4.3
	草内(N=98)	4.1	28.6	24.5	18.4	21.4	3.1
	三山木(N=153)	9.8	30.1	22.9	17.6	15.7	3.9
	普賢寺(N=18)	11.1	16.7	22.2	22.2	27.8	0.0

※各属性の最上位の選択項目を塗りつぶしています。

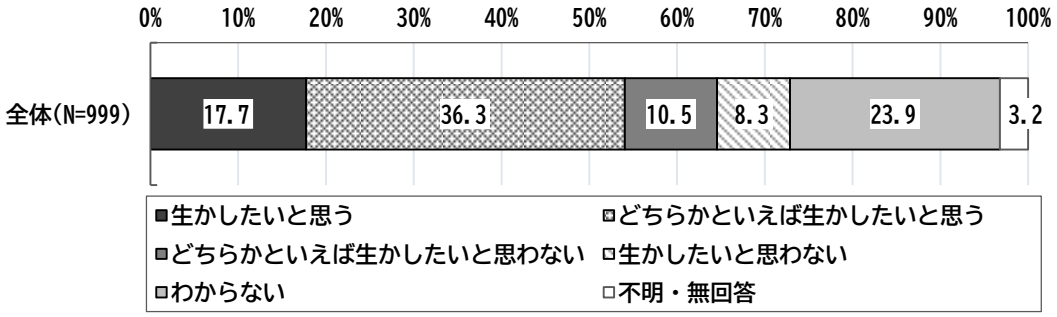
問 21　あなたは学習活動を通じて身に付けた知識や技能について、今後、地域や他の人のために生かしたいと思いますか。（ひとつだけ○）

身に付けた知識や技能について、今後地域や他の人のために生かしたいと思うかについてみると、全体では「どちらかといえば生かしたいと思う」が 36.3%と最も高く、次いで「わからない」が 23.9%となっています。

性別でみると、男女とも「どちらかといえば生かしたいと思う」が高くなっています。

年齢別でみると、いずれの年齢も「どちらかといえば生かしたいと思う」が高くなっています。

小学校区別でみると、薪では「わからない」、普賢寺では「どちらかといえば生かしたいと思わない」と「わからない」、その他の小学校区では「どちらかといえば生かしたいと思う」がそれぞれ高くなっています。



【性別・年齢別・小学校区別】

単位：%

		生かしたいと思う	どちらかといえば生かしたいと思う	どちらかといえば生かしたいと思わない	生かしたいと思わない	わからない	不明・無回答
全体(N=999)		17.7	36.3	10.5	8.3	23.9	3.2
性別	男性(N=434)	18.4	38.0	12.4	9.4	19.8	1.8
	女性(N=555)	17.3	34.8	9.2	7.6	26.8	4.3
年齢	16～39歳(N=194)	25.8	35.1	6.7	8.2	23.2	1.0
	40～64歳(N=435)	19.5	41.8	9.0	5.7	22.8	1.1
	65歳以上(N=362)	10.5	30.7	14.4	11.6	26.0	6.9
小学校区	松井ケ丘(N=157)	21.7	37.6	8.9	9.6	19.1	3.2
	大住(N=125)	15.2	32.8	11.2	8.0	30.4	2.4
	桃園(N=83)	12.0	47.0	12.0	8.4	19.3	1.2
	薪(N=103)	18.4	30.1	7.8	5.8	35.0	2.9
	田辺(N=178)	15.2	39.9	11.8	11.8	18.5	2.8
	田辺東(N=69)	17.4	29.0	14.5	11.6	20.3	7.2
	草内(N=98)	16.3	36.7	8.2	9.2	27.6	2.0
	三山木(N=153)	22.9	37.3	9.2	1.3	24.8	4.6
	普賢寺(N=18)	11.1	22.2	27.8	5.6	27.8	5.6

※各属性の最上位の選択項目を塗りつぶしています。

【問 21 で「1.生かしたいと思う」、「2．どちらかといえば生かしたいと思う」に○をつけた方におうかがいします。】

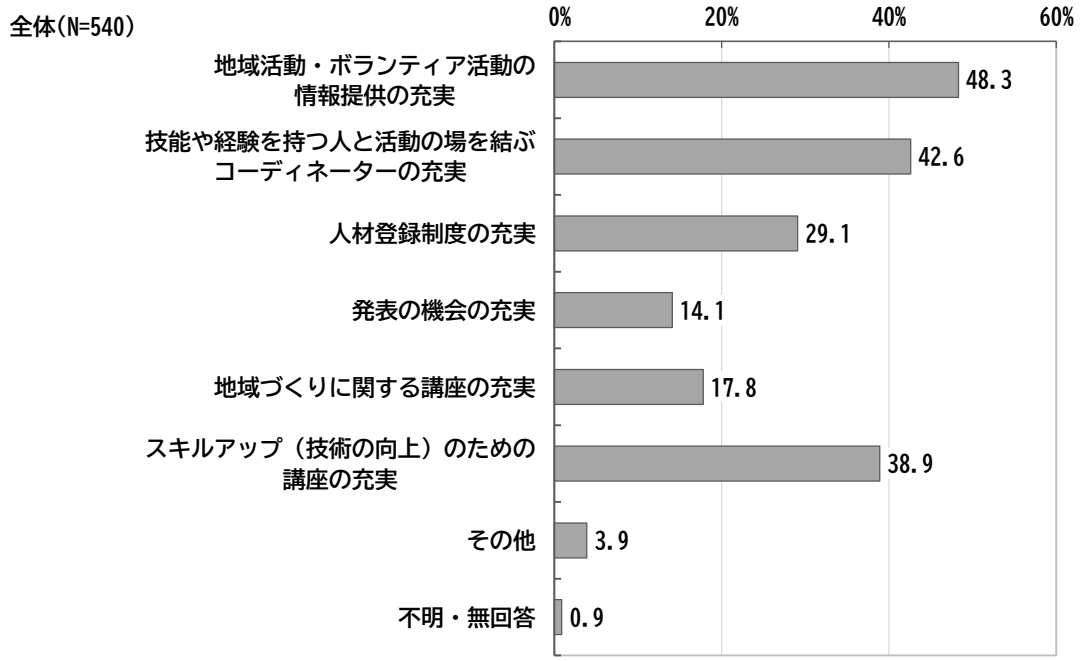
問 22　学習活動を通じて身に付けた知識や技能を地域や他の人のために生かすには、どのようなことが必要だと思いますか。（○はいくつでも）

身に付けた知識や技能を地域や他の人のために生かすには、どのようなことが必要だと思うかについてみると、全体では「地域活動・ボランティア活動の情報提供の充実」が48.3%と最も高く、次いで「技能や経験を持つ人と活動の場を結ぶコーディネーターの充実」が42.6%となっています。

性別でみると、男女とも「地域活動・ボランティア活動の情報提供の充実」が高くなっています。

年齢別でみると、16～39 歳、40～64 歳では「地域活動・ボランティア活動の情報提供の充実」と「技能や経験を持つ人と活動の場を結ぶコーディネーターの充実」、65 歳以上では「地域活動・ボランティア活動の情報提供の充実」がそれぞれ高くなっています。

小学校区別でみると、薪では「技能や経験を持つ人と活動の場を結ぶコーディネーターの充実」と「スキルアップ（技術の向上）のための講座の充実」、三山木では「技能や経験を持つ人と活動の場を結ぶコーディネーターの充実」、その他の小学校区では「地域活動・ボランティア活動の情報提供の充実」がそれぞれ高くなっています。



【性別・年齢別・小学校区別】

単位：%

		地域活動・ボランティア活動の情報提供の充実	技能や経験を持つ人と活動の場を結ぶコーディネーターの充実	人材登録制度の充実	発表の機会の充実	地域づくりに関する講座の充実	スキルアップ（技術の向上）のための講座の充実	その他	不明・無回答
全体(N=540)		48.3	42.6	29.1	14.1	17.8	38.9	3.9	0.9
性別	男性(N=245)	48.2	41.2	31.8	15.5	17.1	39.2	3.7	0.8
	女性(N=289)	48.8	43.9	26.3	12.8	18.0	38.4	3.8	1.0
年齢	16～39歳(N=118)	45.8	45.8	20.3	16.9	16.9	41.5	0.8	0.0
	40～64歳(N=267)	44.2	44.2	34.1	11.2	15.4	42.3	5.2	0.4
	65歳以上(N=149)	58.4	36.2	26.8	16.1	22.1	30.2	4.0	2.7
小学校区	松井ケ丘(N=93)	43.0	37.6	24.7	12.9	10.8	35.5	3.2	1.1
	大住(N=60)	50.0	43.3	25.0	18.3	28.3	43.3	1.7	3.3
	桃園(N=49)	49.0	42.9	40.8	18.4	24.5	42.9	4.1	0.0
	薪(N=50)	44.0	48.0	40.0	16.0	20.0	48.0	4.0	2.0
	田辺(N=98)	54.1	43.9	26.5	18.4	18.4	29.6	6.1	0.0
	田辺東(N=32)	43.8	37.5	37.5	9.4	12.5	25.0	3.1	0.0
	草内(N=52)	53.8	38.5	25.0	13.5	17.3	42.3	5.8	0.0
	三山木(N=92)	47.8	50.0	25.0	6.5	14.1	41.3	3.3	1.1
	普賢寺(N=6)	50.0	16.7	33.3	0.0	16.7	33.3	0.0	0.0

※各属性の最上位の選択項目を塗りつぶしています。

【問 21 で「3．どちらかといえば生かしたいと思わない」、「4．生かしたいと思わない」に○をつけた方におうかがいします。】

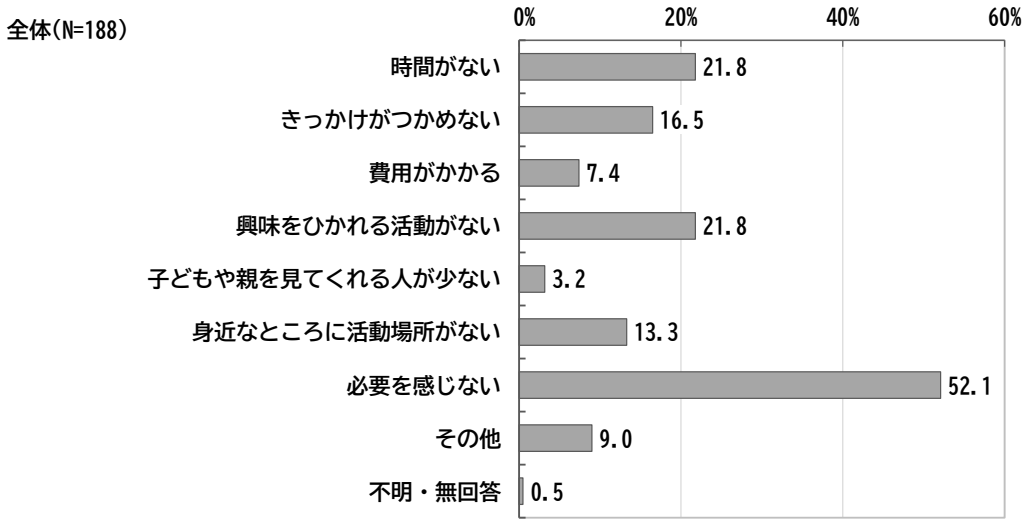
問 23　学習活動を通じて身に付けた知識や技能を地域や他の人のために生かしたいと思わない理由は何ですか。（○はいくつでも）

身に付けた知識や技能を地域や他の人のために生かしたいと思わない理由についてみると、全体では「必要を感じない」が 52.1%と最も高く、次いで「時間がない」と「興味をひかれる活動がない」が 21.8%となっています。

性別でみると、男女とも「必要を感じない」が高くなっています。

年齢別でみると、いずれの年齢も「必要を感じない」が高くなっています。

小学校区別でみると、三山木では「時間がない」と「必要を感じない」、普賢寺では「身近なところに活動場所がない」、その他の小学校区では「必要を感じない」がそれぞれ高くなっています。



【性別・年齢別・小学校区別】

単位：%

		時間がない	きっかけがつかめない	費用がかかる	興味をひかれる活動がない	子どもや親を見てくれる人が少ない	身近なところに活動場所がない	必要を感じない	その他	不明・無回答
全体(N=188)		21.8	16.5	7.4	21.8	3.2	13.3	52.1	9.0	0.5
性別	男性(N=95)	21.1	18.9	8.4	26.3	1.1	9.5	50.5	5.3	1.1
	女性(N=93)	22.6	14.0	6.5	17.2	5.4	17.2	53.8	12.9	0.0
年齢	16～39歳(N=29)	34.5	17.2	24.1	20.7	10.3	10.3	58.6	3.4	0.0
	40～64歳(N=64)	29.7	10.9	7.8	25.0	3.1	17.2	53.1	9.4	0.0
	65歳以上(N=94)	12.8	20.2	2.1	20.2	1.1	10.6	50.0	10.6	1.1
小学校区	松井ケ丘(N=29)	20.7	24.1	6.9	27.6	10.3	17.2	51.7	3.4	0.0
	大住(N=24)	12.5	4.2	8.3	20.8	0.0	8.3	54.2	20.8	4.2
	桃園(N=17)	17.6	17.6	5.9	17.6	0.0	5.9	52.9	5.9	0.0
	薪(N=14)	28.6	35.7	7.1	14.3	0.0	21.4	42.9	7.1	0.0
	田辺(N=42)	21.4	19.0	7.1	21.4	0.0	14.3	54.8	7.1	0.0
	田辺東(N=18)	22.2	5.6	11.1	27.8	0.0	5.6	61.1	16.7	0.0
	草内(N=17)	17.6	11.8	5.9	11.8	0.0	11.8	52.9	11.8	0.0
	三山木(N=16)	50.0	18.8	6.3	37.5	18.8	12.5	50.0	0.0	0.0
	普賢寺(N=6)	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	33.3	16.7	16.7	0.0

※各属性の最上位の選択項目を塗りつぶしています。

５．地域や社会での活動について

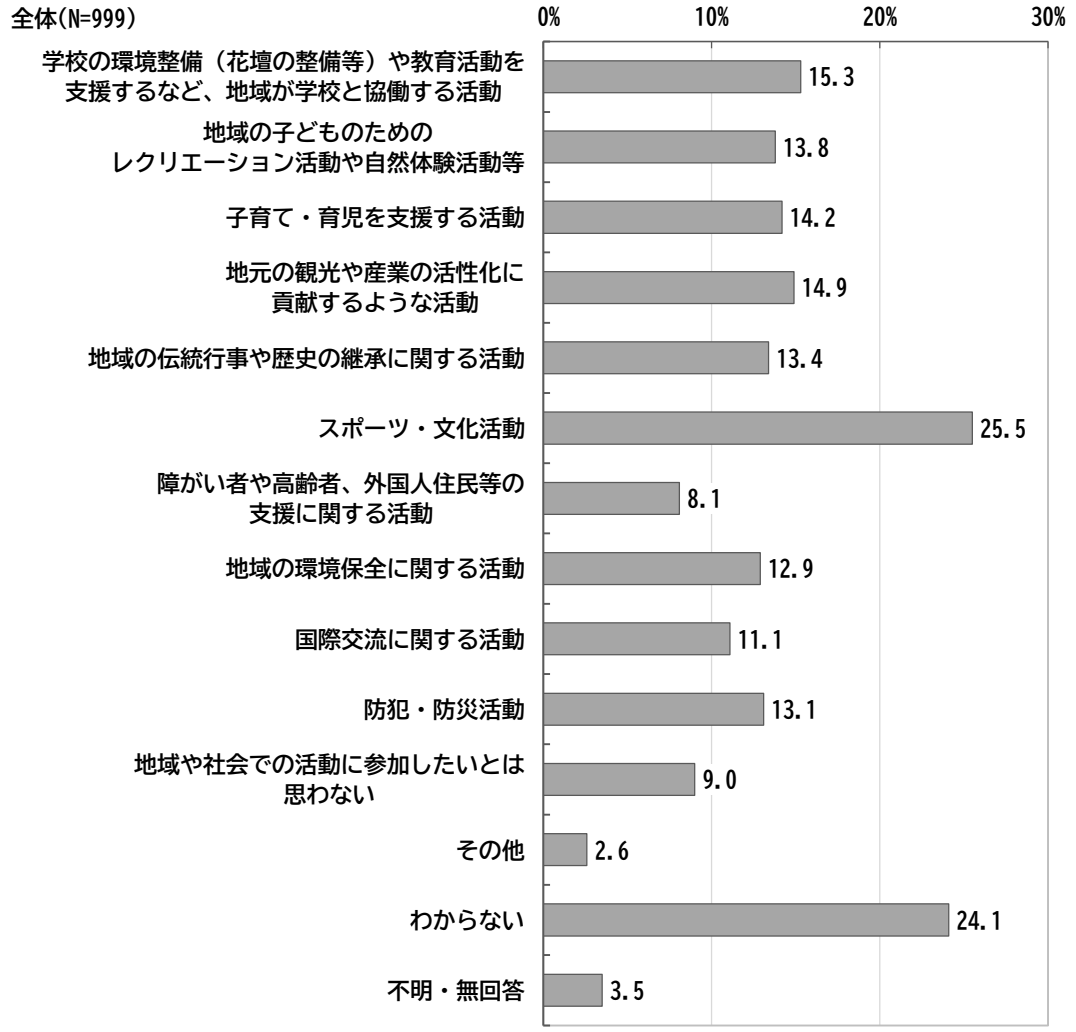
問 24　あなたは、地域や社会でどのような活動に参加してみたいと思いますか。（○はいくつでも）

地域や社会で参加してみたい活動についてみると、全体では「スポーツ・文化活動」が25.5%と最も高く、次いで「わからない」が 24.1%となっています。

性別でみると、男性では「スポーツ・文化活動」、女性では「わからない」が高くなっています。

年齢別でみると、65 歳以上では「わからない」、他の年齢では「スポーツ・文化活動」がそれぞれ高くなっています。

小学校区別でみると、薪、田辺東、三山木、普賢寺では「わからない」、その他の小学校区では「スポーツ・文化活動」がそれぞれ高くなっています。



【性別・年齢別・小学校区別】

単位：%

		学校の環境整備（花壇の整備等）や教育活動を支援するなど、地域が学校と協働する活動	地域の子どものためのレクリエーション活動や自然体験活動等	子育て・育児を支援する活動	地元の観光や産業の活性化に貢献するような活動	地域の伝統行事や歴史の継承に関する活動	スポーツ・文化活動	障がい者や高齢者、外国人住民等の支援に関する活動
全体(N=999)		15.3	13.8	14.2	14.9	13.4	25.5	8.1
性別	男性(N=434)	16.8	14.5	8.5	20.3	16.4	30.4	5.1
	女性(N=555)	14.4	13.5	18.9	10.3	11.2	21.8	10.5
年齢	16～39歳(N=194)	17.5	24.2	20.6	12.4	11.9	33.0	5.7
	40～64歳(N=435)	18.6	14.3	15.4	17.9	14.7	24.8	9.0
	65歳以上(N=362)	10.5	8.0	9.4	11.9	12.4	22.1	8.3
小学校区	松井ケ丘(N=157)	10.8	13.4	12.7	15.3	12.1	31.2	7.0
	大住(N=125)	20.8	11.2	8.8	13.6	13.6	26.4	5.6
	桃園(N=83)	13.3	10.8	18.1	15.7	12.0	26.5	4.8
	薪(N=103)	11.7	12.6	12.6	17.5	15.5	21.4	9.7
	田辺(N=178)	15.2	14.6	18.5	13.5	12.4	28.1	10.1
	田辺東(N=69)	10.1	7.2	13.0	20.3	11.6	17.4	8.7
	草内(N=98)	16.3	13.3	10.2	15.3	17.3	22.4	10.2
	三山木(N=153)	20.9	19.6	17.6	13.1	13.7	26.1	9.2
	普賢寺(N=18)	11.1	16.7	0.0	11.1	16.7	16.7	5.6

		地域の環境保全に関する活動	国際交流に関する活動	防犯・防災活動	地域や社会での活動に参加したいとは思わない	その他	わからない	不明・無回答
全体(N=999)		12.9	11.1	13.1	9.0	2.6	24.1	3.5
性別	男性(N=434)	17.1	10.4	18.9	9.9	2.1	20.0	2.3
	女性(N=555)	9.7	11.2	8.6	8.3	2.7	27.6	4.3
年齢	16～39歳(N=194)	8.2	14.4	13.9	8.8	0.5	23.7	0.5
	40～64歳(N=435)	12.6	12.4	12.0	7.8	2.3	23.4	1.6
	65歳以上(N=362)	15.5	7.5	13.8	10.5	3.9	25.1	7.5
小学校区	松井ケ丘(N=157)	8.9	13.4	15.3	11.5	3.8	21.7	2.5
	大住(N=125)	17.6	9.6	12.8	9.6	1.6	24.8	7.2
	桃園(N=83)	20.5	6.0	20.5	9.6	3.6	21.7	4.8
	薪(N=103)	15.5	6.8	10.7	7.8	3.9	26.2	1.0
	田辺(N=178)	7.9	12.9	10.1	9.6	2.8	23.0	2.8
	田辺東(N=69)	13.0	10.1	18.8	10.1	1.4	21.7	5.8
	草内(N=98)	16.3	12.2	16.3	11.2	1.0	20.4	4.1
	三山木(N=153)	11.1	13.1	9.2	3.9	0.7	28.1	2.6
	普賢寺(N=18)	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	33.3	0.0

※各属性の最上位の選択項目を塗りつぶしています。

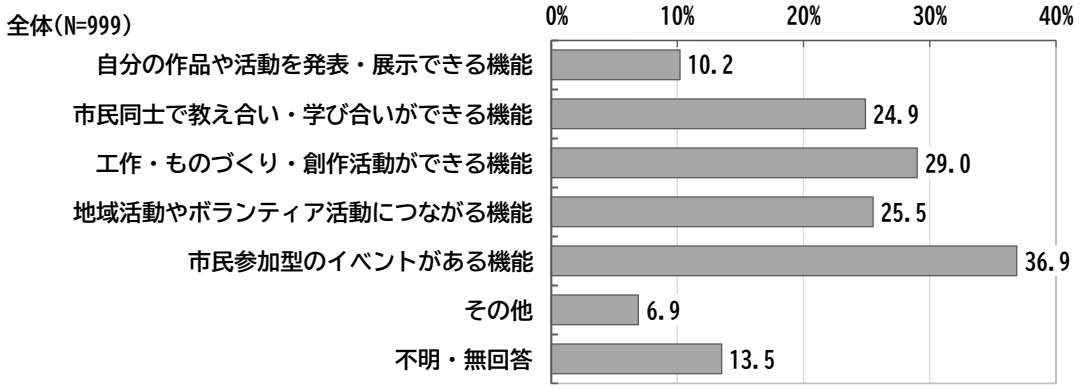
問 25　あなたが現在公共施設を利用して行っている活動や今後行いたい活動又は公共施設に追加して欲しい機能や生涯学習活動について教えてください。（○はいくつでも）

現在公共施設を利用して行っている活動や今後行いたい活動又は公共施設に追加して欲しい機能や生涯学習活動についてみると、全体では「市民参加型のイベントがある機能」が 36.9%と最も高く、次いで「工作・ものづくり・創作活動ができる機能」が 29.0%となっています。

性別でみると、男女とも「市民参加型のイベントがある機能」が高くなっています。

年齢別でみると、全年齢で「市民参加型のイベントがある機能」が高くなっています。

小学校区別でみると、大住では「市民同士で教え合い・学び合いができる機能」と「市民参加型のイベントがある機能」、三山木では「工作・ものづくり・創作活動ができる機能」、普賢寺では「工作・ものづくり・創作活動ができる機能」と「地域活動やボランティア活動につながる機能」、その他の小学校区では「市民参加型のイベントがある機能」がそれぞれ高くなっています。



【性別・年齢別・小学校区別】

単位：%

		自分の作品や活動を発表・展示できる機能	市民同士で教え合い・学び合いができる機能	工作・ものづくり・創作活動ができる機能	地域活動やボランティア活動につながる機能	市民参加型のイベントがある機能	その他	不明・無回答
全体(N=999)		10.2	24.9	29.0	25.5	36.9	6.9	13.5
性別	男性(N=434)	10.6	22.8	29.7	26.3	30.4	8.5	13.6
	女性(N=555)	9.9	27.0	28.1	24.9	42.2	5.2	13.5
年齢	16～39歳(N=194)	15.5	24.7	38.7	24.2	42.3	5.7	4.1
	40～64歳(N=435)	8.7	25.3	35.2	23.0	36.6	7.4	10.3
	65歳以上(N=362)	8.6	24.9	16.6	29.6	34.3	6.9	22.1
小学校区	松井ケ丘(N=157)	12.1	26.1	24.8	22.3	31.2	8.9	12.1
	大住(N=125)	8.0	32.0	20.0	28.0	32.0	4.0	18.4
	桃園(N=83)	10.8	28.9	31.3	25.3	43.4	6.0	10.8
	薪(N=103)	9.7	26.2	33.0	18.4	43.7	7.8	17.5
	田辺(N=178)	13.5	27.0	29.8	28.1	39.9	9.6	11.2
	田辺東(N=69)	13.0	14.5	26.1	26.1	36.2	7.2	14.5
	草内(N=98)	7.1	16.3	29.6	29.6	40.8	5.1	11.2
	三山木(N=153)	7.2	25.5	36.6	26.1	35.9	5.2	12.4
	普賢寺(N=18)	5.6	5.6	27.8	27.8	22.2	5.6	16.7

※各属性の最上位の選択項目を塗りつぶしています。

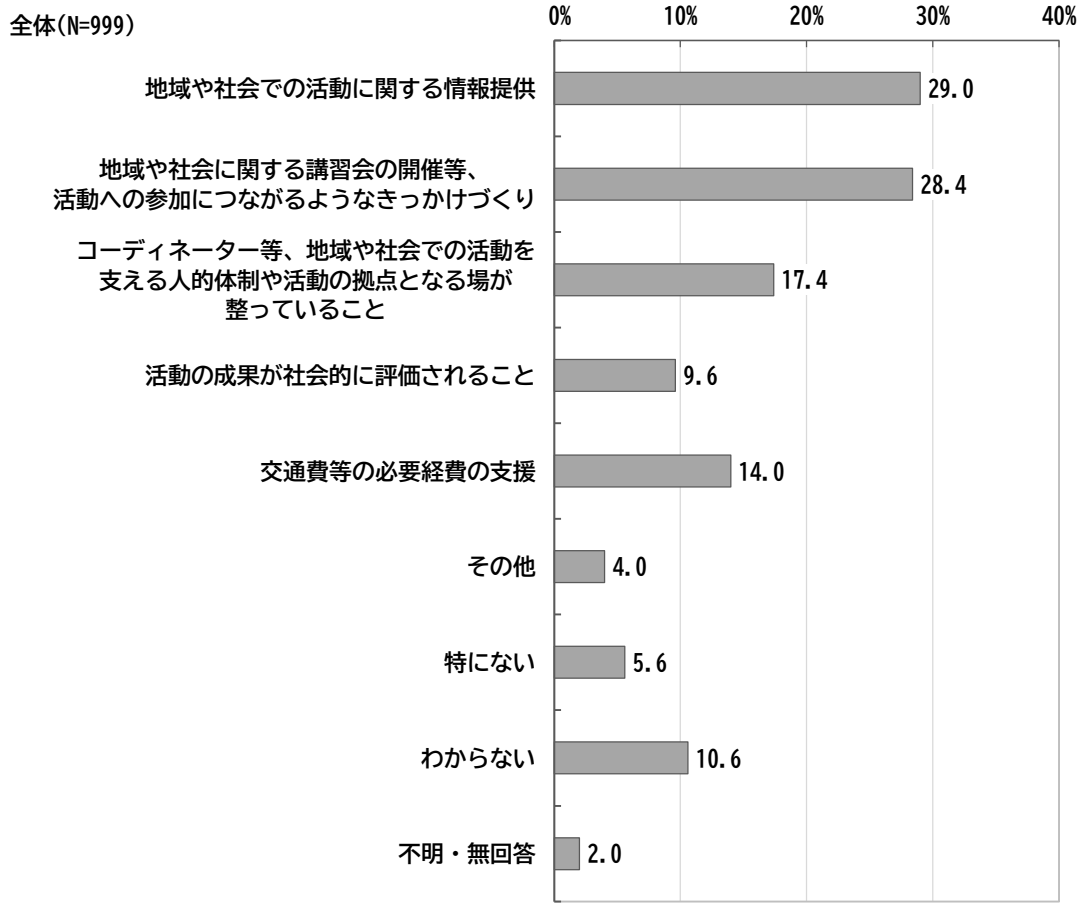
問 26　多くの人が地域や社会での活動に参加するようになるためには、どのようなことが必要だと思いますか。（○はいくつでも）　（※複数回答が多いため、複数回答に変更）

多くの人が地域や社会での活動に参加するようになるために必要なことについてみると、全体では「地域や社会での活動に関する情報提供」が 29.0％と最も高く、次いで「地域や社会に関する講習会の開催等、活動への参加につながるようなきっかけづくり」が 28.4％となっています。

性別でみると、男女とも「地域や社会での活動に関する情報提供」が高くなっています。また、女性は「地域や社会での活動に関する情報提供」と「講習会等によるきっかけづくり」が同率で高くなっています。

年齢別でみると、40～64 歳では「地域や社会に関する講習会の開催等、活動への参加につながるようなきっかけづくり」、65 歳以上では「地域や社会での活動に関する情報提供」、16～39 歳では「地域や社会での活動に関する情報提供」と「地域や社会に関する講習会の開催等、活動への参加につながるようなきっかけづくり」がそれぞれ高くなっています。

小学校区別でみると、松井ケ丘、大住、田辺東、普賢寺では「地域や社会に関する講習会の開催等、活動への参加につながるようなきっかけづくり」、桃園では「地域や社会での活動に関する情報提供」と「地域や社会に関する講習会の開催等、活動への参加につながるようなきっかけづくり」、その他の小学校区では「地域や社会での活動に関する情報提供」がそれぞれ高くなっています。



【性別・年齢別・小学校区別】

単位：%

		地域や社会での活動に関する情報提供	地域や社会に関する講習会の開催等、活動への参加につながるようなきっかけづくり	コーディネーター等、地域や社会での活動を支える人的体制や活動の拠点となる場が整っていること	活動の成果が社会的に評価されること	交通費等の必要経費の支援	その他	特にない	わからない	不明・無回答
全体(N=999)		29.0	28.4	17.4	9.6	14.0	4.0	5.6	10.6	2.0
性別	男性(N=434)	26.5	25.3	15.9	12.9	15.2	3.5	8.1	9.9	1.8
	女性(N=555)	31.4	31.4	18.7	7.2	12.6	4.0	3.6	11.2	2.0
年齢	16～39歳(N=194)	28.4	28.4	16.0	10.8	15.5	4.1	3.6	9.3	0.0
	40～64歳(N=435)	26.2	26.9	20.9	11.3	13.8	4.1	3.9	11.5	0.5
	65歳以上(N=362)	32.3	30.7	14.1	6.9	13.5	3.6	8.8	10.5	5.0
小学校区	松井ケ丘(N=157)	26.1	27.4	19.7	14.0	11.5	1.9	3.8	13.4	0.6
	大住(N=125)	27.2	32.0	18.4	11.2	20.0	2.4	6.4	6.4	3.2
	桃園(N=83)	34.9	34.9	14.5	6.0	8.4	2.4	6.0	8.4	1.2
	薪(N=103)	27.2	25.2	19.4	7.8	15.5	2.9	5.8	10.7	2.9
	田辺(N=178)	30.3	28.1	18.0	10.1	15.2	7.3	7.9	7.9	1.1
	田辺東(N=69)	29.0	33.3	14.5	4.3	10.1	5.8	11.6	15.9	2.9
	草内(N=98)	34.7	27.6	15.3	7.1	16.3	5.1	3.1	12.2	1.0
	三山木(N=153)	27.5	24.2	19.0	10.5	13.1	3.9	2.0	11.8	3.3
	普賢寺(N=18)	16.7	27.8	0.0	5.6	16.7	0.0	11.1	16.7	5.6

※各属性の最上位の選択項目を塗りつぶしています。

６．京田辺市における生涯学習に関する取組について

問 27　京田辺市内の生涯学習の取組についてお聞きします。
各項目について、現在の「満足度」と、生涯学習施策としてどの程度重視するかという「重要度」を１点～５点でおしえてください。（ひとつだけ○）

○京田辺市内の生涯学習の取組について、各項目の「満足度」と「重要度」を５点～１点で評価してもらい、次の算式により数値化しました。
○また、重要度と満足度の差を「ニーズ度」として数値化しました。

＜算式＞

$$\text{満足度} = \frac{\text{満足度の合計値}}{\text{（有効回答数－不明・無回答）}}$$

$$\text{重要度} = \frac{\text{重要度の合計値}}{\text{（有効回答数－不明・無回答）}}$$

$$\text{ニーズ度} = \text{重要度} - \text{満足度}$$

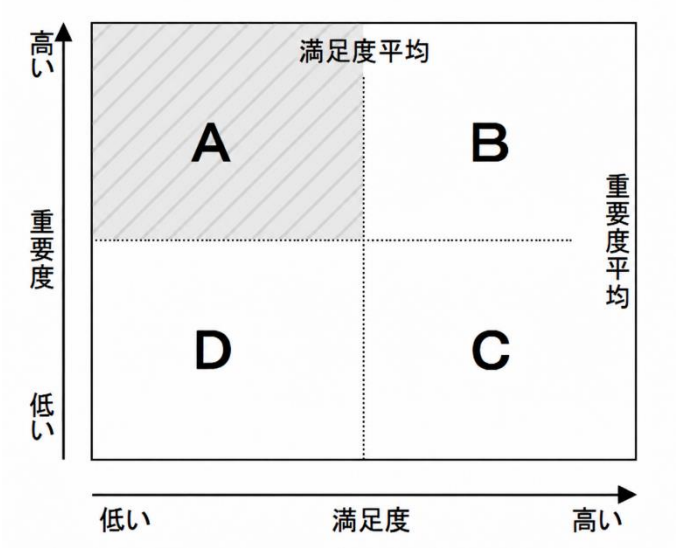
満足度の平均は 3.04、最大値は 3.12（「市民活動を行う団体の学びや活動の支援」）、最小値は 2.96（「学びや活動を地域づくりに活かす機会促進」）、重要度の平均は 3.58、最大値は 3.76（「学習・文化・スポーツの機会づくり」）、最小値は 3.38（「学びを活かす機会づくり」）となっています。

ニーズ度でみると、最もニーズ度が高いのは「学習・文化・スポーツの機会づくり」（0.71）であり、次いで「地域で活躍する人、活動を支える人づくり」と「学びや活動を地域づくりに活かす機会促進」（0.63）となっています。一方、ニーズ度が最も低いのは「学びを活かす機会づくり」と「市民活動を行う団体の学びや活動の支援」（0.36）となっています。

No	施策	満足度	重要度	ニーズ度	分類
1	学習・文化・スポーツの機会づくり	3.05	3.76	0.71	B
2	学習施設や交流の場の充実	3.04	3.66	0.62	B
3	生涯学習に関する講座や活動の情報提供	3.11	3.62	0.51	B
4	地域で活躍する人、活動を支える人づくり	2.97	3.60	0.63	A
5	学びを通じた人とのつながりづくり	2.97	3.53	0.56	D
6	大学・企業などとの連携	3.10	3.57	0.47	C
7	学びを活かす機会づくり	3.02	3.38	0.36	D
8	市民活動を行う団体の学びや活動の支援	3.12	3.48	0.36	C
9	学びや活動を地域づくりに活かす機会促進	2.96	3.59	0.63	A
	平　　均	3.04	3.58	0.54	-

※各指標の最大値と最小値を塗りつぶしています。

○縦軸に重要度、横軸に満足度をとった次の相関図により、各施策の位置づけをＡ（重点化・見直し領域）、Ｂ（現状維持領域）、Ｃ（現状維持・見直し領域）、Ｄ（改善・見直し領域）に分類しました。



＜施策の位置づけ＞

Ａ．重要度が高く、満足度が低い（重点化・見直し領域）

重要度は高いが満足度が相対的に低く、施策の重点化や抜本的な見直しなども含め満足度を高める必要のある領域。

Ｂ．重要度、満足度ともに高い（現状維持領域）

重要度も満足度も高く、現時点での満足度の水準を維持していくことが必要な領域。

Ｃ．重要度が低く、満足度が高い（現状維持・見直し領域）

重要度は低いものの満足度が高く、満足度の水準を維持していくか、あるいは施策のあり方を含めて見直す必要のある領域。

Ｄ．重要度、満足度ともに低い（改善・見直し領域）

重要度も満足度も低く、施策の目的やニーズを再確認するとともに、施策のあり方や進め方そのものをあらためて見直す必要のある領域。

相関図により各施策の位置づけを分類したところ、９項目中、Ａ（重点化・見直し領域）が２項目、Ｂ（現状維持領域）が３項目、Ｃ（現状維持・見直し領域）が２項目、Ｄ（改善・見直し領域）が２項目となっています。

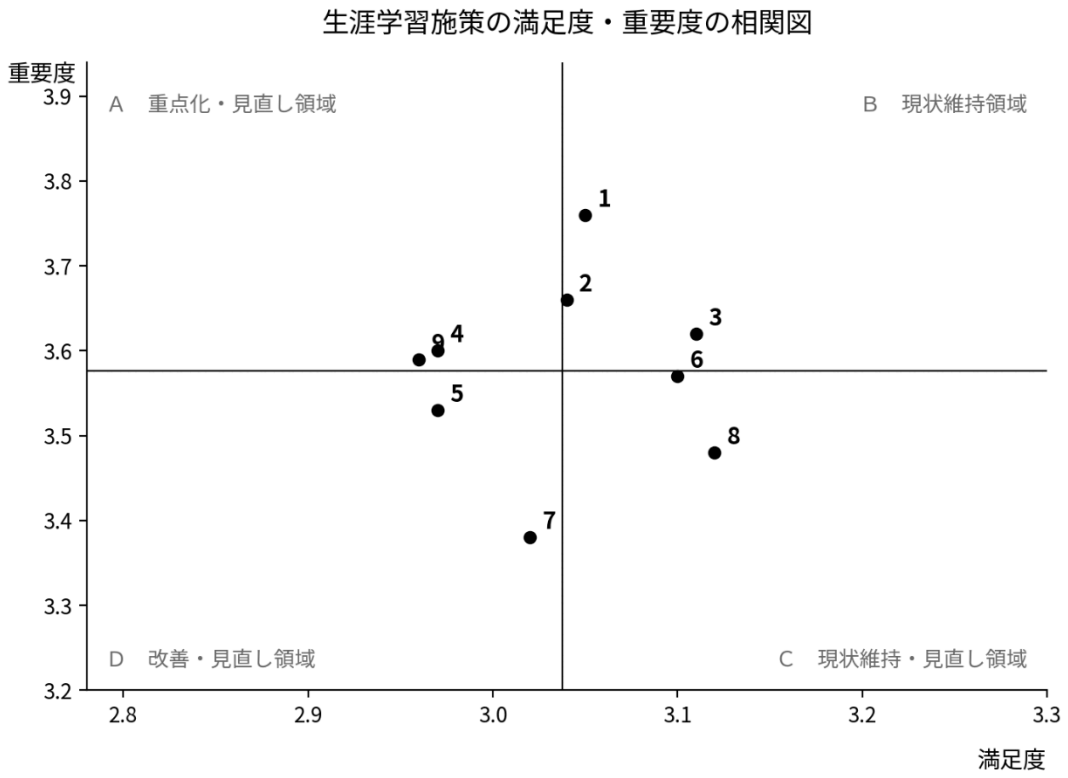
特にＡ（重点化・見直し領域）に位置づけられた「４．地域で活躍する人、活動を支える人づくり」と「９．学びや活動を地域づくりに活かす機会促進」については、重要度が高い一方で満足度が相対的に低く、優先的な取組の充実が求められます。

性別でみると、女性の満足度・重要度の平均はともに男性と比べて高く、女性では「５．学びを通じた人とのつながりづくり」もＡ（重点化・見直し領域）に位置づけられています。

年齢別でみると、65 歳以上の満足度・重要度の平均はともに他の年齢と比べて低く、16～39 歳では「１．学習・文化・スポーツの機会づくり」、40～64 歳では「２．学習施設や交流の場の充実」がＡ（重点化・見直し領域）に位置づけられています。

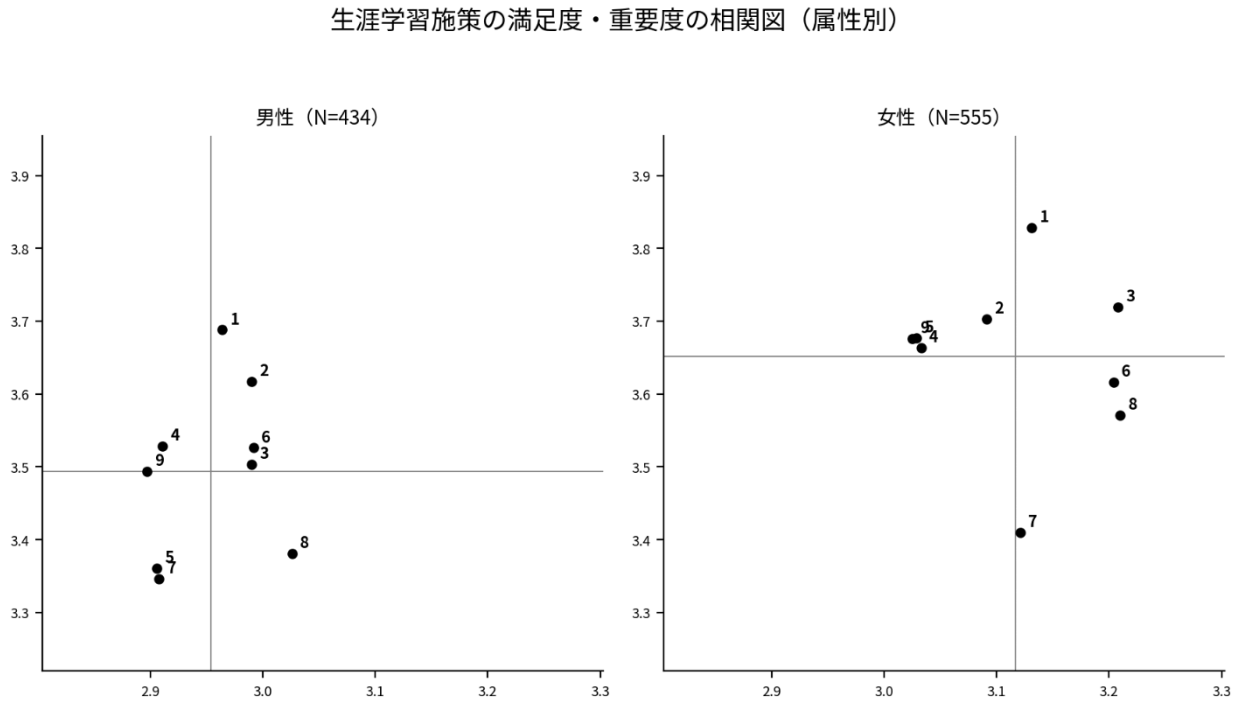
小学校区別でみると、松井ケ丘、薪では満足度の平均が相対的に高く、草内、大住では重要度の平均が相対的に高くなっていますが、普賢寺、田辺東ではともに低くなっています。また、大住、薪、普賢寺、田辺東では「１，学習・文化・スポーツの機会づくり」がＡ（重点化・見直し領域）に位置づけられています。

【全体】



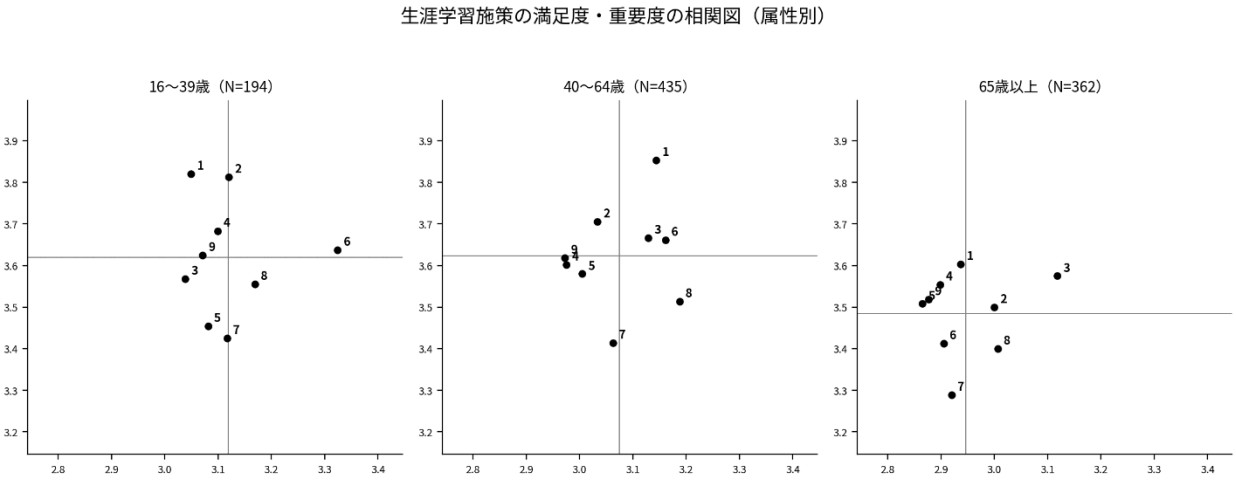
1．学習・文化・スポーツの機会づくり
2．学習施設や交流の場の充実
3．生涯学習に関する講座や活動の情報提供
4．地域で活躍する人、活動を支える人づくり
5．学びを通じた人とのつながりづくり
6．大学・企業などとの連携
7．学びを活かす機会づくり
8．市民活動を行う団体の学びや活動の支援
9．学びや活動を地域づくりに活かす機会促進

【性別】



1．学習・文化・スポーツの機会づくり
2．学習施設や交流の場の充実
3．生涯学習に関する講座や活動の情報提供
4．地域で活躍する人、活動を支える人づくり
5．学びを通じた人とのつながりづくり
6．大学・企業などとの連携
7．学びを活かす機会づくり
8．市民活動を行う団体の学びや活動の支援
9．学びや活動を地域づくりに活かす機会促進

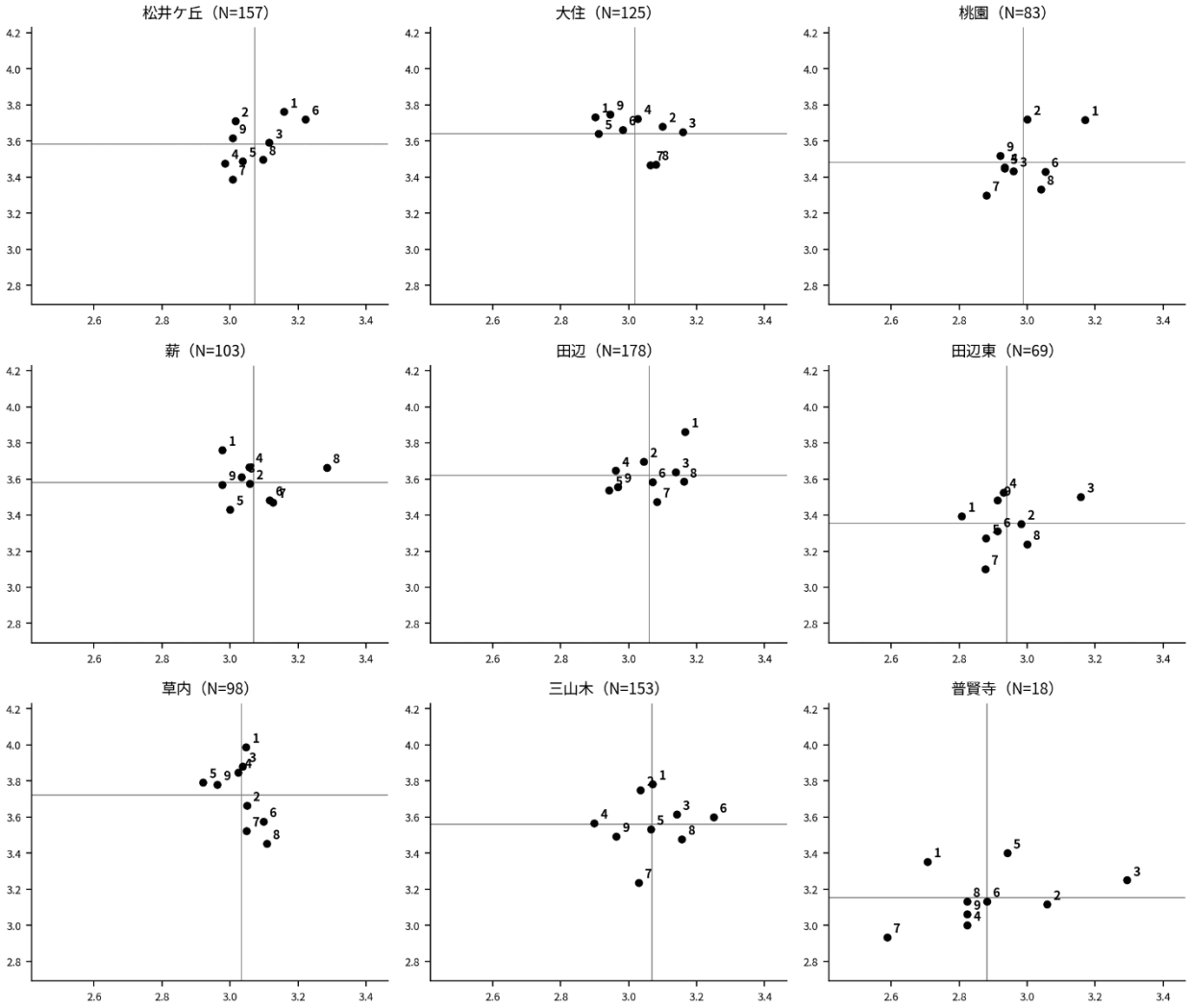
【年齢別】



1．学習・文化・スポーツの機会づくり
2．学習施設や交流の場の充実
3．生涯学習に関する講座や活動の情報提供
4．地域で活躍する人、活動を支える人づくり
5．学びを通じた人とのつながりづくり
6．大学・企業などとの連携
7．学びを活かす機会づくり
8．市民活動を行う団体の学びや活動の支援
9．学びや活動を地域づくりに活かす機会促進

【小学校区別】

生涯学習施策の満足度・重要度の相関図（属性別）



1．学習・文化・スポーツの機会づくり
2．学習施設や交流の場の充実
3．生涯学習に関する講座や活動の情報提供
4．地域で活躍する人、活動を支える人づくり
5．学びを通じた人とのつながりづくり
6．大学・企業などとの連携
7．学びを活かす機会づくり
8．市民活動を行う団体の学びや活動の支援
9．学びや活動を地域づくりに活かす機会促進

【自由記述】

最後に、生涯学習活動を通じて感じていることやご提案、また、生涯学習を通じて解決したい地域の課題等について、ご自由にお書きください。

【自由記述の傾向】

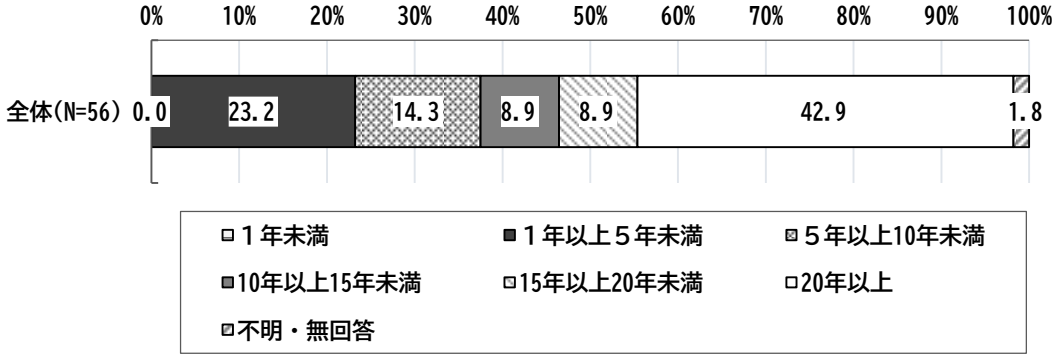
自由記述には、有効回答 999 件のうち 255 件（約 26%）の記入がありました。回答内容を大別すると、次のような傾向がみられました（1 件の回答に複数の内容が含まれる場合があるため、件数はおおよその目安です）。

傾向	件数(目安)	主な内容
学習機会・講座の充実	20 件	講座の種類・回数・開催時間帯・費用等の充実要望
施設・立地・交通の利便性	32 件	公共施設の立地・料金、交通アクセス、駐車場、坂道等
情報提供・広報の充実	9 件	広報・SNS での周知、情報の一元化等
地域とのつながり・世代間交流	19 件	自治会活動、世代間交流、孤立防止、コミュニティづくり等
高齢者の健康・生きがい	36 件	高齢者向け講座の充実、認知症予防、体力維持、外出しやすい環境等
子育て世代への支援	10 件	託児・学童、子育てと生涯学習の両立支援等
学びを地域に活かす仕組み・人材活用	5 件	ボランティアの仕組みづくり、大学・企業との連携、人材活用等
行政の取組・施策への意見	15 件	公共施設の拡充、予算配分、施策全般への要望・意見
感想・アンケートについて	42 件	「特にない」等の回答のほか、感謝・満足の声、アンケート自体への感想等
その他・個別の意見	67 件	特定施設の整備要望など、個人の状況に応じた多岐にわたる意見

Ⅲ　生涯学習に関するアンケート（団体用）調査結果

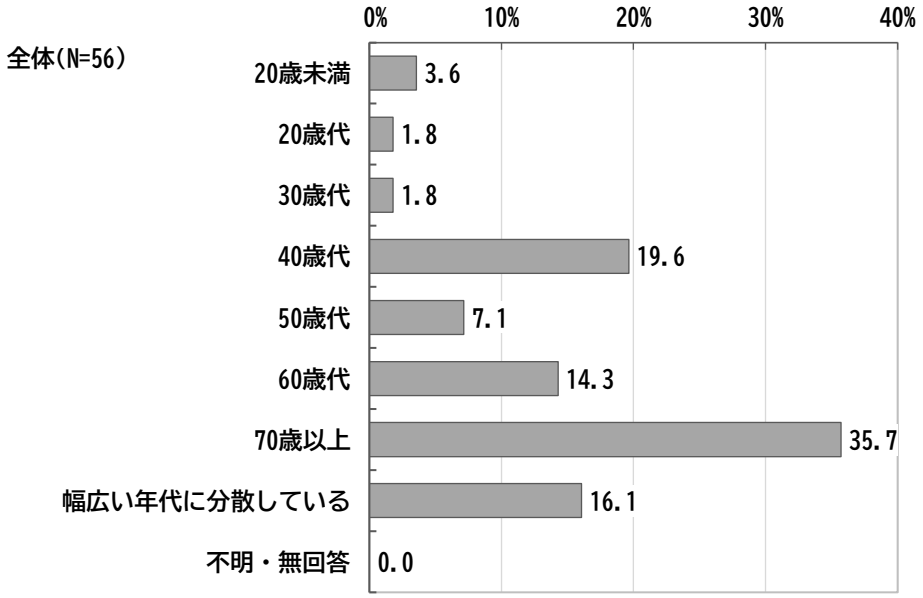
問１　貴団体の活動年数をお答えください。（ひとつだけ○）

団体の活動年数についてみると、「20 年以上」が 42.9%と最も高く、「１年以上５年未満」が 23.2%となっています。



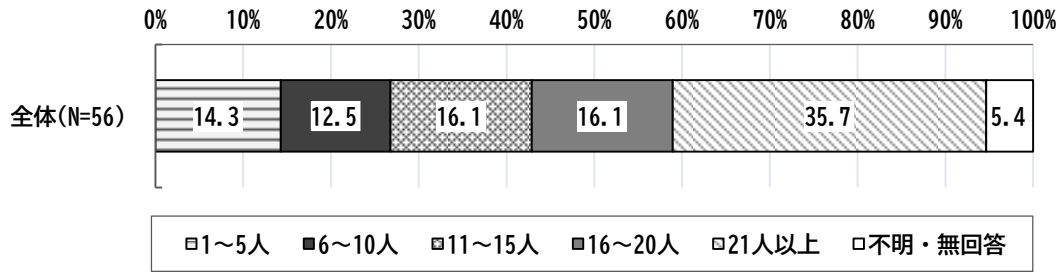
問２　貴団体の会員構成は、どの年代が多いですか。（ひとつだけ○）

団体の会員構成（年代）についてみると、「70 歳以上」が 35.7%と最も高く、「40 歳代」が 19.6%となっています。



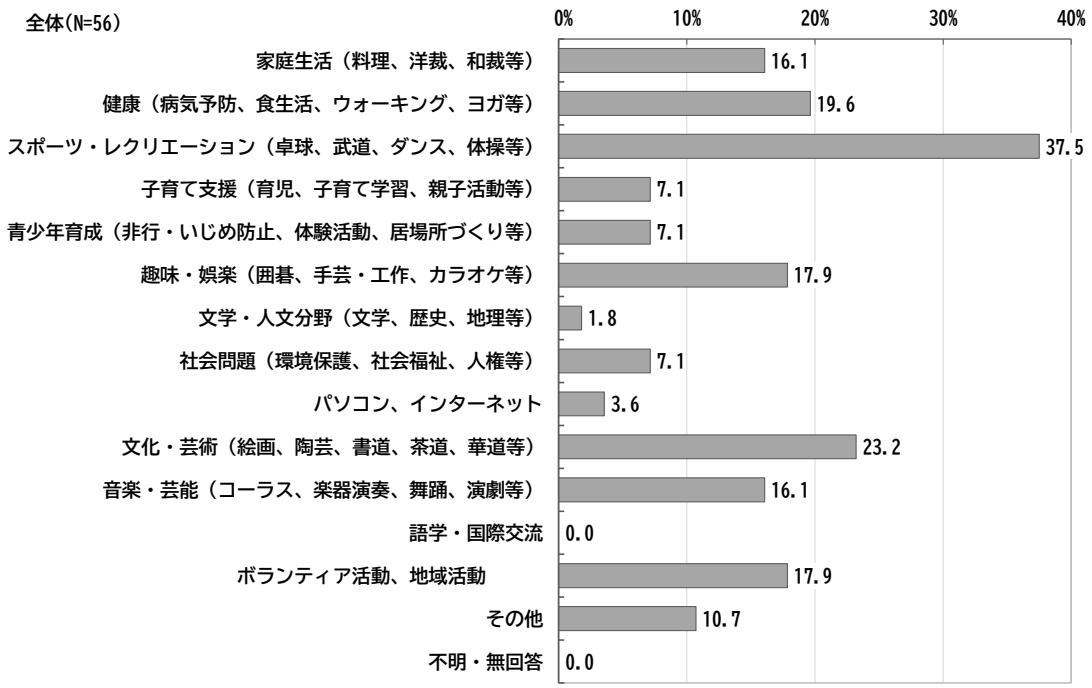
問３　貴団体の会員数は、現在、どのくらいですか。（数字を記入）

団体の会員数についてみると、「21 人以上」が 35.7%と最も高く、次いで「11～15 人」と「16～20 人」が 16.1%となっています。



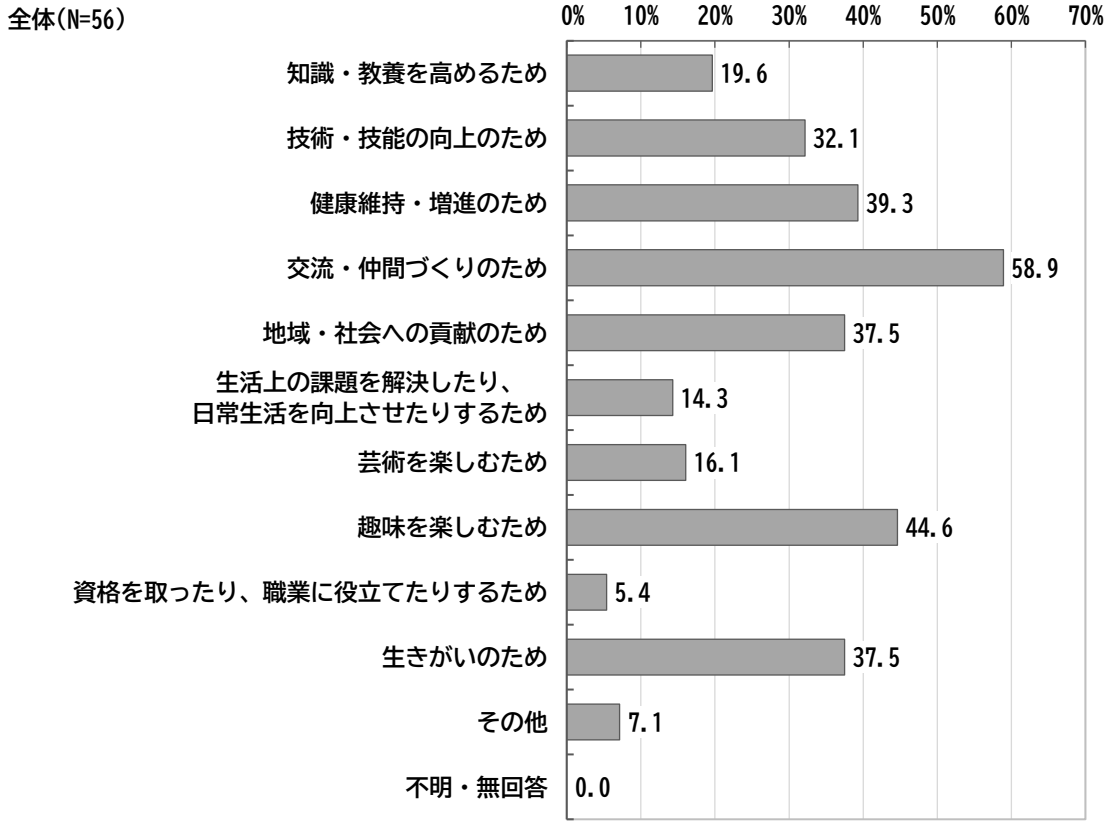
問４　主にどのような分野の活動を行ってきましたか。（○はいくつでも）

主な活動分野についてみると、「スポーツ・レクリエーション（卓球、武道、ダンス、体操等）」が 37.5%と最も高く、次いで「文化・芸術（絵画、陶芸、書道、茶道、華道等）」が 23.2%、「健康（病気予防、食生活、ウォーキング、ヨガ等）」が 19.6%となっています。



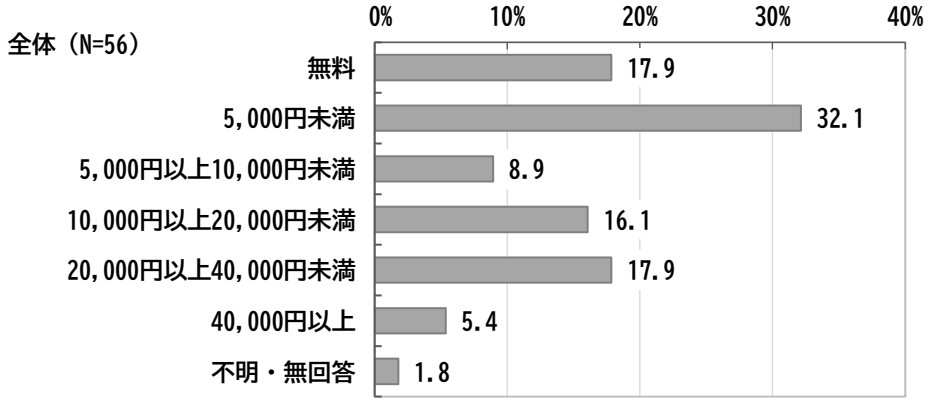
問５　主にどのような目的で活動してきましたか。（○はいくつでも）

主な活動目的についてみると、「交流・仲間づくりのため」が 58.9%と最も高く、次いで「趣味を楽しむため」が 44.6%、「健康維持・増進のため」が 39.3%となっています。



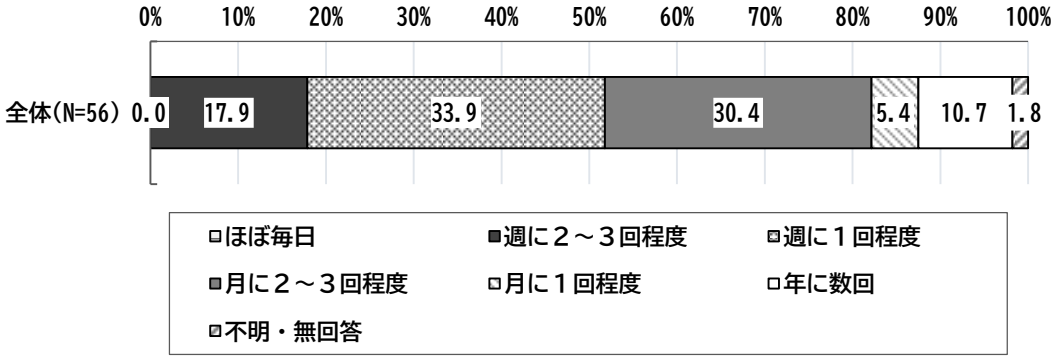
問６　会費（年単位、月単位等で継続的に支払う一人当たりの団員費）は年間どのくらいですか。（ひとつだけ○）

年間の会費についてみると、「5,000 円未満」が 32.1%と最も高く、次いで「無料」と「20,000 円以上 40,000 円未満」がともに 17.9%となっています。



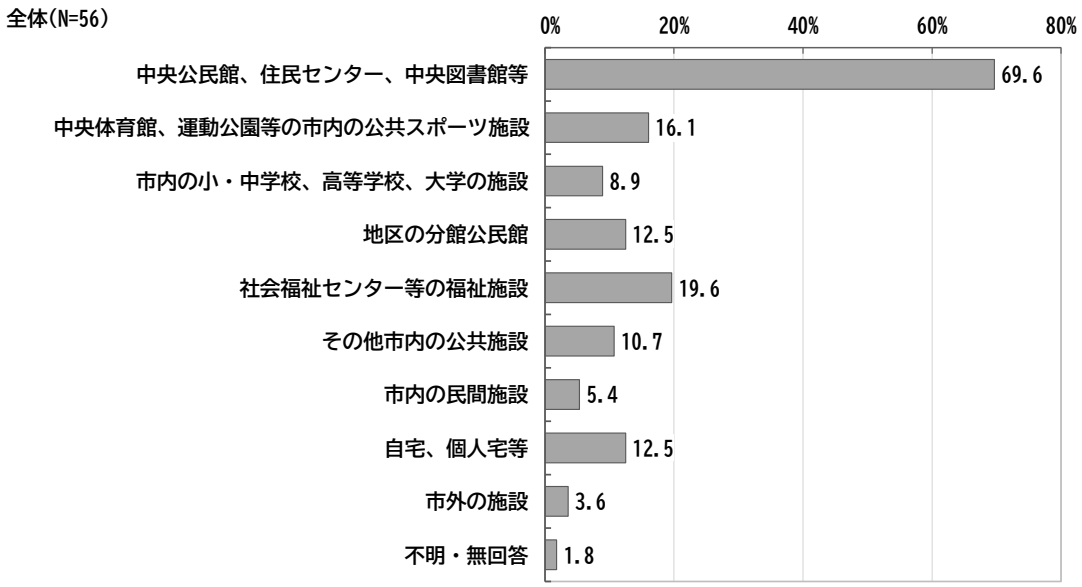
問７　活動回数はどれくらいですか。（ひとつだけ○）

活動回数についてみると、「週に 1 回程度」が 33.9%と最も高く、次いで「月に 2～3 回程度」が 30.4%となっています。



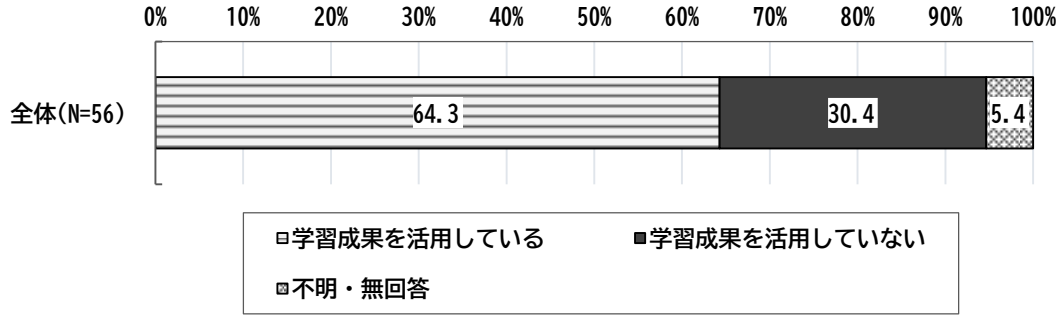
問８　活動の場として利用している施設等を選んでください。（○はいくつでも）

活動の場として利用している施設等についてみると、「中央公民館、住民センター、中央図書館等」が 69.6%と最も高く、次いで「社会福祉センター等の福祉施設」が 19.6%、「中央体育館、運動公園等の市内の公共スポーツ施設」が 16.1%となっています。



問９　貴団体でのこれまでの学習成果の活用の有無についてお答えください。（ひとつだけ○）

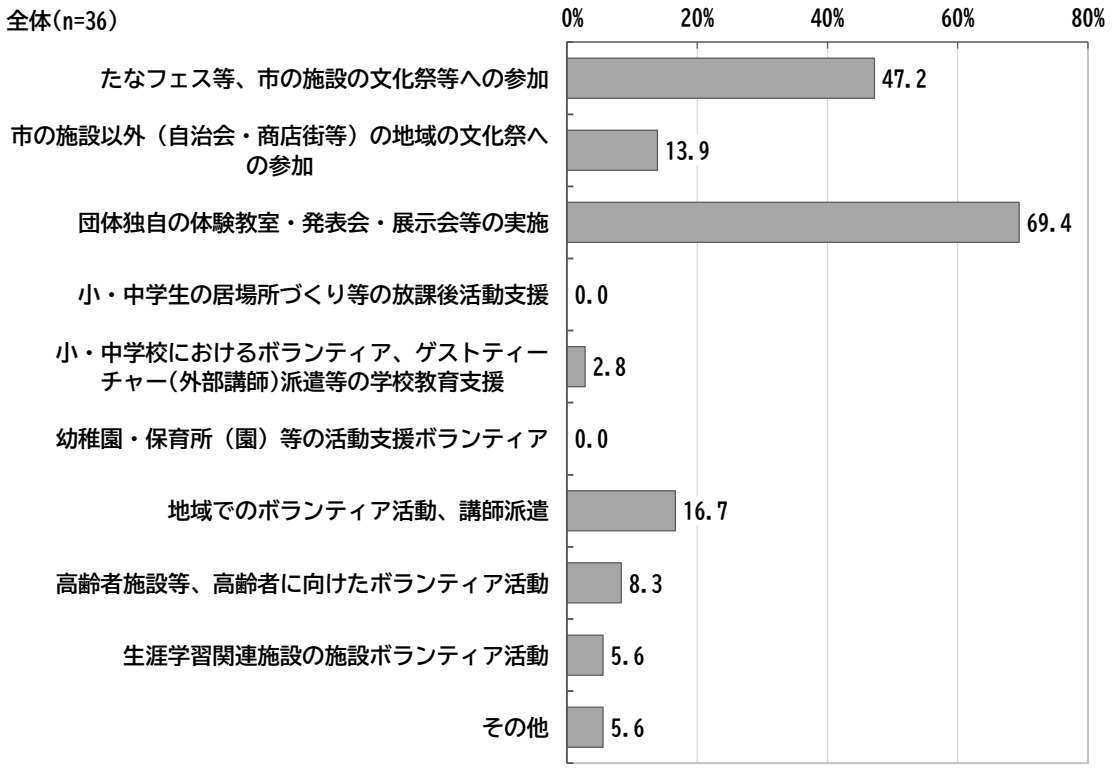
これまでの学習成果の活用の有無についてみると、「学習成果を活用している」が64.3%、「学習成果を活用していない」が30.4%となっています。



【問９で「１．学習成果を活用している」に○をつけた方におうかがいします。】

問９（１）　学習成果の活用の仕方についてお答えください。（○はいくつでも）

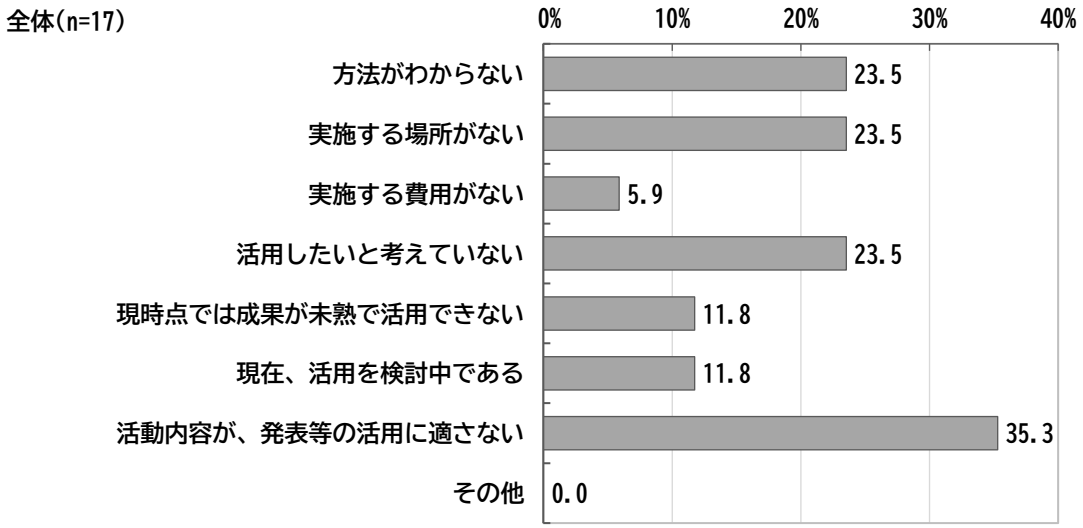
学習成果の活用の仕方についてみると、「団体独自の体験教室・発表会・展示会等の実施」が69.4%と最も高く、次いで「たなフェス等、市の施設の文化祭等への参加」が47.2%となっています。



【問９で「２．学習成果を活用していない」に○をつけた方におうかがいします。】

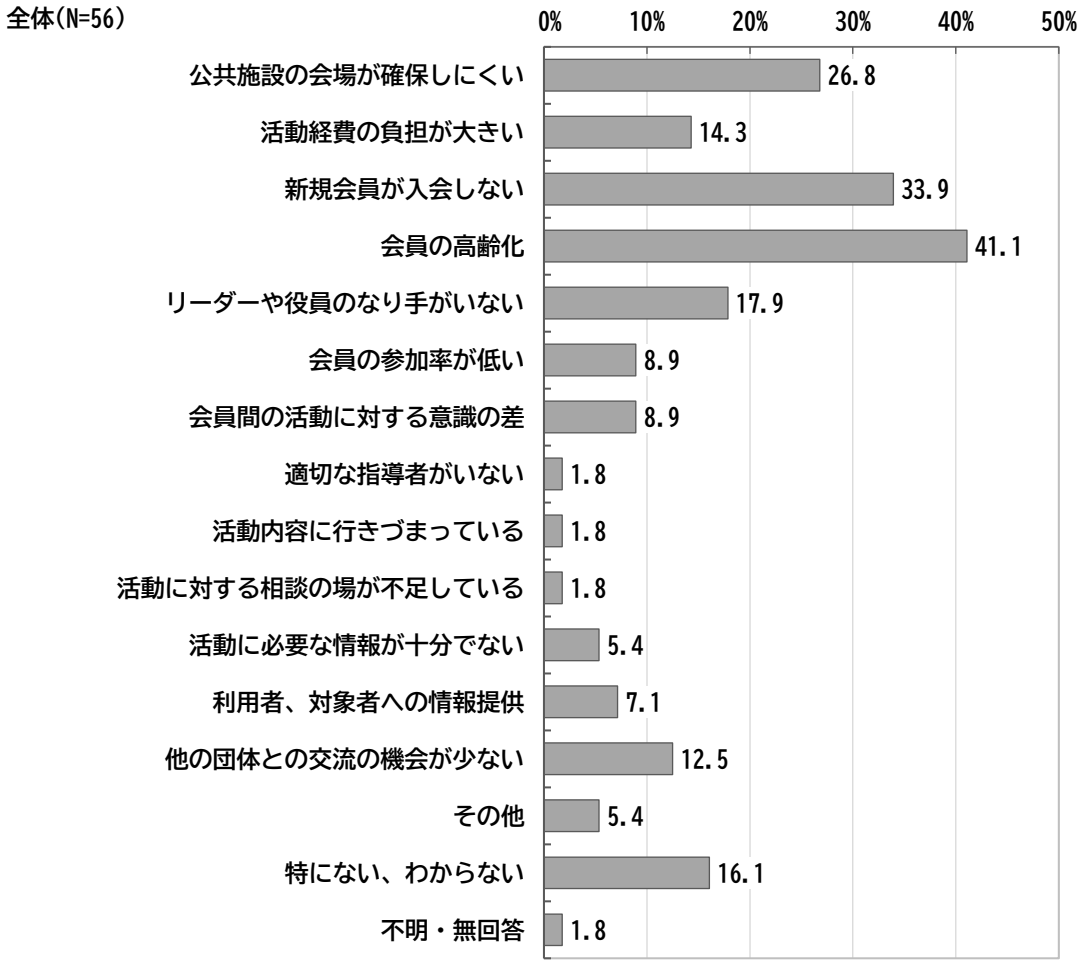
問９（２）　学習成果の活用をしていない理由をお答えください。（○は３つまで）

学習成果を活用していない理由についてみると、「活動内容が、発表等の活用に適さない」が 35.3%と最も高く、次いで「方法がわからない」「実施する場所がない」「活用したいと考えていない」がともに 23.5%となっています。



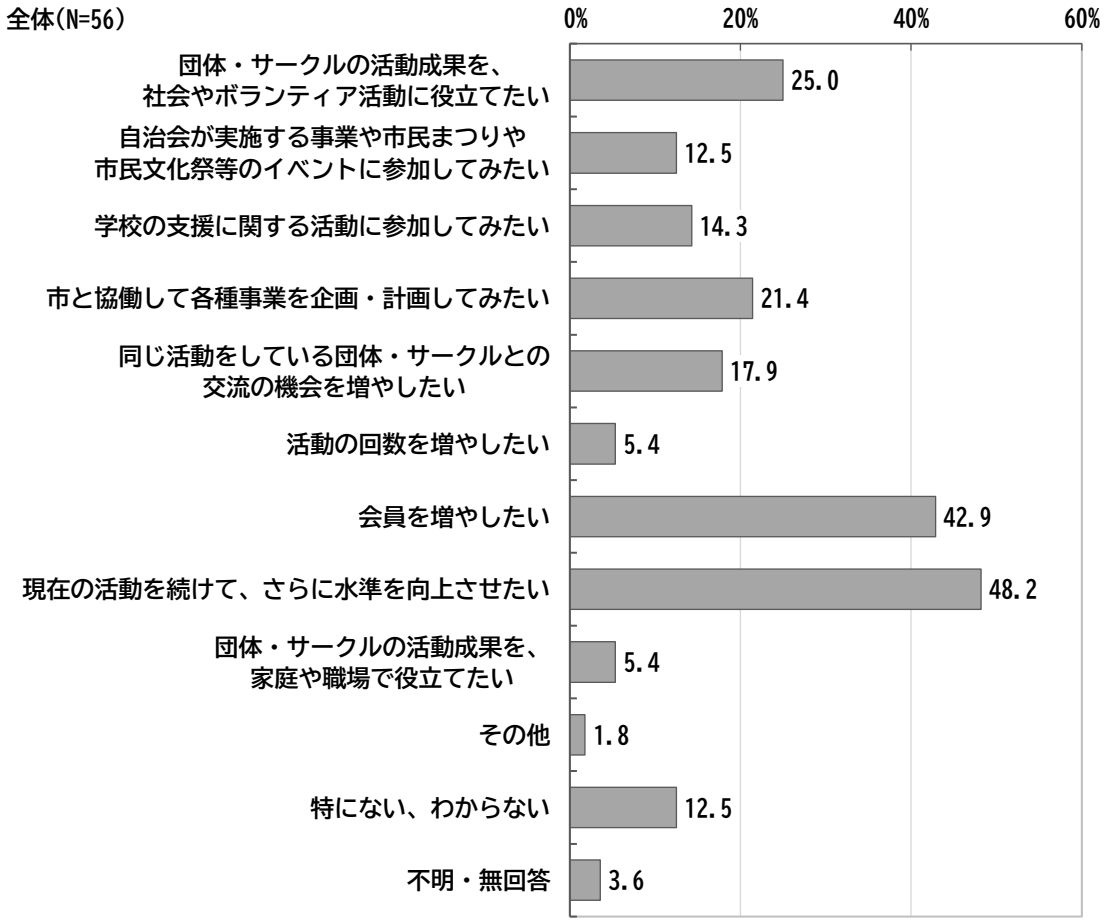
問 10　活動を行う上で、どのようなことが問題となりましたか。（○はいくつでも）

活動を行う上での問題点についてみると、「会員の高齢化」が 41.1%と最も高く、次いで「新規会員が入会しない」が 33.9%、「公共施設の会場が確保しにくい」が 26.8%となっています。



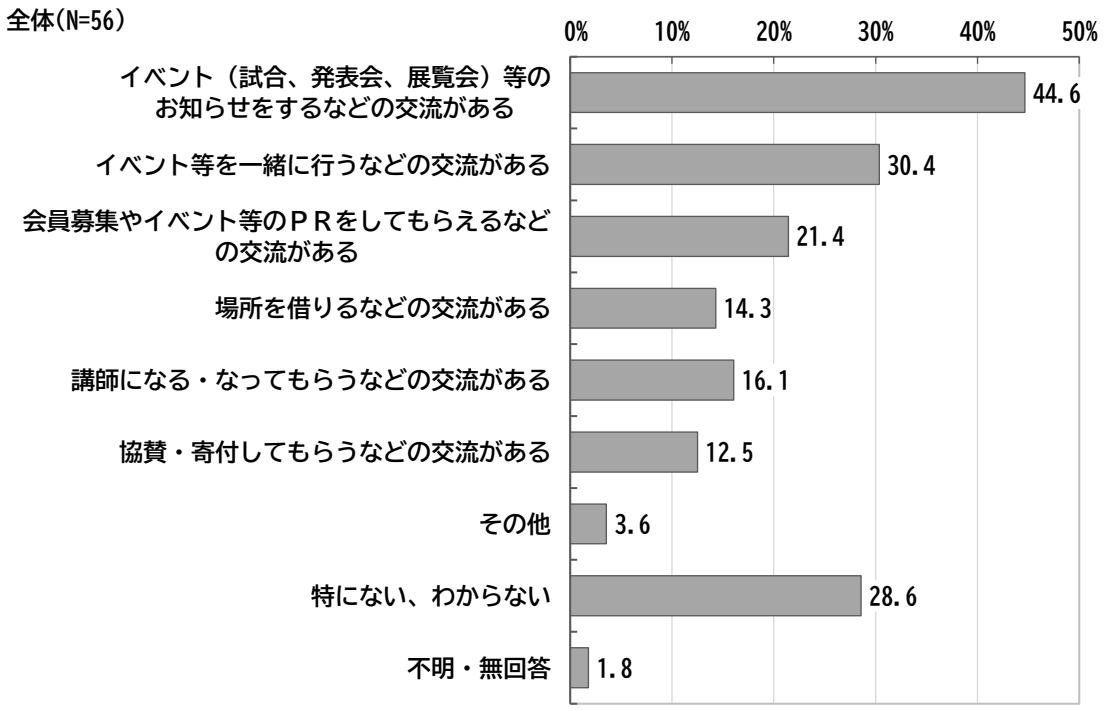
問11　今後の活動について、どのように進めていきたいですか。（○はいくつでも）

今後の活動の進め方についてみると、「現在の活動を続けて、さらに水準を向上させたい」が48.2%と最も高く、次いで「会員を増やしたい」が42.9%となっています。



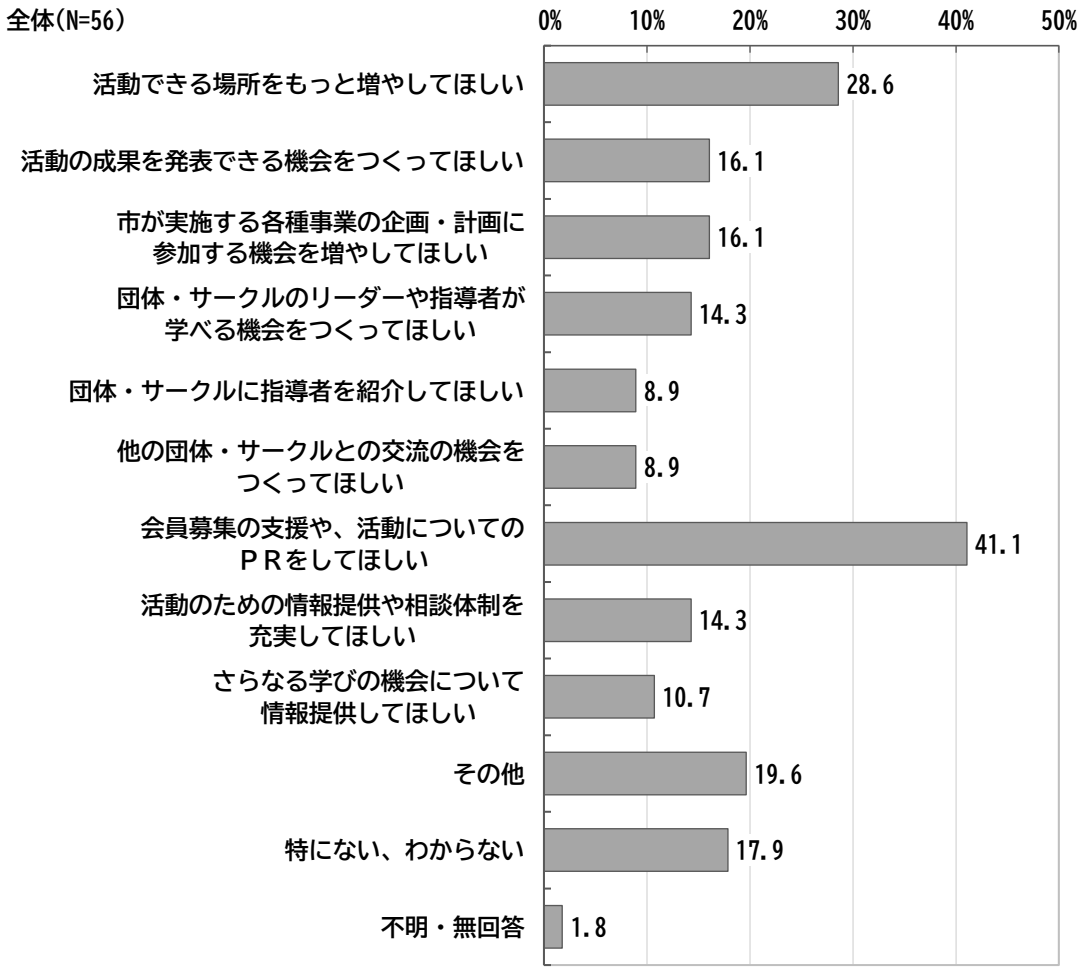
問 12　貴団体では、これまでに地域の他団体や個人との交流がありましたか。（○はいくつでも）

これまでの地域の他団体や個人との交流の有無についてみると、「イベント（試合、発表会、展覧会）等のお知らせをするなどの交流がある」が 44.6%と最も高く、次いで「イベント等を一緒に行うなどの交流がある」が 30.4%、「特にない、わからない」が 28.6%となっています。



問13　活動を続ける上で、行政に望むことは何ですか。（○はいくつでも）

活動を続ける上で行政に望むことについてみると、「会員募集の支援や、活動についてのＰＲをしてほしい」が 41.1%と最も高く、次いで「活動できる場所をもっと増やしてほしい」が 28.6%となっています。



問 14　京田辺市内の生涯学習の取組についてお聞きします。
各項目について、現在の「満足度」と、生涯学習の取組としてどの程度重視するかという「重要度」を１点～５点でおしえてください。（ひとつだけ○）

○京田辺市内の生涯学習の取組について、各項目の「満足度」と「重要度」を５点～１点で評価してもらい、次の算式により数値化しました。
○また、重要度と満足度の差を「ニーズ度」として数値化しました。

＜算式＞

$$\text{満足度} = \frac{\text{満足度の合計値}}{\text{（有効回答数－不明・無回答）}}$$

$$\text{重要度} = \frac{\text{重要度の合計値}}{\text{（有効回答数－不明・無回答）}}$$

$$\text{ニーズ度} = \text{重要度} - \text{満足度}$$

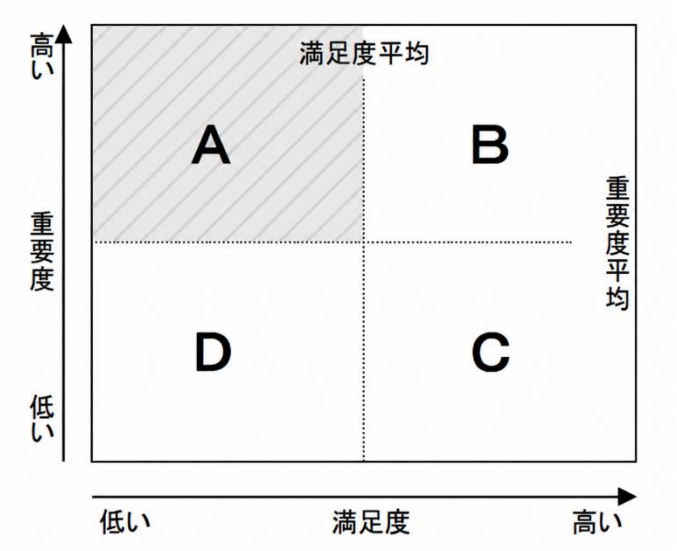
満足度の平均は 2.98、最大値は 3.20（「学習・文化・スポーツの機会づくり」）、最小値は 2.72（「地域で活躍する人、活動を支える人づくり」）、重要度の平均は 3.83、最大値は 4.06（「生涯学習に関する講座や活動の情報提供」）、最小値は 3.58（「大学・企業などとの連携」と「学びを活かす機会づくり」）となっています。

ニーズ度でみると、最もニーズ度が高いのは「生涯学習に関する講座や活動の情報提供」（1.04）であり、次いで「地域で活躍する人、活動を支える人づくり」（1.03）となっています。一方、ニーズ度が最も低いのは「学びを活かす機会づくり」（0.48）となっています。

No	施策	満足度	重要度	ニーズ度	分類
1	学習・文化・スポーツの機会づくり	3.20	3.90	0.70	B
2	学習施設や交流の場の充実	2.94	3.94	1.00	A
3	生涯学習に関する講座や活動の情報提供	3.02	4.06	1.04	B
4	地域で活躍する人、活動を支える人づくり	2.72	3.75	1.03	D
5	学びを通じた人とのつながりづくり	3.06	3.98	0.92	B
6	大学・企業などとの連携	2.90	3.58	0.68	D
7	学びを活かす機会づくり	3.10	3.58	0.48	C
8	市民活動を行う団体の学びや活動の支援	3.02	3.84	0.82	B
9	学びや活動を地域づくりに活かす機会促進	2.83	3.81	0.98	D
	平　　均	2.98	3.83	0.85	-

※各指標の最大値(薄い網掛け)と最小値(濃い網掛け)を塗りつぶしています。
※分類については次ページ以降を参照。

○縦軸に重要度、横軸に満足度をとった次の相関図により、各施策の位置づけをＡ（重点化・見直し領域）、Ｂ（現状維持領域）、Ｃ（現状維持・見直し領域）、Ｄ（改善・見直し領域）に分類しました。



＜施策の位置づけ＞

Ａ．重要度が高く、満足度が低い（重点化・見直し領域）

重要度は高いが満足度が相対的に低く、施策の重点化や抜本的な見直しなども含め満足度を高める必要のある領域。

Ｂ．重要度、満足度ともに高い（現状維持領域）

重要度も満足度も高く、現時点での満足度の水準を維持していくことが必要な領域。

Ｃ．重要度が低く、満足度が高い（現状維持・見直し領域）

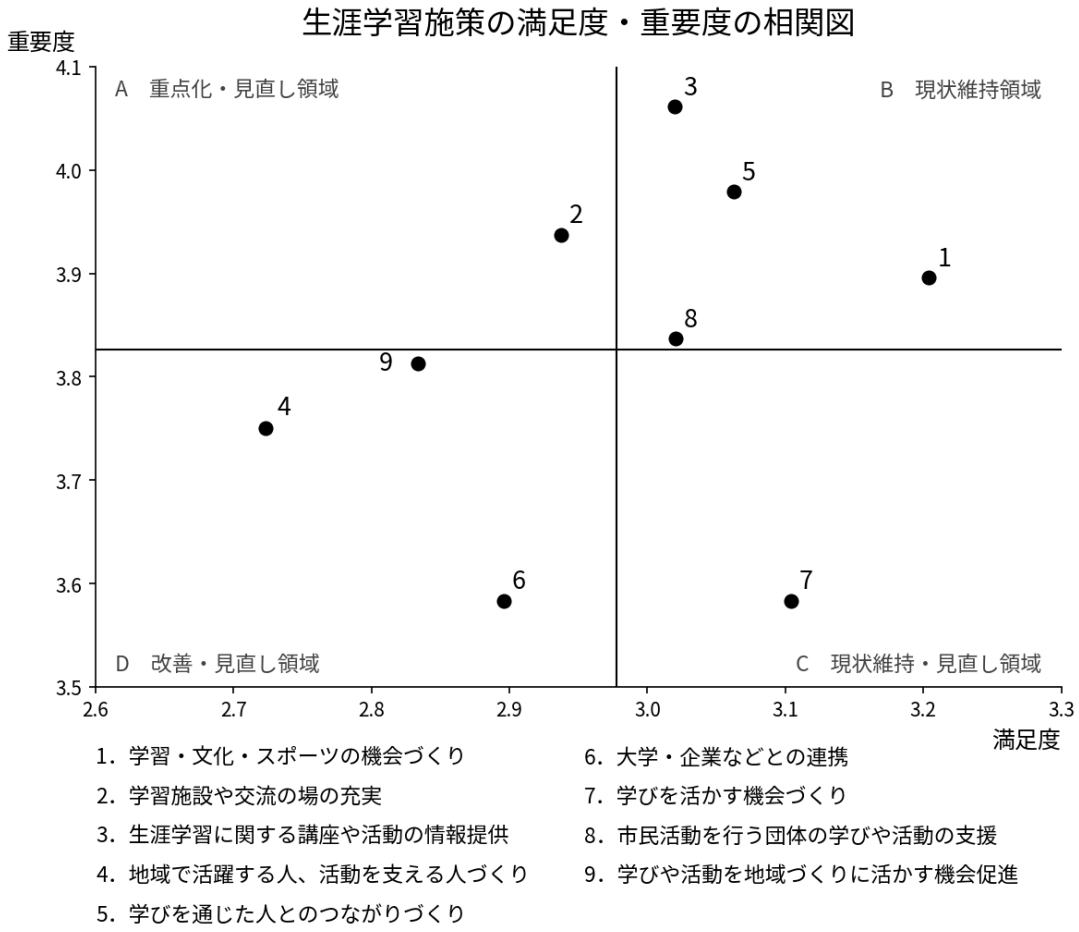
重要度は低いものの満足度が高く、満足度の水準を維持していくか、あるいは施策のあり方を含めて見直す必要のある領域。

Ｄ．重要度、満足度ともに低い（改善・見直し領域）

重要度も満足度も低く、施策の目的やニーズを再確認するとともに、施策のあり方や進め方そのものをあらためて見直す必要のある領域。

相関図により各施策の位置づけを分類したところ、９項目中、Ａ（重点化・見直し領域）が１項目、Ｂ（現状維持領域）が４項目、Ｃ（現状維持・見直し領域）が１項目、Ｄ（改善・見直し領域）が３項目となっています。

特にＡ（重点化・見直し領域）に位置づけられた「２．学習施設や交流の場の充実」については、重要度が高い一方で満足度が相対的に低く、優先的な取組の充実が求められます。



1．学習・文化・スポーツの機会づくり
2．学習施設や交流の場の充実
3．生涯学習に関する講座や活動の情報提供
4．地域で活躍する人、活動を支える人づくり
5．学びを通じた人とのつながりづくり
6．大学・企業などとの連携
7．学びを活かす機会づくり
8．市民活動を行う団体の学びや活動の支援
9．学びや活動を地域づくりに活かす機会促進

【自由記述】

最後に、生涯学習活動を通じて感じていることやご提案、また、生涯学習を通じて解決したい地域の課題等について、ご自由にお書きください。

【自由記述の傾向】

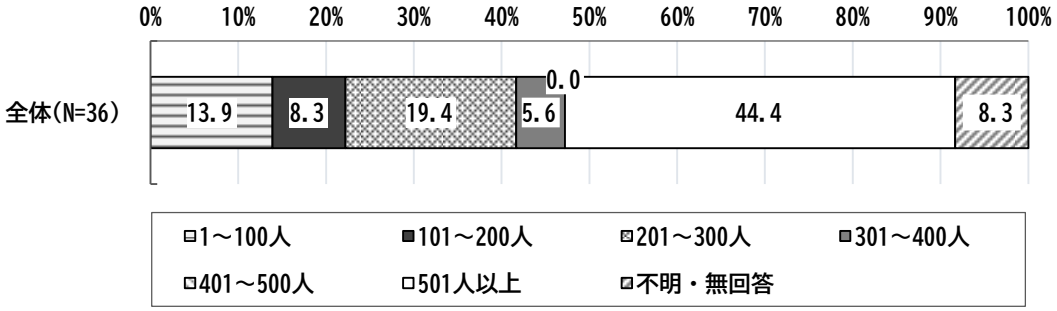
自由記述には、有効回答 56 団体のうち 29 団体（約 52%）の記入がありました。回答内容を大別すると、次のような傾向がみられました（1 件の回答に複数の内容が含まれる場合があるため、件数はおおよその目安です）。

傾向	件数(目安)	主な内容
活動場所・会場の確保／利用しやすさ	6 件	公民館の無料開放(自主サークル向け)、会場抽選・申込手続きの簡素化、学校開放事業の柔軟な利用、公共施設の会場確保難、青少年の野外活動の場、市民が継続的に使える活動拠点の確保
財政的支援(補助金・助成金)の継続・拡充	3 件	プロ演奏家への謝礼等、市補助金終了によるコンサート継続困難、体育館等の空調費負担軽減・活動補助増額の要望、運営費が「収益目的」と誤解されやすい環境への懸念
担い手不足・会員の高齢化への対応	4 件	絵画等の伝統的活動団体の会員高齢化・新規入会者減少、個人志向の高まりによる団体活動維持の困難、子供会員の減少、参加者増加策の必要性
活動情報の周知・広報／団体間連携(中間支援)	5 件	他団体の活動内容を知る機会が少ない、広報が届かない家庭への周知不足、団体間の中間支援機能の必要性、施設利用ルールの周知不足
発表・交流機会の確保(世代間・団体間交流含む)	5 件	祭りでの作品発表機会の減少、着付け教室等を通じた人脈づくり、団体間・世代間交流の場の必要性、地域活動を通じた団体目的の多様性への気づき
子育て・福祉分野に関する場や支援の充実	3 件	親子が落ち着いて相談・食事できる場所の不足、フードバンク活動を通じた生活困窮者支援と情報の集約・活用、コロナ禍以降の人とのつながりの希薄化・生活保護行政の改善要望
講座内容の充実・多様化(世代・ニーズ対応)	3 件	週末の行事開催、シニア世代向けダンス講座など専門講師の招致、講座費用に対する「安さ重視」から「質重視」への意識変化への対応
登録制度・行政対応に関する改善要望	3 件	スポーツ協会登録団体と文化スポーツ推進課登録団体間でのボランティア義務等の不公平感、登録制度の整理希望、市の市民活動への協力姿勢への不満
手続き・予約システムの利便性向上(デジタル化等)	2 件	スポーツ施設予約の電子化、会場申込のまとめ申込・受付時間・カレンダー表示の改善
その他(特になし)	1 件	特になし

Ⅳ　生涯学習に関するアンケート（区・自治会用）調査結果

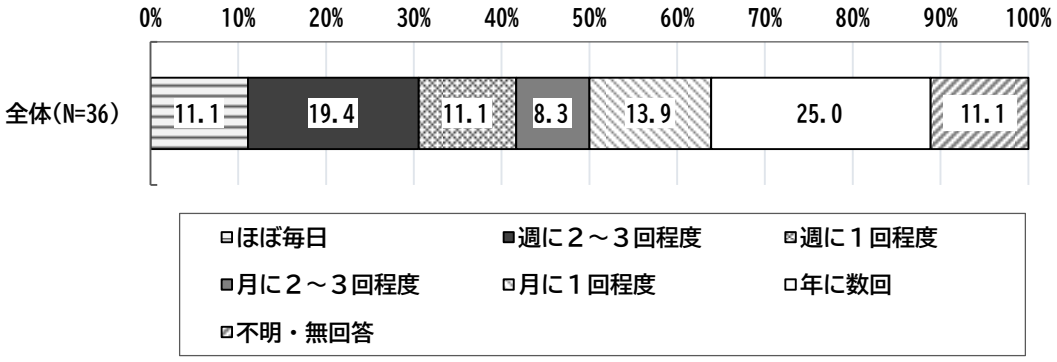
問１　貴区・自治会の会員数は、令和８年４月１日現在、どのくらいですか。（数字を記入）

区・自治会の会員数についてみると、「501 人以上」が 44.4％と最も高く、次いで「201～300 人」が 19.４％となっています。



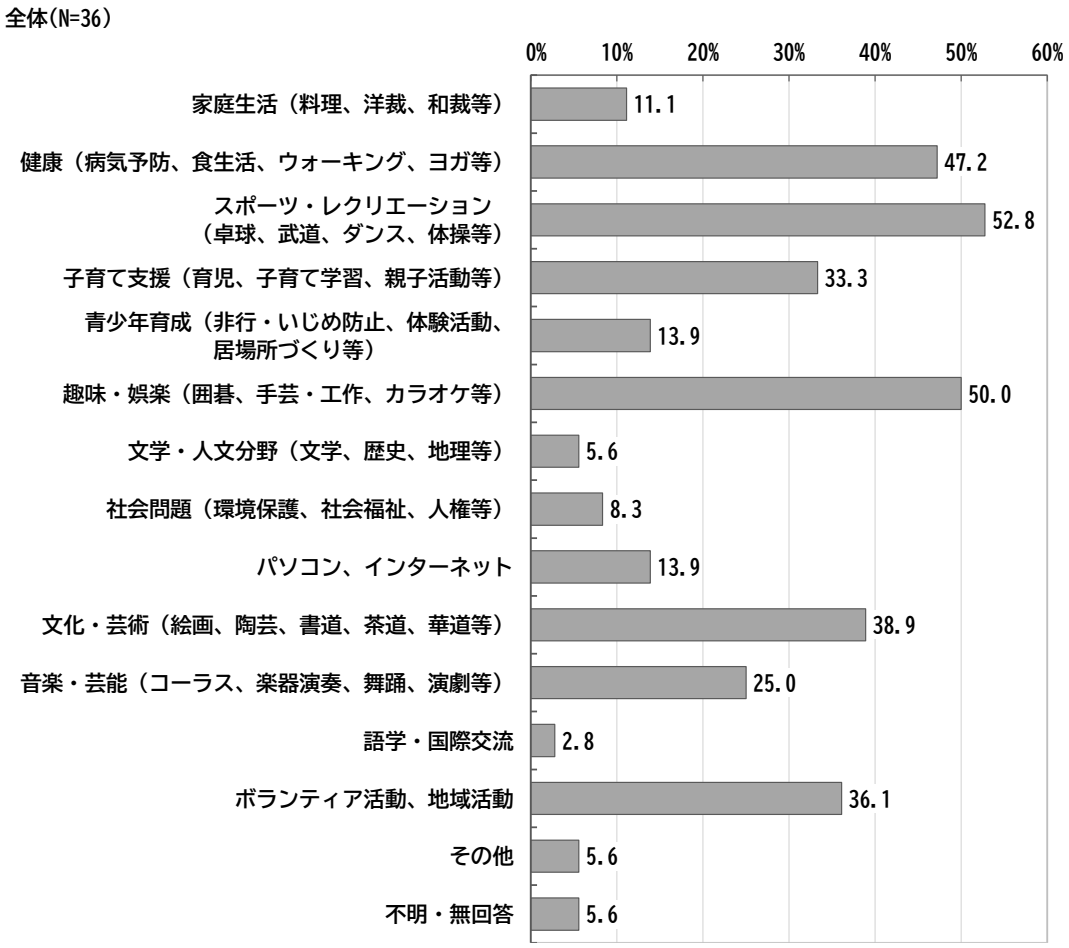
問２　貴区・自治会の公民館における生涯学習の活動回数はどれくらいですか。（ひとつだけ○）

公民館における生涯学習の活動回数についてみると、「年に数回」が 25.0％と最も高く、次いで「週に 2～3 回程度」が 19.4％となっています。



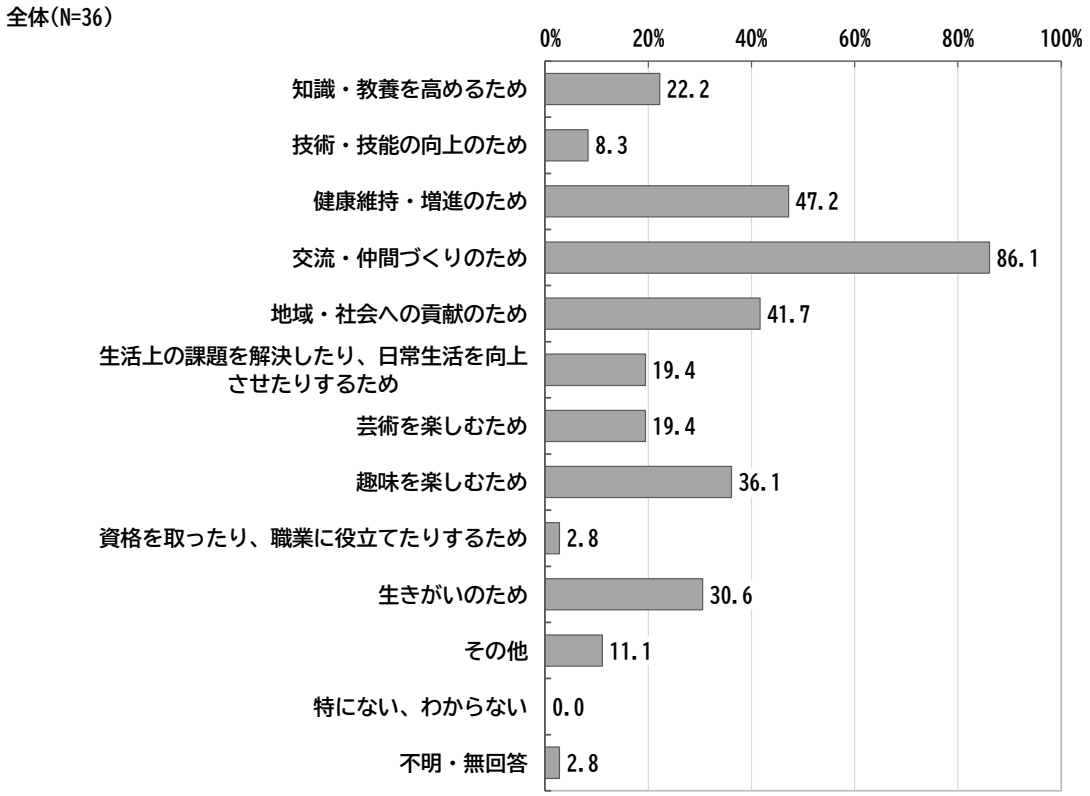
問3　貴区・自治会の公民館では、主にどのような分野の活動を行ってきましたか。（○はいくつでも）

公民館における主な活動分野についてみると、「スポーツ・レクリエーション（卓球、武道、ダンス、体操等）」が 52.8%と最も高く、次いで「趣味・娯楽（囲碁、手芸・工作、カラオケ等）」が 50.0%、「健康（病気予防、食生活、ウォーキング、ヨガ等）」が 47.2%となっています。



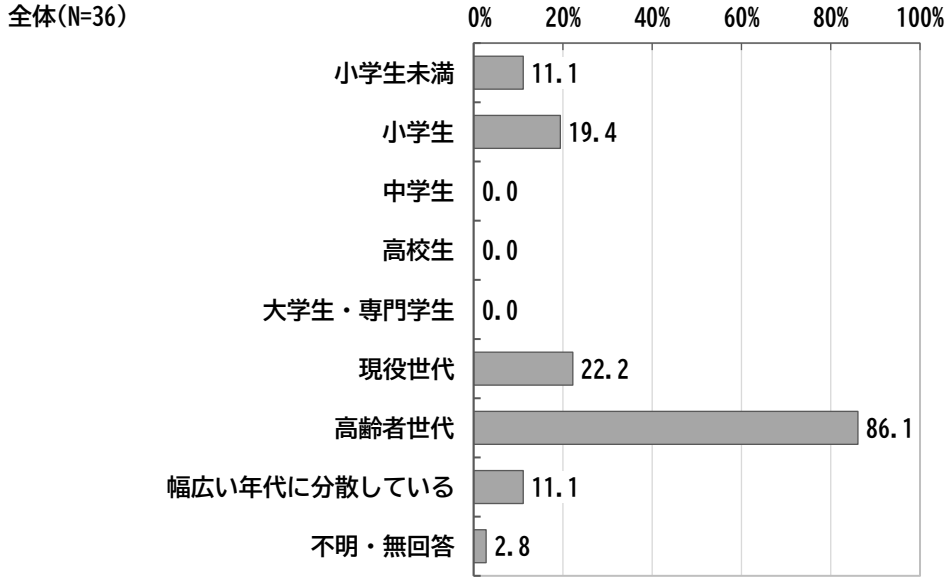
問４　貴区・自治会の公民館は、主にどのような目的で利用してきましたか。（○はいくつでも）

公民館の主な利用目的についてみると、「交流・仲間づくりのため」が 86.1%と最も高く、次いで「健康維持・増進のため」が 47.2%、「地域・社会への貢献のため」が 41.7%となっています。



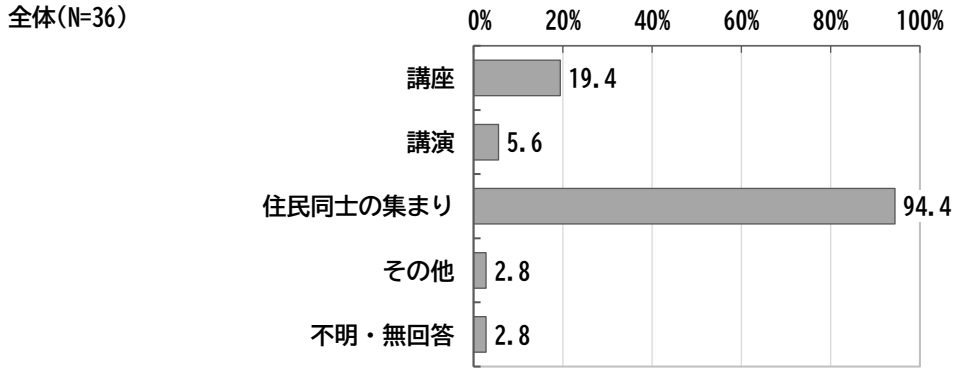
問５　貴区・自治会の公民館における生涯学習での利用者は、どの年代が多いですか。（○はいくつでも）

公民館における生涯学習での利用者の年代についてみると、「高齢者世代」が 86.1%と最も高く、次いで「現役世代」が 22.2%、「小学生」が 19.4%となっています。



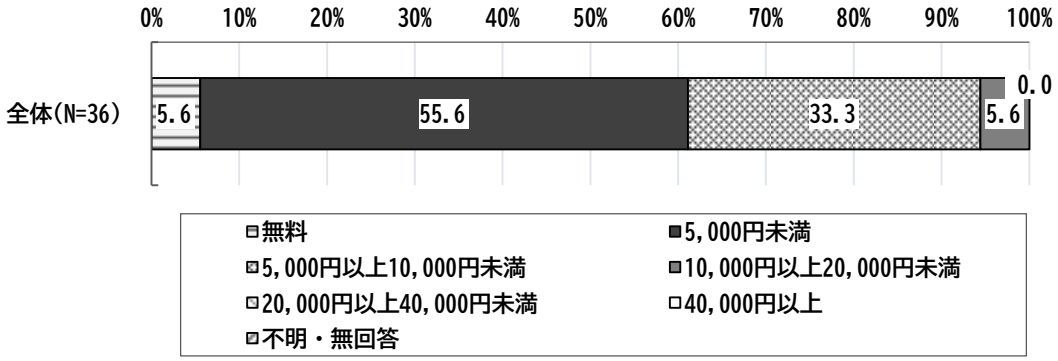
問６　貴区・自治会の公民館では、どのような形態で生涯学習の活動が行われていますか。（○はいくつでも）

生涯学習の活動形態についてみると、「住民同士の集まり」が 94.4%と最も高く、次いで「講座」が 19.4%となっています。



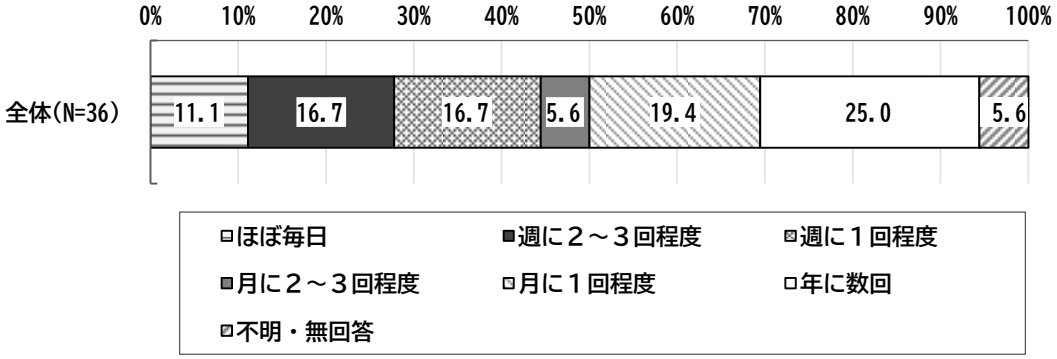
問７　区・自治会費は１世帯につき年間どのくらいですか。（ひとつだけ○）

区・自治会費（１世帯・年間）についてみると、「5,000 円未満」が 55.6%と最も高く、次いで「5,000 円以上 10,000 円未満」が 33.3%となっています。



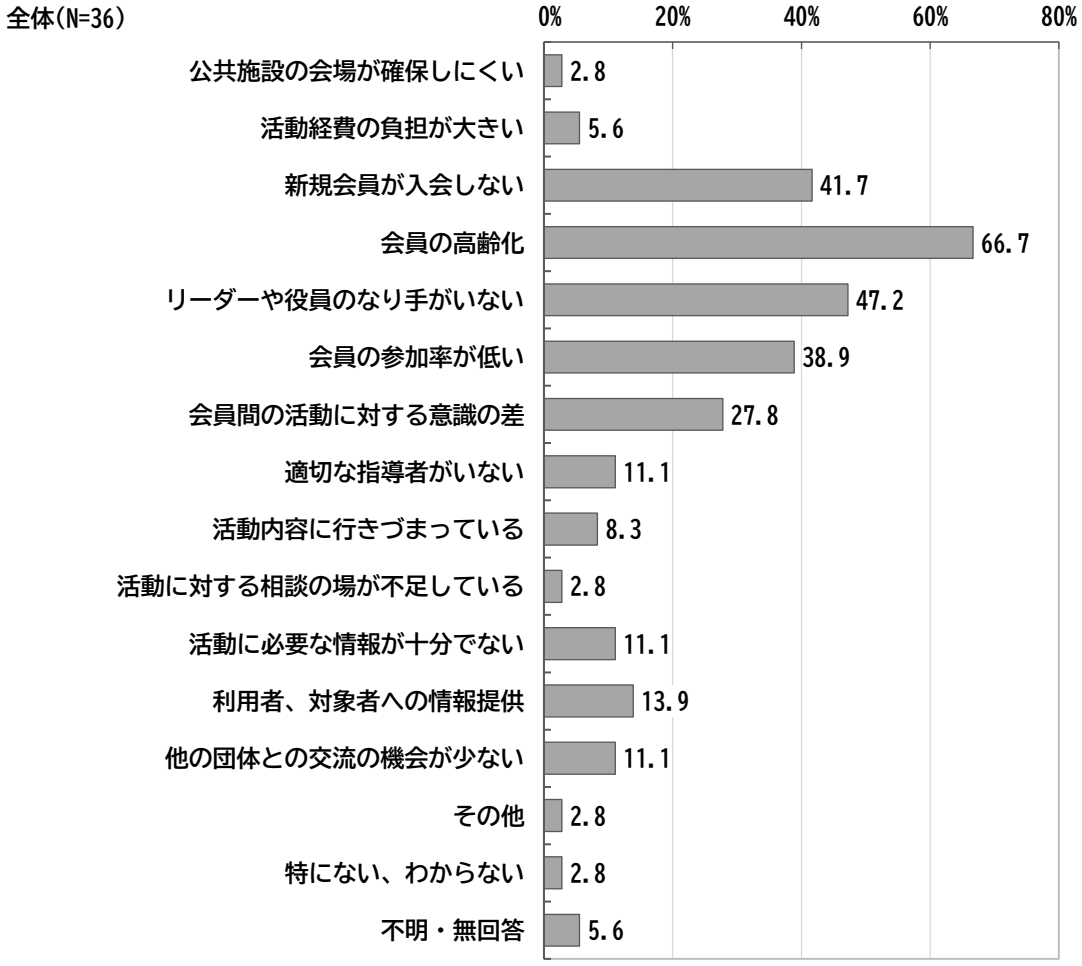
問８　活動回数はどれくらいですか。（ひとつだけ○）

活動回数についてみると、「年に数回」が 25.0%と最も高く、次いで「月に 1 回程度」が 19.4%となっています。



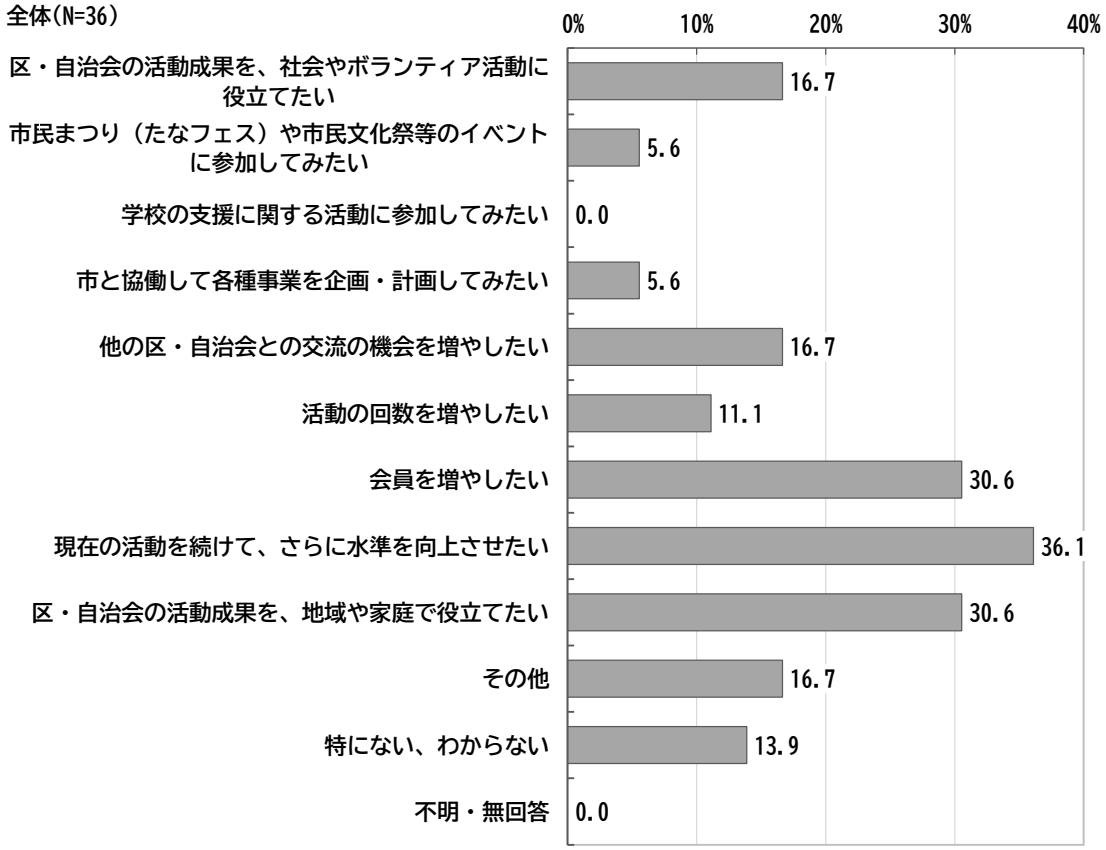
問９　貴区・自治会の公民館で活動を行う上で、どのようなことが課題となりましたか。（○はいくつでも）

活動を行う上での課題についてみると、「会員の高齢化」が 66.7%と最も高く、次いで「リーダーや役員のなり手がいない」が 47.2%、「新規会員が入会しない」が 41.7%となっています。



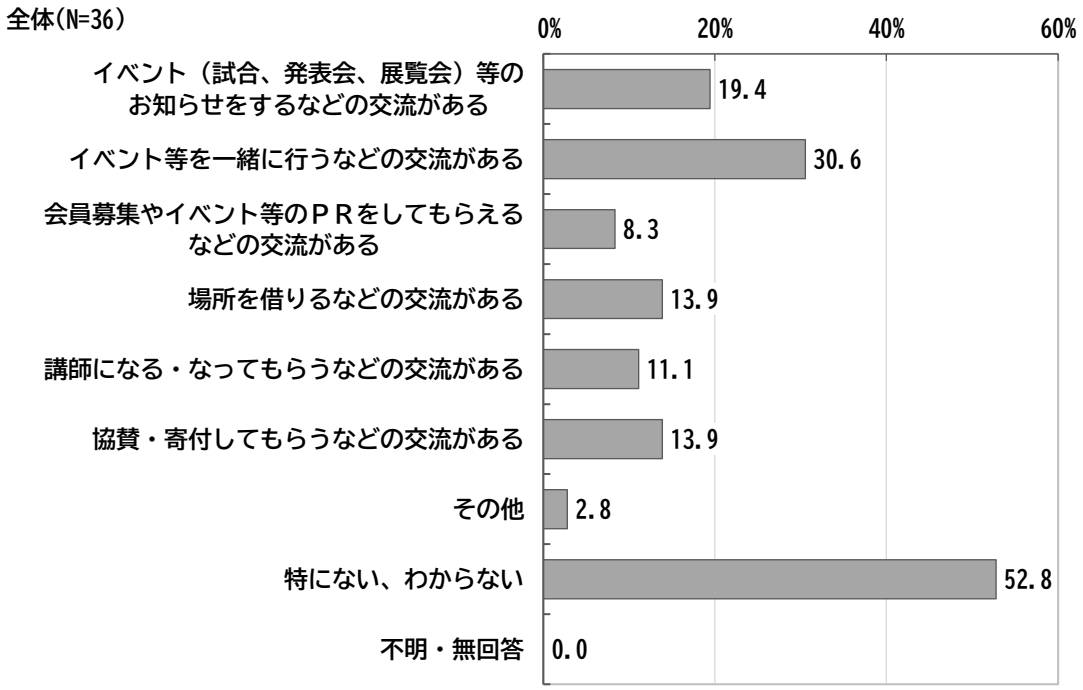
問10　今後の貴区・自治会の活動について、どのように進めていきたいですか。（○はいくつでも）

今後の活動の進め方についてみると、「現在の活動を続けて、さらに水準を向上させたい」が 36.1%と最も高く、次いで「会員を増やしたい」と「区・自治会の活動成果を、地域や家庭で役立てたい」がともに 30.6%となっています。



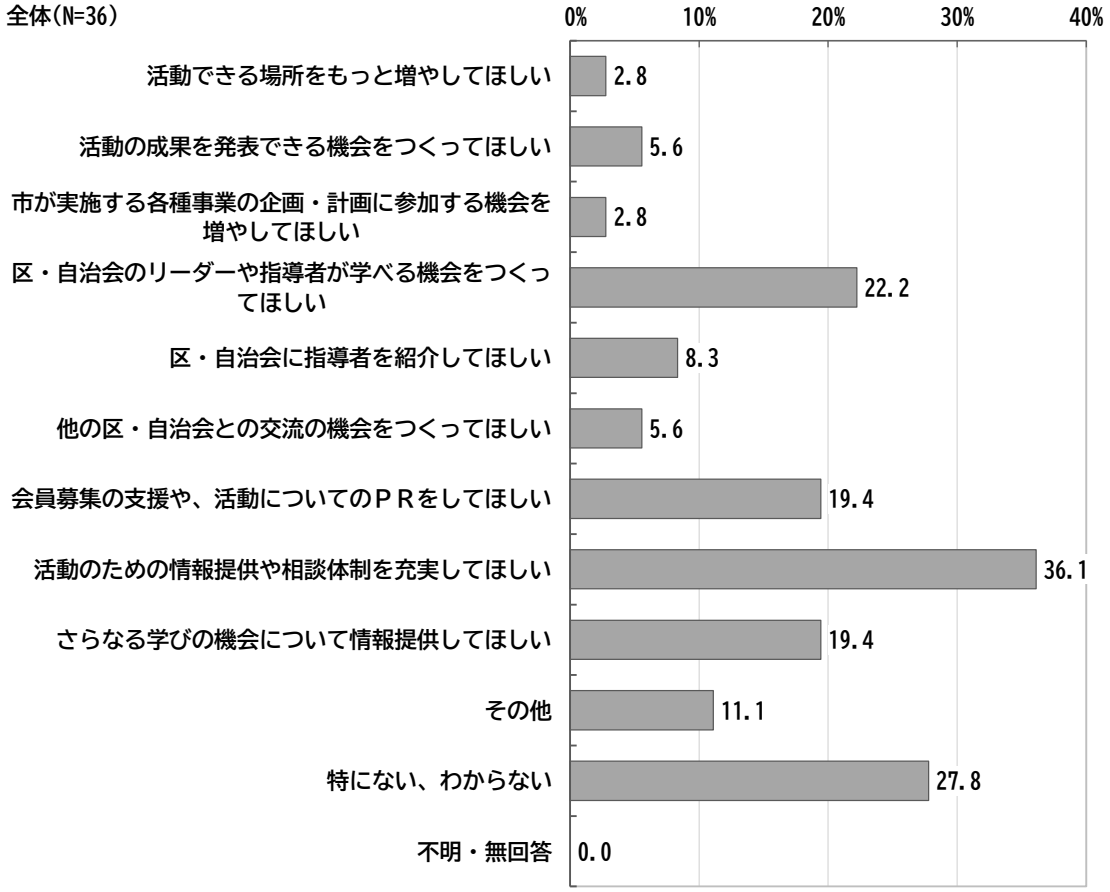
問 11　貴区・自治会では、これまでに地域の他団体や個人との交流がありましたか。（○はいくつでも）

地域の他団体や個人との交流の有無についてみると、「特にない、わからない」が 52.8%と最も高く、次いで「イベント等を一緒に行うなどの交流がある」が 30.6%、「イベント（試合、発表会、展覧会）等のお知らせをするなどの交流がある」が 19.4%となっています。



問 12　活動を続ける上で、行政に望むことは何ですか。（○はいくつでも）

活動を続ける上で行政に望むことについてみると、「活動のための情報提供や相談体制を充実してほしい」が 36.1%と最も高く、次いで「区・自治会のリーダーや指導者が学べる機会をつくってほしい」が 22.2%、「会員募集の支援や、活動についての PR をしてほしい」と「さらなる学びの機会について情報提供」が 19.4%となっています。



問 13　京田辺市内の生涯学習の取組についてお聞きします。
各項目について、現在の「満足度」と、生涯学習の取組として、どの程度重視するかという「重要度」を１点～５点でおしえてください。（ひとつだけ○）

○京田辺市内の生涯学習の取組について、各項目の「満足度」と「重要度」を５点～１点で評価してもらい、次の算式により数値化しました。
○また、重要度と満足度の差を「ニーズ度」として数値化しました。

＜算式＞

$$\text{満足度} = \frac{\text{満足度の合計値}}{\text{（有効回答数－不明・無回答）}}$$

$$\text{重要度} = \frac{\text{重要度の合計値}}{\text{（有効回答数－不明・無回答）}}$$

$$\text{ニーズ度} = \text{重要度} - \text{満足度}$$

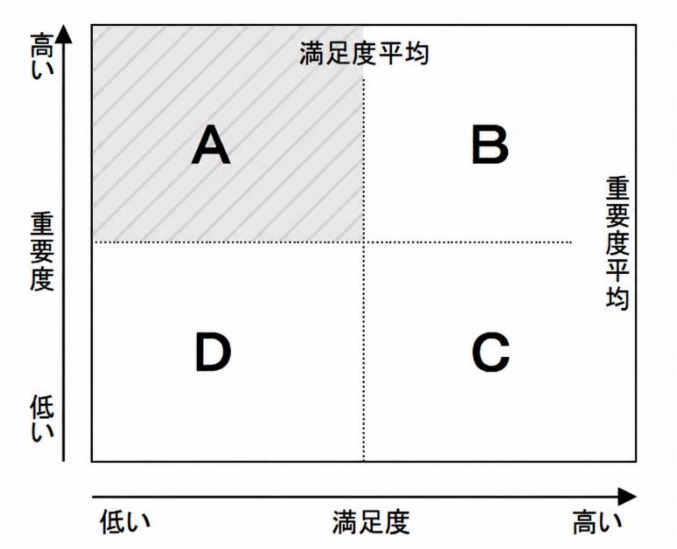
満足度の平均は 2.80、最大値は 3.18（「生涯学習に関する講座や活動の情報提供」）、最小値は 2.59（「学びや活動を地域づくりに活かす機会促進」）、重要度の平均は 3.43、最大値は 3.56（「地域で活躍する人、活動を支える人づくり」）、最小値は 3.18（「学びを活かす機会づくり」）となっています。

ニーズ度でみると、最もニーズ度が高いのは「学びや活動を地域づくりに活かす機会促進」（0.88）であり、次いで「地域で活躍する人、活動を支える人づくり」（0.82）となっています。一方、ニーズ度が最も低いのは「生涯学習に関する講座や活動の情報提供」（0.32）となっています。

No	施策	満足度	重要度	ニーズ度	分類
1	学習・文化・スポーツの機会づくり	2.79	3.35	0.56	D
2	学習施設や交流の場の充実	2.85	3.53	0.68	B
3	生涯学習に関する講座や活動の情報提供	3.18	3.50	0.32	B
4	地域で活躍する人、活動を支える人づくり	2.74	3.56	0.82	A
5	学びを通じた人とのつながりづくり	2.84	3.53	0.69	B
6	大学・企業などとの連携	2.82	3.41	0.59	C
7	学びを活かす機会づくり	2.64	3.18	0.54	D
8	市民活動を行う団体の学びや活動の支援	2.71	3.29	0.58	D
9	学びや活動を地域づくりに活かす機会促進	2.59	3.47	0.88	A
	平　　均	2.80	3.43	0.63	-

※各指標の最大値と最小値を塗りつぶしています。
※分類については次ページ以降を参照。

○縦軸に重要度、横軸に満足度をとった次の相関図により、各施策の位置づけをＡ（重点化・見直し領域）、Ｂ（現状維持領域）、Ｃ（現状維持・見直し領域）、Ｄ（改善・見直し領域）に分類しました。



＜施策の位置づけ＞

Ａ．重要度が高く、満足度が低い（重点化・見直し領域）

重要度は高いが満足度が相対的に低く、施策の重点化や抜本的な見直しなども含め満足度を高める必要のある領域。

Ｂ．重要度、満足度ともに高い（現状維持領域）

重要度も満足度も高く、現時点での満足度の水準を維持していくことが必要な領域。

Ｃ．重要度が低く、満足度が高い（現状維持・見直し領域）

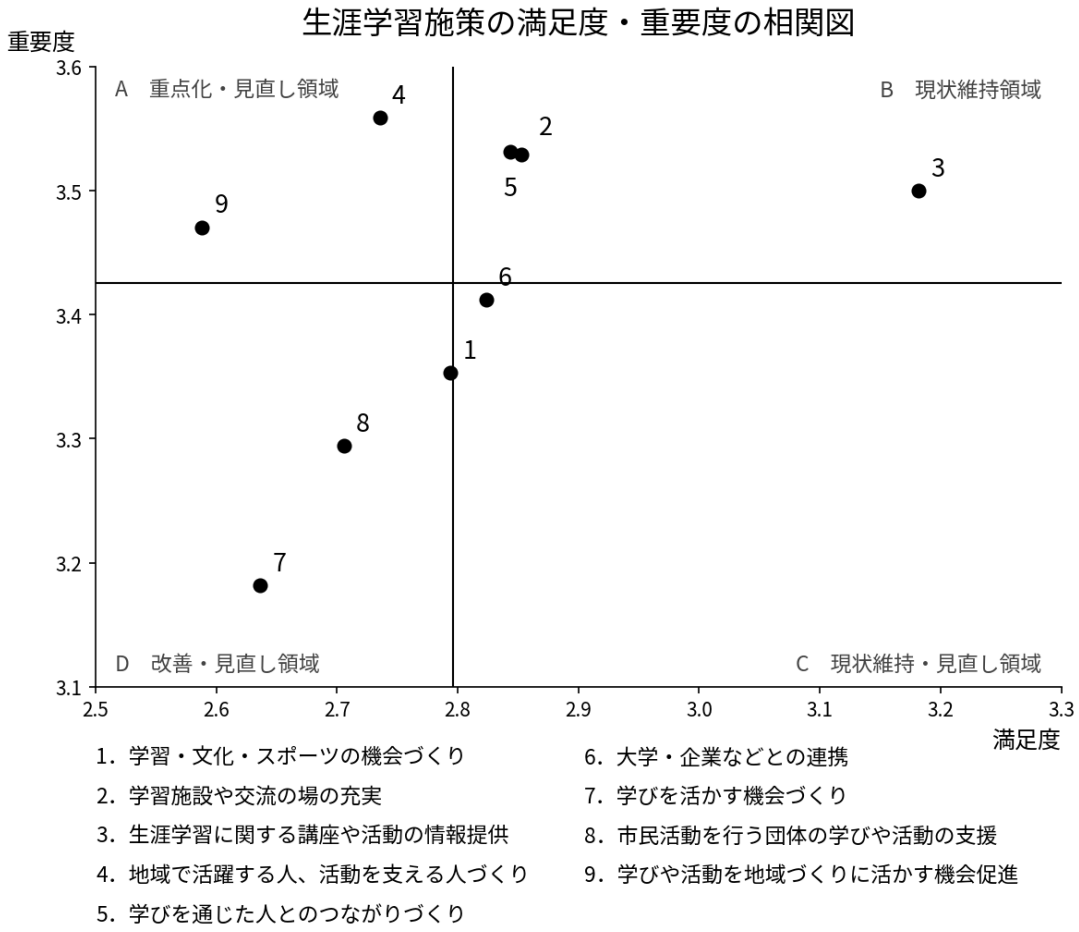
重要度は低いものの満足度が高く、満足度の水準を維持していくか、あるいは施策のあり方を含めて見直す必要のある領域。

Ｄ．重要度、満足度ともに低い（改善・見直し領域）

重要度も満足度も低く、施策の目的やニーズを再確認するとともに、施策のあり方や進め方そのものをあらためて見直す必要のある領域。

相関図により各施策の位置づけを分類したところ、９項目中、Ａ（重点化・見直し領域）が２項目、Ｂ（現状維持領域）が３項目、Ｃ（現状維持・見直し領域）が１項目、Ｄ（改善・見直し領域）が３項目となっています。

特にＡ（重点化・見直し領域）に位置づけられた「４．地域で活躍する人、活動を支える人づくり」と「９．学びや活動を地域づくりに活かす機会促進」については、重要度が高い一方で満足度が相対的に低く、優先的な取組の充実が求められます。



1．学習・文化・スポーツの機会づくり
2．学習施設や交流の場の充実
3．生涯学習に関する講座や活動の情報提供
4．地域で活躍する人、活動を支える人づくり
5．学びを通じた人とのつながりづくり
6．大学・企業などとの連携
7．学びを活かす機会づくり
8．市民活動を行う団体の学びや活動の支援
9．学びや活動を地域づくりに活かす機会促進

【自由記述】

最後に、生涯学習活動を通じて感じていることやご提案、また、生涯学習を通じて解決したい地域の課題等について、ご自由にお書きください。

【自由記述の傾向】

自由記述には、有効回答 36 区・自治会のうち 12 区・自治会（約 33%）の記入がありました。回答内容を大別すると、次のような傾向がみられました（1 件の回答に複数の内容が含まれる場合があるため、件数はおおよその目安です）。

傾向	件数(目安)	主な内容
高齢化に伴う担い手不足・自治会運営の困難	5 件	役員の成り手不足、活動の継続困難、役員輪番制による知識・経験の継承の難しさ、負担の大きさ、持続可能な運営に向けた行政の知恵の要請
公民館の運営・利用に関する課題	3 件	古参サークル・自治会活動の予約で新規参入が困難、公民館未設置地区への設立協力要望、指導者手配等の市による負担軽減の要望
コーディネーター・運営人材の確保	3 件	コーディネーター発掘・充実の必要性、学童代わりとなる人材確保、市による指導者依頼などの主体的関与への期待
子ども・若年層向け活動の充実要望	2 件	高齢者偏重と感じる施策への懸念、子ども向けの体験・活動機会の拡充要望
参加のハードル・情報伝達に関する課題	2 件	心理的ハードルや運営の仕組みが参加の妨げになっている、交通機関(バス減便)により生涯学習事業に参加しづらい
新たな仕組み・行政連携の提案	2 件	小学校区単位のまちづくり協議会推進による自治会活動の補完、行政からの知恵の提供への期待
生涯学習の概念・呼称に関する意見	2 件	「生涯学習」という言葉の堅苦しさ・より柔らかいネーミングへの要望、日常のふるまい(挨拶等)も生涯学習であるという捉え方
物価高による事業継続への財政的支援要望	1 件	区の独自事業の費用面での補助・現状維持支援の要望